

リアルリンク

W J Mシリーズ

W J M□-□-□ F□□

V 2 . 0 1

S N V T s 取扱説明書

2 0 1 3 年 3 月 1 9 日

渡辺電機工業株式会社

本取扱説明書は、改善のため予告なしに一部変更することがありますのでご了承ください。

目 次

1. X I Fファイルご使用の際	3
2. プログラム I D	3
3. ノードセルフドキュメント	3
4. ネットワーク変数	4
4-1. ノードリセット時のS N V T sの送信	4
4-2. 一定間隔でのネットワーク変数送信(バインディング時)	6
4-3. ヒステリシスによるネットワーク変数送信(バインディング時)	7
4-4. 通信異常時の処理(バインディング時)	7
4-5. ネットワーク変数の更新間隔(ポーリング時)	8
4-6. 機能ユニット追加時の注意事項	8
5. 基本のオブジェクト	9
5-1. ノードオブジェクト	9
5-1-1. n v i R e q u e s t	9
5-1-2. n v o S t a t u s	9
5-1-3. n v i T i m e _ S e t	10
5-1-4. n c i L o c a t i o n _ N o d e	10
5-1-5. n c i M a x _ s e n d _ t i m e	10
5-1-6. n c i M i n _ s e n d _ t i m e	13
5-1-7. n c i M a s k D l y	13
5-1-8. ネットワーク変数リスト	13
5-2. デマンドオブジェクト	14
5-2-1. 測定内容と条件	15
5-2-2. ネットワーク変数リスト (デマンド1)	16
5-2-3. ネットワーク変数リスト (デマンド2)	19
6. 機能ユニット	22
6-1. 直流入力ユニット(W J F - A I 1 6)・電流入力タイプ	22
6-1-1. 測定内容と条件	22
6-1-2. 設定方法	22
6-1-3. ネットワーク変数リスト	23
6-2. 直流入力ユニット(W J F - A I 1 6)・電圧入力タイプ	26
6-2-1. 測定内容と条件	26
6-2-2. 設定方法	26
6-2-3. ネットワーク変数リスト	27
6-3. 交流電流入力ユニット(W J F - C T 4、W J F - A E 8)	30
6-3-1. 測定内容と条件	30
6-3-2. 設定方法	31
6-3-3. ネットワーク変数リスト	32
6-4. 交流電圧入力ユニット(W J F - V T 4)	35
6-4-1. 測定内容と条件	35
6-4-2. 設定方法	36
6-4-3. ネットワーク変数リスト	37
6-5. 測温抵抗体ユニット(W J F - R I 8)	38
6-5-1. 測定内容と条件	38
6-5-2. 設定方法	38
6-5-3. ネットワーク変数リスト	39
6-6. サーミスタ入力ユニット(W J F - T H I 1 6)	41
6-6-1. 測定内容と条件	41
6-6-2. 設定方法	41
6-6-3. ネットワーク変数リスト	42

6-7. 電力監視ユニット(WJF-PA2、WJF-PE4、WJF-PA34)	45
6-7-1. 測定内容と条件	46
6-7-2. 設定方法	49
6-7-3. 電力量・最大値リセット方法	52
6-7-4. ネットワーク変数リスト	53
6-8. デジタル入力ユニット(WJF-DI1605、WJF-DI1624)	58
6-8-1. 測定内容と条件	58
6-8-2. 設定方法	59
6-8-3. パルスカウント値・ON時間積算値リセット方法	59
6-8-4. ネットワーク変数リスト	60
6-9. デジタル出力ユニット(WJF-DO16R、WJF-DO16T)	65
6-9-1. 測定内容と条件	65
6-9-2. 設定方法	72
6-9-3. ネットワーク変数リスト	73
6-10. RS232ユニット(WJF-STO)	79
7. 注意事項	85
7-1. デマンドオブジェクトのネットワーク変数送信	85
7-2. デマンドオブジェクトのnviRequest, nvoStatusについて	85
7-3. 起動中（電源投入後にメインユニットのステータスLEDが スクロールする期間）のNVI受信について	86
7-4. NVO送信中のNVI受信について	86

1. X I Fファイルご使用の際

W J MシリーズのX I Fを使用する場合は、W R S-X I F（X I F作成ツール）を用いてファイルを作成して下さい。
詳細の使用方法は、W R S-X I F（X I F作成ツール）取扱説明書を参照してください。

2. プログラム I D

W J Mシリーズのノードは、接続されているユニットの構成によってプログラム I Dが変化します。

8 0 : 0 0 : 7 B : A B : C D : E F : G H : 4 0

A～Hが各ユニットの位置に対応しており、値は機能ユニットの種類によって決められた値になります。

値については、「6. 機能ユニット」にプログラム I D番号の記述がありますのでそちらを参照してください。

機能ユニットが接続されていない場合の値は、「0」になります。

※ユニットの構成にR S 2 3 2 Cユニットを含む場合、接続可能なユニット数は4以下となります。

この場合E F : G Hは**8 0 : 0 0**になります。

3. ノードセルフドキュメント

W J Mシリーズのノードは、接続されているユニットの構成によってノードセルフドキュメントが変化します。

**"&3. 0@0NodeObject, A, B, C, . . .
. . . , G, H, 20010I_Demand, 20010J_Demand"**

A～Hが各ユニットのオブジェクトに対応しており、機能ユニットの種類によって決められた文字列になります。

各ユニットの文字列については、「6. 機能ユニット」にノードセルフドキュメントの記述がありますのでそちらを参照してください。

機能ユニットが接続されていない場合は、文字列無しになります。

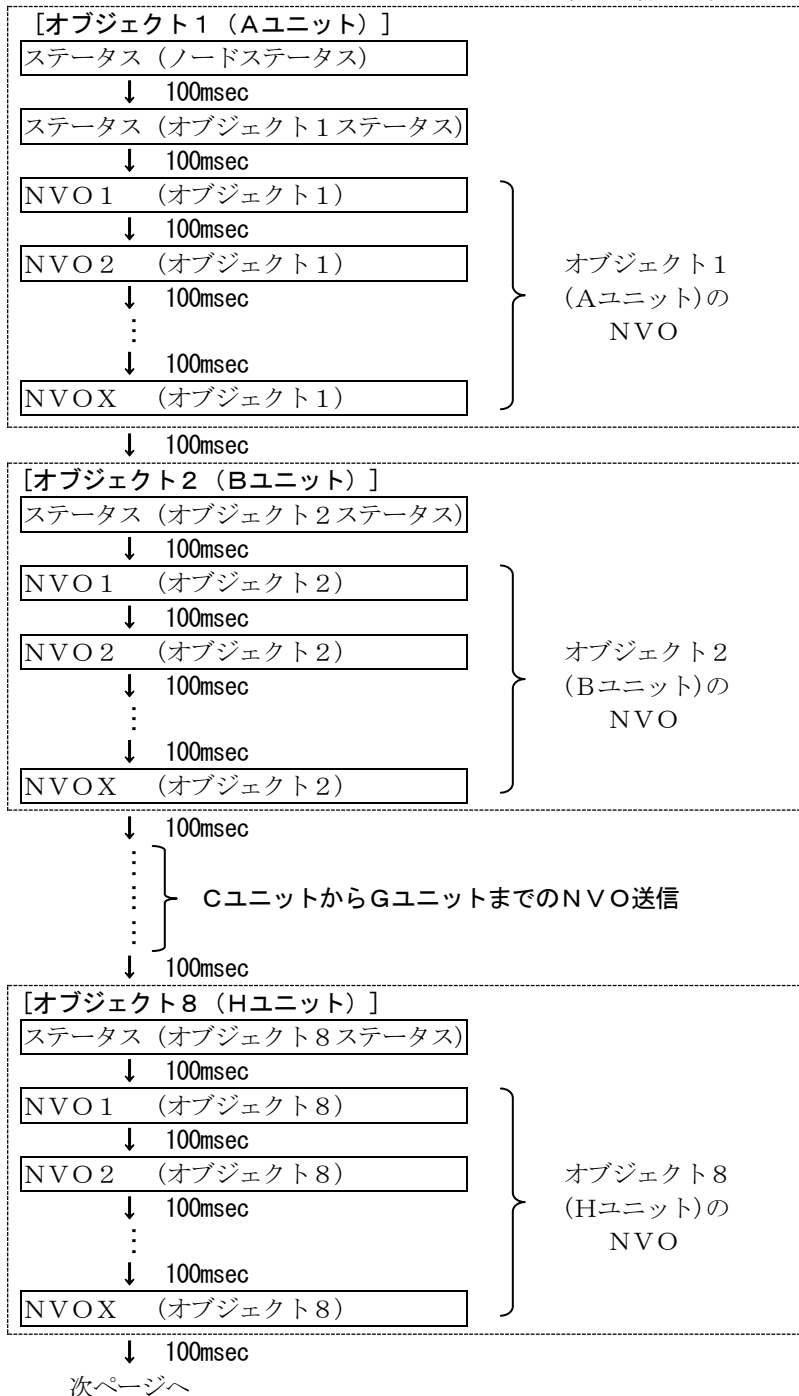
4. ネットワーク変数

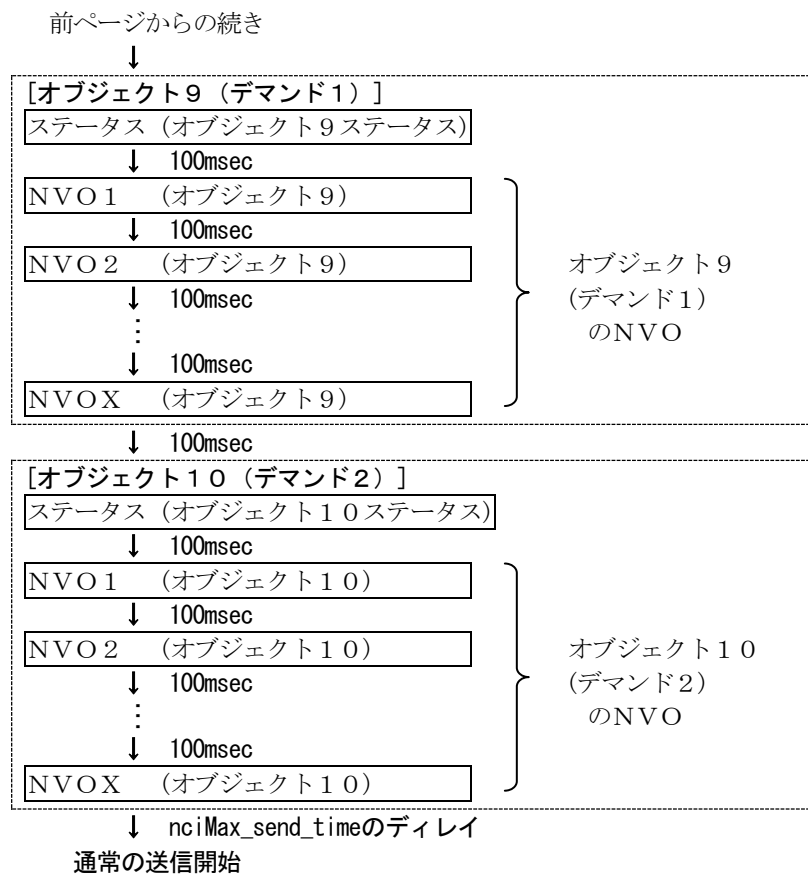
4-1. 電源投入時のSNVT s 送信

電源投入時はスタートアップディレイ（アドレスのサブネットNo×0.2秒 + アドレスのノードNo×1秒）後、またTELNETのrstコマンドからの再起動時は約30秒後、ステータスとネットワーク変数(NVO)を100msec間隔で送信します。（電源投入時、送信開始までには約30秒以上かかります（イニシャル処理のため））
※デジタル出力ユニット(WJF-DO16R、WJF-DO16T)が接続されている場合、そのオブジェクトのネットワーク変数(nvoD0_Stateを除く)は送信されません。

電源投入または再起動

- ↓ 電源投入の場合、スタートアップディレイ時間後(サブネットNo×0.2秒+ノードNo×1秒後)
ただし、スタートアップディレイ時間がイニシャル処理時間より短い場合、イニシャル処理完了後(約30秒後)
- ↓ TELNETのrstコマンドからの再起動の場合、約30秒後





※スタートアップディレイは、電源投入後に出力ネットワーク変数の送信を開始するまでの時間です。
 ノードごとに異なる時間差を設けることにより、多数のノードが同時に電源投入された場合のネットワークの混雑を抑制します。

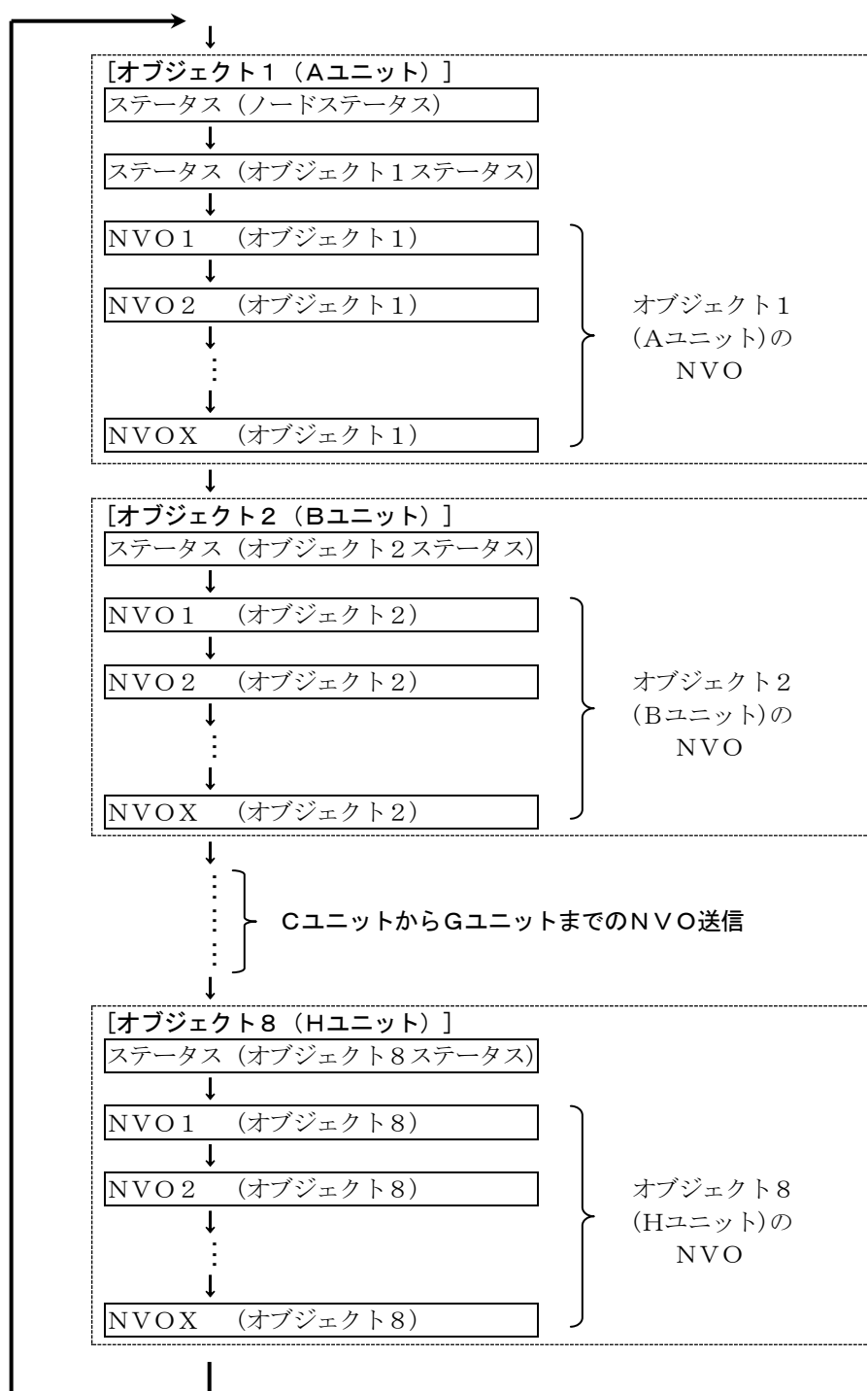
・ 注意

スタートアップディレイ中、および出力ネットワーク変数が送信される前にネットワーク変数を読み出すと0データを応答しますので積算データの差分計算を行う際はご注意ください。

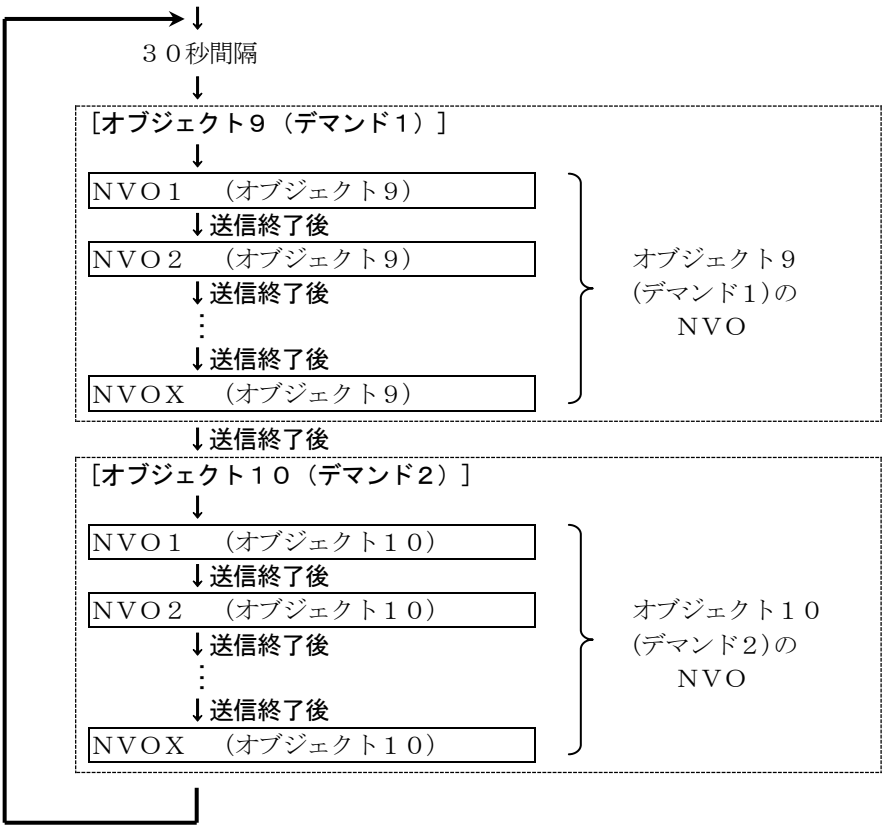
4-2. 一定間隔でのネットワーク変数送信(バインディング時)

電源投入時のNVO送信が終了しますと以下の手順でNVOが送信されます。

※デジタル出力ユニット(WJF-DO16R、WJF-DO16T)が接続されている場合、そのオブジェクトのネットワーク変数(nvoD0_Stateを除く)は送信されません。



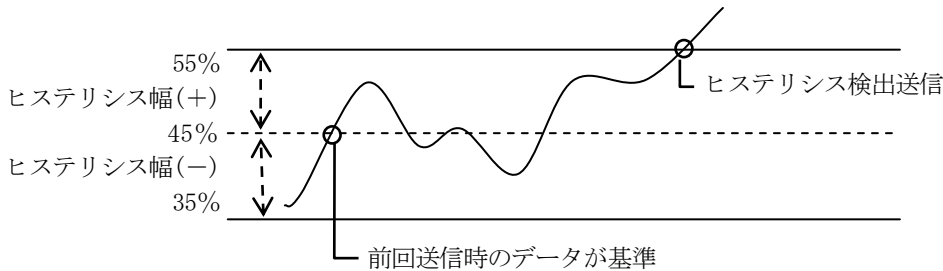
前述したタイミングとは個別に毎回30秒間隔で、デマンド1、デマンド2のNVO送信処理が行われます。



4-3. ヒステリシスによるネットワーク変数送信(バインディング時)

各測定値が現在のネットワーク変数の値を基準に”ncixxDelta_xxx”で設定した幅を超えた時にネットワーク変数の送信を行ないます。

例) 直流入力ユニット(電流入力タイプ)で”nciDC_ADelta1A”が10%の設定で、直流電流のネットワーク変数が45%で送信した場合、55%を超えた時もしくは35%未満になった時ネットワーク変数の送信を行ないます。

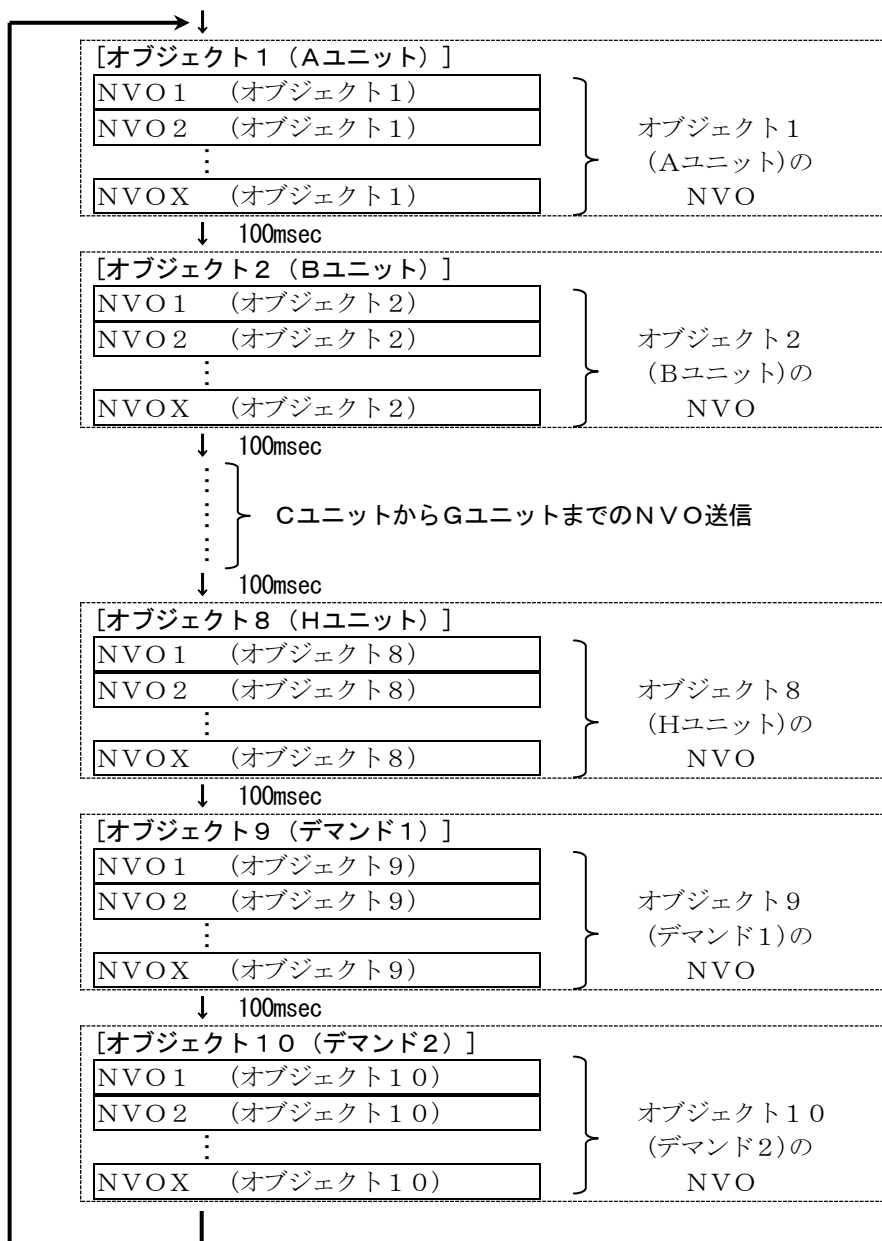


4-4. 通信異常時の処理(バインディング時)

ネットワーク変数の送信に失敗した場合、送信後2秒間送信処理を停止します。(トラフィック低減処理)

4-5. ネットワーク変数の更新間隔(ポーリング時)

ネットワーク変数をポーリングで値を取得した場合は、以下のタイミングでネットワーク変数の更新が行われます。
 ※ネットワーク変数をポーリングする時は、タイムアウト512msec以上の時間で行って下さい。



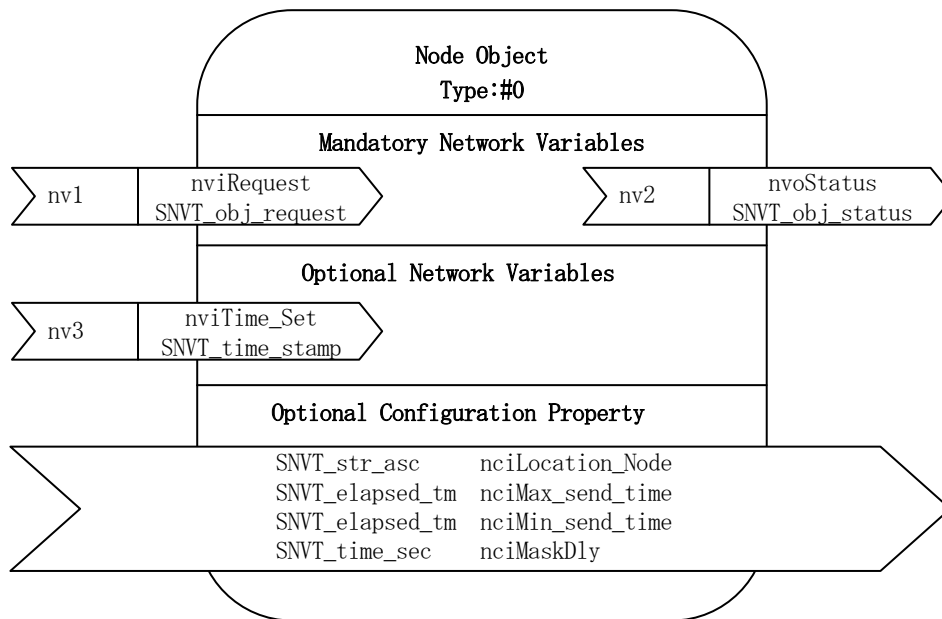
4-6. 機能ユニット追加時の注意事項

機能ユニットを追加・ユニット位置の変更した場合は、ネットワーク変数の情報が更新され、ネットワーク変数の設定値がデフォルトに戻ります。

機能ユニットを抜き取った場合は、抜き取る前のユニット構成で動作を行います。
 ネットワーク変数の設定値も抜き取る前の値を保持します。

5. 基本のオブジェクト

5-1. ノードオブジェクト



5-1-1. nviRequest

下記のオブジェクトリクエストを受け付けます。

RQ_NORMAL	…NVOとNVIのネットワーク変数送信・受信の禁止状態を解除。 自己診断の停止（オブジェクトIDを“0”に指定したときのみ）。
RQ_DISABLED	…NVOの送信とNVIの受信を禁止状態にする。 電力監視ユニットのオブジェクトは、禁止状態中でも電力測定を継続する。 デジタル入力ユニットのオブジェクトは、禁止状態中でもパルスカウント積算、 ON時間積算を継続する。 RQ_NORMALまたはRQ_ENABLEを受信すると禁止状態が解除される。
RQ_UPDATE_STATUS	…現在のステータスを要求。
RQ_SELF_TEST	…自己診断の開始（オブジェクトIDを“0”に指定したときのみ）。
RQ_REPORT_MASK	…ステータスで使用しているビット情報を要求。
RQ_ENABLE	…NVOとNVIのネットワーク変数送信・受信の禁止状態を解除。
RQ_CLEAR_STATUS	…electrical_fault、unable_to_measure、comm_failureのビットのクリア要求。

5-1-2. nvoStatus

下記のステータスを通知します。

invalid_id	…nviRequestのオブジェクトIDの指定が範囲外。
invalid_request	…nviRequestのオブジェクトリクエストが無効。
disabled	…NVOとNVIのネットワーク変数送信・受信の禁止。
electrical_fault	…ハードウェアエラーを検出。
unable_to_measure	…入力電圧なしを検出。（電力監視ユニットのみ）
comm_failure	…ネットワーク変数の通信エラー検出。
self_test_in_progress	…自己診断中。
in_override	…強制停止中。（デジタル出力ユニットのみ）
report_mask	…ステータスの内容が使用ビットのデータである。

5-1-3. nviTime_Set

WJM本体にある時計の時刻を設定します。

※nviTime_Setのyearには「西暦」と「曜日」の2つの値を入れるようにします。

yearの100の位に「曜日」を指定します。

例) 2005年の火曜日としたい場合は、 $2005 + 200 = 2205$ となります。

year	…西暦を入れてください。
year(100の位)	…曜日を入れてください。(0:日 1:月 2:火 3:水 4:木 5:金 6:土)
month	…月を入れてください。
day	…日を入れてください。
hour	…時間を入れてください。
minute	…分を入れてください。
second	…秒を入れてください。

5-1-4. nciLocation_Node

WJM本体にコメントを書き込みます。半角30文字まで書き込むことができます。

デフォルトは、文字列なしです。

5-1-5. nciMax_send_time

「4-2. 一定間隔でのネットワーク変数送信(バインディング時)」で記述した送信手順での送信方法と、送信間隔の設定をします。

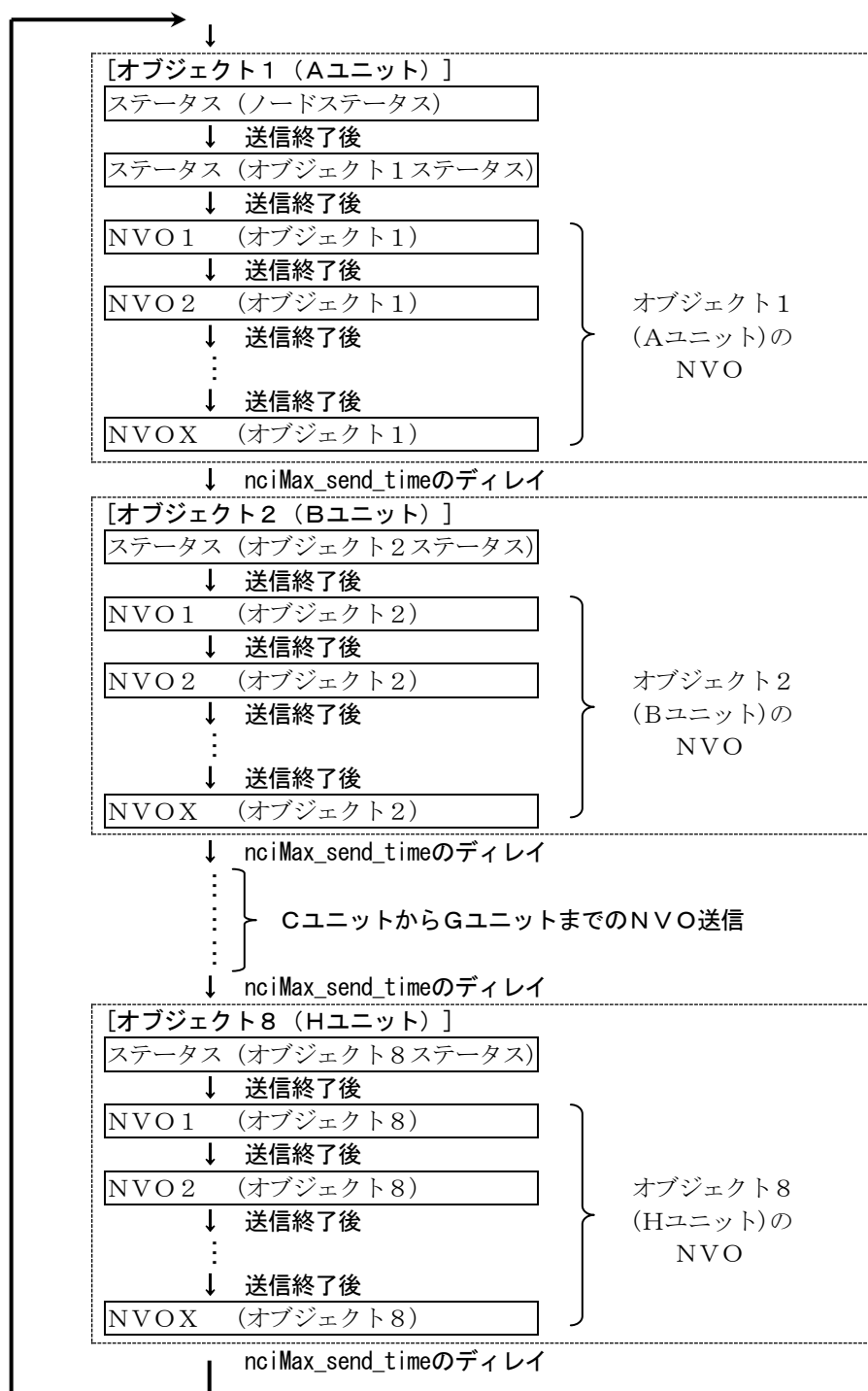
送信方法として「オブジェクト送信モード」と「NV送信モード」があります。

デフォルトは、NV送信モードの300msecです。

設定有効範囲は100msec～1時間で、設定間隔は100msec単位です。

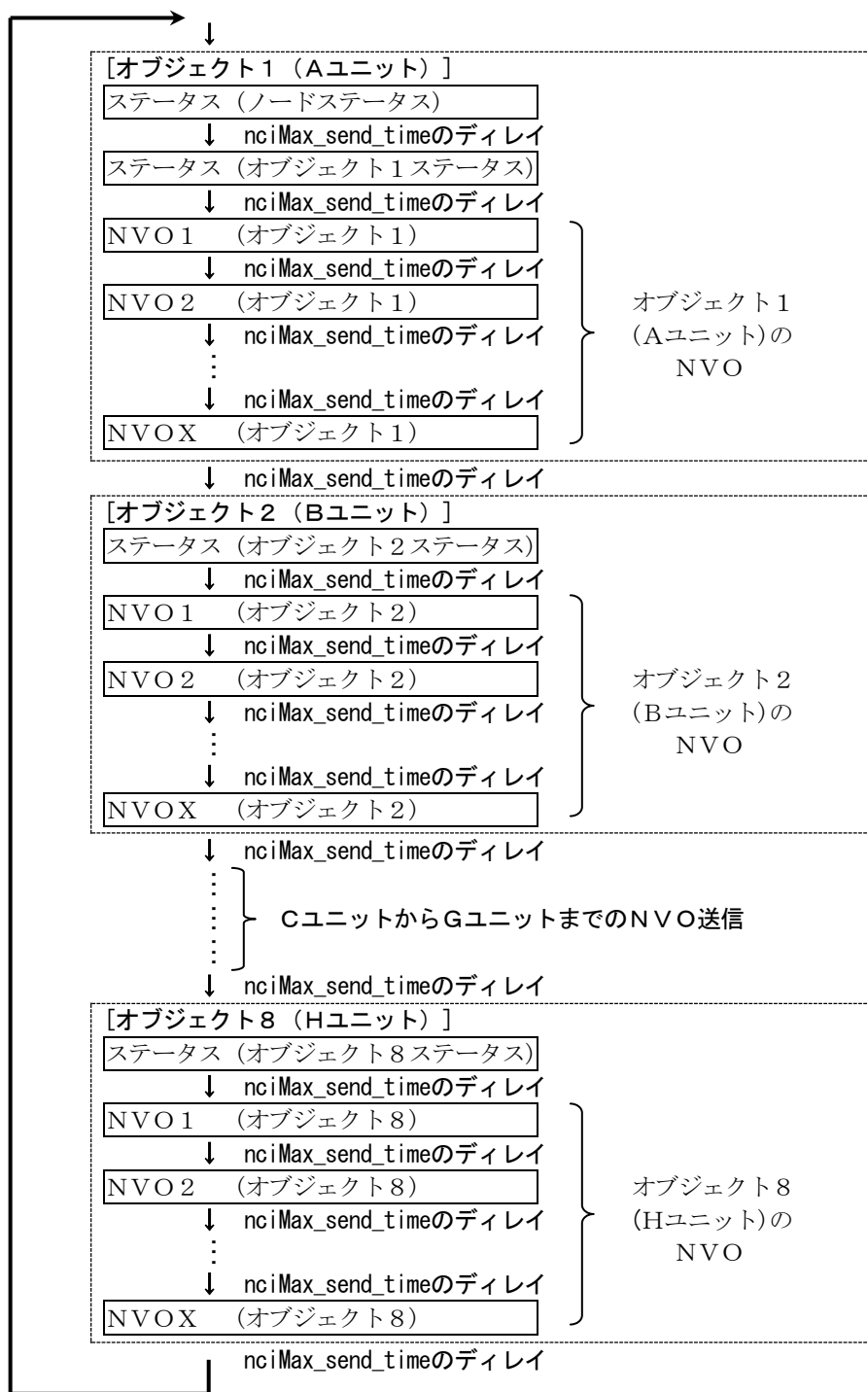
○オブジェクト送信

nciMax_send_timeのdayを"1"以外に設定した場合、オブジェクト単位にnciMax_send_timeの間隔で送信します。
同一オブジェクトのNVOは送信終了後すぐに、次のNVOの送信を行ないます。



○NV送信（デフォルト）

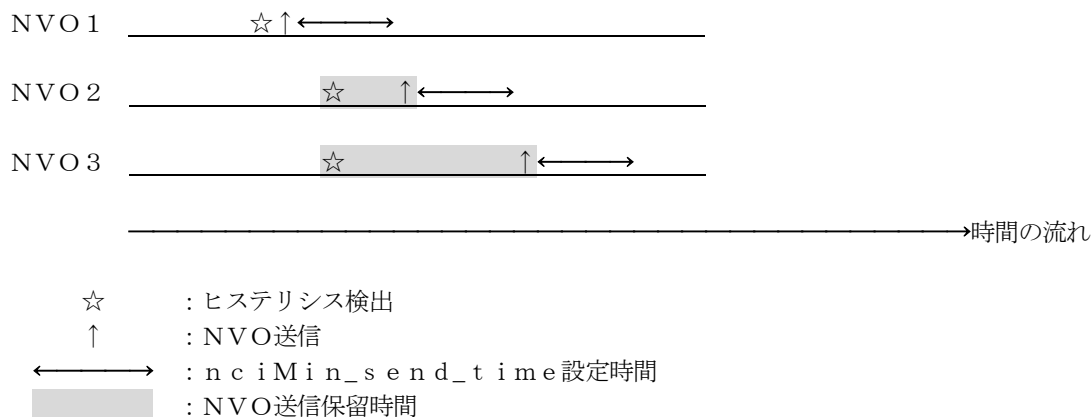
nciMax_send_timeのdayを“1”に設定した場合、NVO単位にnciMax_send_timeの間隔で送信します。



5-1-6. nciMin_send_time

「4-3. ヒステリシスによるネットワーク変数送信(バインディング時)」で記述した送信方法でNVOを送信した後、ネットワーク変数の送信を保留させておく時間を設定します。
デフォルトは、0 secです。

設定有効範囲は1 0 0msec～1 時間で、設定間隔は1 0 0msec単位です。



5-1-7. nciMaskDly

電力監視ユニットが接続されていた時、「電流最大値」と「電力最大値」の要素が電源投入から測定開始するまでの未測定時間を設定します。
設定有効範囲は0～1 8 0 秒です。デフォルトは1 秒です。

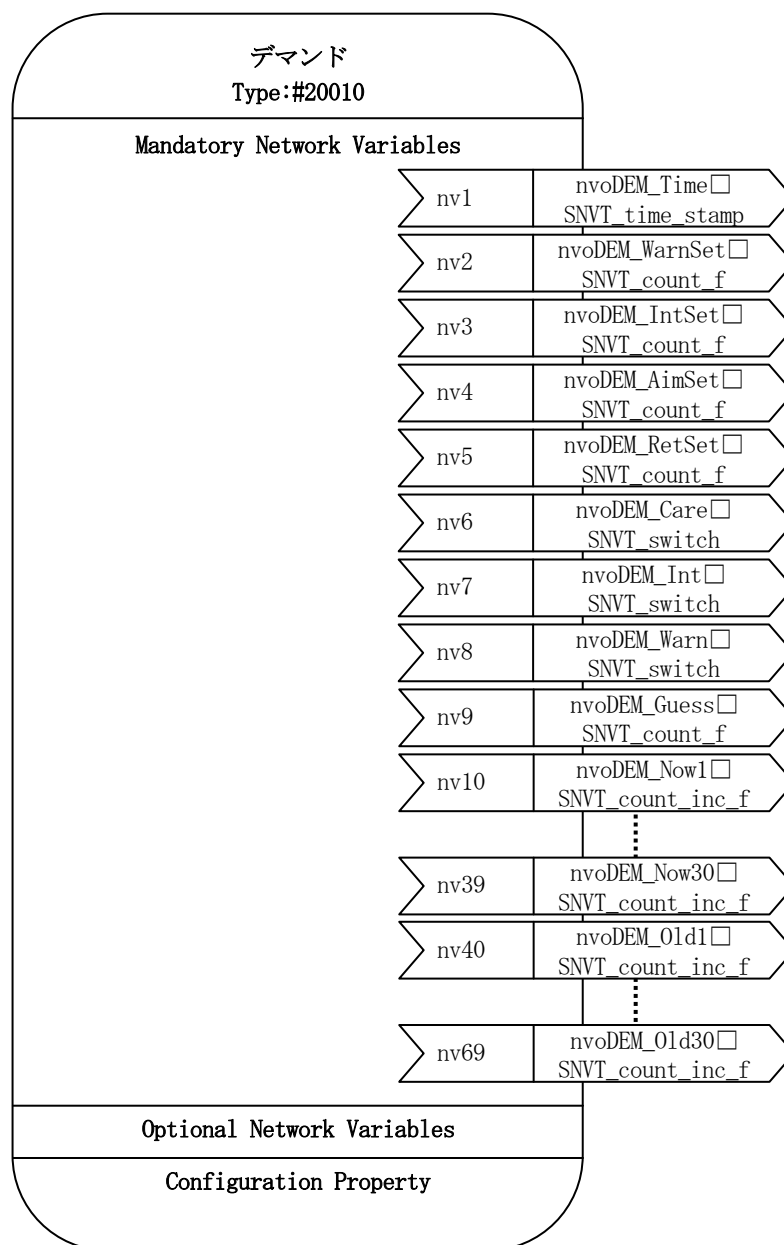
5-1-8. ネットワーク変数リスト

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
1	nvi	nviRequest	SNVT_obj_request	@00 01; ObjectRequest	オブジェクトリクエスト
2	nvo	nvoStatus	SNVT_obj_status	@00 02; ObjectStatus	オブジェクトステータス
3	nvi	nviTime_Set	SNVT_time_stamp	@00 03; RTC_Setting	時刻設定
4	nci	nciLocation_Node	SNVT_str_asc	&0,,0\x80,17; PhysicalLocation	ロケーション
5	nci	nciMax_send_time	SNVT_elapsed_tm	&0,,0\x80,22; SendHeartbeat	送信インターバル
6	nci	nciMin_send_time	SNVT_elapsed_tm	&0,,0\x80,24; SendThrottle	非送信時間
7	nci	nciMaskDly	SNVT_time_sec	&0,,0\x80,96; PowerOnDelay	電力ユニット「最大値」 マスク時間(秒)

5-2. デマンドオブジェクト

※このネットワーク変数の内容は、デマンドのオプション機能が有効の場合にご使用いただけます。

設定方法の詳細は、「蓄積設定ツール取扱説明書 ジョイントモジュールデマンド設定」を参照してください。



(□には、"I"、"J"の文字が入ります)

"I" は蓄積設定ツール デマンド設定の監視No1 に対応しています

"J" は蓄積設定ツール デマンド設定の監視No2 に対応しています

5-2-1. 測定内容と条件

要 素	測 定 内 容・条 件	
デマンド最新 更新時刻	デマンドデータを最後に更新した時刻を表示します。	
	条 件	デマンド最新更新時刻
	デマンド設定 無効	year、month、day、hour、 minute、second すべて 0
警報電力 設定値 (kW)	設定された警報電力の値を表示します。	
	条 件	警報電力 設定値
	デマンド設定 無効	0 (kW)
遮断電力 設定値 (kW)	設定された遮断電力の値を表示します。	
	条 件	遮断電力 設定値
	デマンド設定 無効	0 (kW)
目標電力 設定値 (kW)	設定された目標電力の値を表示します。	
	条 件	目標電力 設定値
	デマンド設定 無効	0 (kW)
復帰電力 設定値 (kW)	設定された復帰電力の値を表示します。	
	条 件	復帰電力 設定値
	デマンド設定 無効	0 (kW)
注意警報 状態	注意警報の発生状態を表示します。 現在のデマンドデータが現在目標電力を超えた場合に、value=100 state=TRUEとなります。 現在のデマンドデータが現在目標電力を下回った場合に、value=0 state=FALSEとなります。	
	条 件	注意警報 状態
	デマンド設定 無効	value=0 state=FALSE
遮断警報 状態	遮断警報の発生状態を表示します。 [遮断、復帰電力設定方法に調整電力値を設定] 注意警報発生中で、調整電力が遮断電力を超えたときvalue=100 state=TRUEとなります。 注意警報発生中でなく、調整電力が遮断電力を下回ったときvalue=0 state=FALSEとなります。 [遮断、復帰電力設定方法に現在電力値を設定] 現在のデマンドデータが遮断電力を超えた場合に、value=100 state=TRUEとなります。 現在のデマンドデータが遮断電力を下回った場合に、value=0 state=FALSEとなります。	
	条 件	遮断警報 状態
	デマンド設定 無効	value=0 state=FALSE
警報電力超過 状態	警報電力超過の発生状態を表示します。 現在のデマンドデータが警報電力を超えた場合に、value=100 state=TRUEとなります。 現在のデマンドデータが警報電力を下回った場合に、value=0 state=FALSEとなります。	
	条 件	警報電力超過 状態
	デマンド設定 無効	value=0 state=FALSE
予測電力 (kW)	時限終了時の電力値を予測して表示します。	
	条 件	デマンド予測値
	デマンド設定 無効	0 (kW)
デマンドデータ (kW)	現在の測定しているデマンドデータ。 データ 1 ～データ 3 0 は時限を 3 0 分割した各時刻の電力値に対応しています。	
	条 件	デマンドデータ
	デマンド測定前データ	－ 1
	デマンド設定 無効	－ 1
前回 デマンドデータ (kW)	前回の時限のデマンドデータが表示されます。	
	条 件	前回デマンドデータ
	デマンド設定 無効	－ 1

5-2-2. ネットワーク変数リスト (デマンド1)

Index	In/Out Nei	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
1	nvo UnAckd	nvoDEM_TimeI	SNVT_time_stamp	@○#01; DemandOpeTime	監視No 1 デマンド最新更新時刻
2	nvo UnAckd	nvoDEM_WarnSetI	SNVT_count_f	@○#02; DemandWarningSet	監視No 1 警報電力 設定値(kW)
3	nvo UnAckd	nvoDEM_IntSetI	SNVT_count_f	@○#03; DemandIntSet	監視No 1 遮断電力 設定値(kW)
4	nvo UnAckd	nvoDEM_AimSetI	SNVT_count_f	@○#04; DemandAimSet	監視No 1 目標電力 設定値(kW)
5	nvo UnAckd	nvoDEM_RetSetI	SNVT_count_f	@○#05;Demand ReturnPowerSet	監視No 1 復帰電力 設定値(kW)
6	nvo UnAckd	nvoDEM_CareI	SNVT_switch	@○#06;DemandCare	監視No 1 注意警報 状態
7	nvo UnAckd	nvoDEM_IntI	SNVT_switch	@○#07;DemandInt	監視No 1 遮断警報 状態
8	nvo UnAckd	nvoDEM_WarnI	SNVT_switch	@○#08; DemandWarning	監視No 1 警報電力超過 状態
9	nvo UnAckd	nvoDEM_GuessI	SNVT_count_f	@○#09; DemandGuess	監視No 1 デマンド予測値
1 0	nvo UnAckd	nvoDEM_Now1I	SNVT_count_inc_f	@○#10 ;DemandNowData01	監視No 1 デマンドデータ 1 (kW)
1 1	nvo UnAckd	nvoDEM_Now2I	SNVT_count_inc_f	@○#11 ;DemandNowData02	監視No 1 デマンドデータ 2 (kW)
1 2	nvo UnAckd	nvoDEM_Now3I	SNVT_count_inc_f	@○#12 ;DemandNowData03	監視No 1 デマンドデータ 3 (kW)
1 3	nvo UnAckd	nvoDEM_Now4I	SNVT_count_inc_f	@○#13 ;DemandNowData04	監視No 1 デマンドデータ 4 (kW)
1 4	nvo UnAckd	nvoDEM_Now5I	SNVT_count_inc_f	@○#14 ;DemandNowData05	監視No 1 デマンドデータ 5 (kW)
1 5	nvo UnAckd	nvoDEM_Now6I	SNVT_count_inc_f	@○#15 ;DemandNowData06	監視No 1 デマンドデータ 6 (kW)
1 6	nvo UnAckd	nvoDEM_Now7I	SNVT_count_inc_f	@○#16 ;DemandNowData07	監視No 1 デマンドデータ 7 (kW)
1 7	nvo UnAckd	nvoDEM_Now8I	SNVT_count_inc_f	@○#17 ;DemandNowData08	監視No 1 デマンドデータ 8 (kW)
1 8	nvo UnAckd	nvoDEM_Now9I	SNVT_count_inc_f	@○#18 ;DemandNowData09	監視No 1 デマンドデータ 9 (kW)
1 9	nvo UnAckd	nvoDEM_Now10I	SNVT_count_inc_f	@○#19 ;DemandNowData10	監視No 1 デマンドデータ 1 0 (kW)
2 0	nvo UnAckd	nvoDEM_Now11I	SNVT_count_inc_f	@○#20 ;DemandNowData11	監視No 1 デマンドデータ 1 1 (kW)
2 1	nvo UnAckd	nvoDEM_Now12I	SNVT_count_inc_f	@○#21 ;DemandNowData12	監視No 1 デマンドデータ 1 2 (kW)
2 2	nvo UnAckd	nvoDEM_Now13I	SNVT_count_inc_f	@○#22 ;DemandNowData13	監視No 1 デマンドデータ 1 3 (kW)
2 3	nvo UnAckd	nvoDEM_Now14I	SNVT_count_inc_f	@○#23 ;DemandNowData14	監視No 1 デマンドデータ 1 4 (kW)
2 4	nvo UnAckd	nvoDEM_Now15I	SNVT_count_inc_f	@○#24 ;DemandNowData15	監視No 1 デマンドデータ 1 5 (kW)
2 5	nvo UnAckd	nvoDEM_Now16I	SNVT_count_inc_f	@○#25 ;DemandNowData16	監視No 1 デマンドデータ 1 6 (kW)
2 6	nvo UnAckd	nvoDEM_Now17I	SNVT_count_inc_f	@○#26 ;DemandNowData17	監視No 1 デマンドデータ 1 7 (kW)
2 7	nvo UnAckd	nvoDEM_Now18I	SNVT_count_inc_f	@○#27 ;DemandNowData18	監視No 1 デマンドデータ 1 8 (kW)

※ ○には、オブジェクトの位置の番号”1”～”9”のいずれかが入ります。注意事項7-2を参照してください。

Index	In/Out Nei	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
2 8	nvo UnAckd	nvoDEM_Now19I	SNVT_count_inc_f	@○#28 ;DemandNowData19	監視No 1 デマンドデータ 1 9 (kW)
2 9	nvo UnAckd	nvoDEM_Now20I	SNVT_count_inc_f	@○#29 ;DemandNowData20	監視No 1 デマンドデータ 2 0 (kW)
3 0	nvo UnAckd	nvoDEM_Now21I	SNVT_count_inc_f	@○#30 ;DemandNowData21	監視No 1 デマンドデータ 2 1 (kW)
3 1	nvo UnAckd	nvoDEM_Now22I	SNVT_count_inc_f	@○#31 ;DemandNowData22	監視No 1 デマンドデータ 2 2 (kW)
3 2	nvo UnAckd	nvoDEM_Now23I	SNVT_count_inc_f	@○#32 ;DemandNowData23	監視No 1 デマンドデータ 2 3 (kW)
3 3	nvo UnAckd	nvoDEM_Now24I	SNVT_count_inc_f	@○#33 ;DemandNowData24	監視No 1 デマンドデータ 2 4 (kW)
3 4	nvo UnAckd	nvoDEM_Now25I	SNVT_count_inc_f	@○#34 ;DemandNowData25	監視No 1 デマンドデータ 2 5 (kW)
3 5	nvo UnAckd	nvoDEM_Now26I	SNVT_count_inc_f	@○#35 ;DemandNowData26	監視No 1 デマンドデータ 2 6 (kW)
3 6	nvo UnAckd	nvoDEM_Now27I	SNVT_count_inc_f	@○#36 ;DemandNowData27	監視No 1 デマンドデータ 2 7 (kW)
3 7	nvo UnAckd	nvoDEM_Now28I	SNVT_count_inc_f	@○#37 ;DemandNowData28	監視No 1 デマンドデータ 2 8 (kW)
3 8	nvo UnAckd	nvoDEM_Now29I	SNVT_count_inc_f	@○#38 ;DemandNowData29	監視No 1 デマンドデータ 2 9 (kW)
3 9	nvo UnAckd	nvoDEM_Now30I	SNVT_count_inc_f	@○#39 ;DemandNowData30	監視No 1 デマンドデータ 3 0 (kW)
4 0	nvo UnAckd	nvoDEM_01d1I	SNVT_count_inc_f	@○#40 ;DemandOldData01	監視No 1 前回デマンドデータ 1 (kW)
4 1	nvo UnAckd	nvoDEM_01d2I	SNVT_count_inc_f	@○#41 ;DemandOldData02	監視No 1 前回デマンドデータ 2 (kW)
4 2	nvo UnAckd	nvoDEM_01d3I	SNVT_count_inc_f	@○#42 ;DemandOldData03	監視No 1 前回デマンドデータ 3 (kW)
4 3	nvo UnAckd	nvoDEM_01d4I	SNVT_count_inc_f	@○#43 ;DemandOldData04	監視No 1 前回デマンドデータ 4 (kW)
4 4	nvo UnAckd	nvoDEM_01d5I	SNVT_count_inc_f	@○#44 ;DemandOldData05	監視No 1 前回デマンドデータ 5 (kW)
4 5	nvo UnAckd	nvoDEM_01d6I	SNVT_count_inc_f	@○#45 ;DemandOldData06	監視No 1 前回デマンドデータ 6 (kW)
4 6	nvo UnAckd	nvoDEM_01d7I	SNVT_count_inc_f	@○#46 ;DemandOldData07	監視No 1 前回デマンドデータ 7 (kW)
4 7	nvo UnAckd	nvoDEM_01d8I	SNVT_count_inc_f	@○#47 ;DemandOldData08	監視No 1 前回デマンドデータ 8 (kW)
4 8	nvo UnAckd	nvoDEM_01d9I	SNVT_count_inc_f	@○#48 ;DemandOldData09	監視No 1 前回デマンドデータ 9 (kW)
4 9	nvo UnAckd	nvoDEM_01d10I	SNVT_count_inc_f	@○#49 ;DemandOldData10	監視No 1 前回デマンドデータ 1 0 (kW)
5 0	nvo UnAckd	nvoDEM_01d11I	SNVT_count_inc_f	@○#50 ;DemandOldData11	監視No 1 前回デマンドデータ 1 1 (kW)
5 1	nvo UnAckd	nvoDEM_01d12I	SNVT_count_inc_f	@○#51 ;DemandOldData12	監視No 1 前回デマンドデータ 1 2 (kW)
5 2	nvo UnAckd	nvoDEM_01d13I	SNVT_count_inc_f	@○#52 ;DemandOldData13	監視No 1 前回デマンドデータ 1 3 (kW)
5 3	nvo UnAckd	nvoDEM_01d14I	SNVT_count_inc_f	@○#53 ;DemandOldData14	監視No 1 前回デマンドデータ 1 4 (kW)
5 4	nvo UnAckd	nvoDEM_01d15I	SNVT_count_inc_f	@○#54 ;DemandOldData15	監視No 1 前回デマンドデータ 1 5 (kW)
5 5	nvo UnAckd	nvoDEM_01d16I	SNVT_count_inc_f	@○#55 ;DemandOldData16	監視No 1 前回デマンドデータ 1 6 (kW)

※ ○には、オブジェクトの位置の番号“1”～“9”のいずれかが入ります。注意事項 7－2 を参照してください。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
5 6	nvo UnAckd	nvoDEM_01d17I	SNVT_count_inc_f	@○#56 ;Demand01dData17	監視No 1 前回デマンドデータ 1 7 (kW)
5 7	nvo UnAckd	nvoDEM_01d18I	SNVT_count_inc_f	@○#57 ;Demand01dData18	監視No 1 前回デマンドデータ 1 8 (kW)
5 8	nvo UnAckd	nvoDEM_01d19I	SNVT_count_inc_f	@○#58 ;Demand01dData19	監視No 1 前回デマンドデータ 1 9 (kW)
5 9	nvo UnAckd	nvoDEM_01d20I	SNVT_count_inc_f	@○#59 ;Demand01dData20	監視No 1 前回デマンドデータ 2 0 (kW)
6 0	nvo UnAckd	nvoDEM_01d21I	SNVT_count_inc_f	@○#60 ;Demand01dData21	監視No 1 前回デマンドデータ 2 1 (kW)
6 1	nvo UnAckd	nvoDEM_01d22I	SNVT_count_inc_f	@○#61 ;Demand01dData22	監視No 1 前回デマンドデータ 2 2 (kW)
6 2	nvo UnAckd	nvoDEM_01d23I	SNVT_count_inc_f	@○#62 ;Demand01dData23	監視No 1 前回デマンドデータ 2 3 (kW)
6 3	nvo UnAckd	nvoDEM_01d24I	SNVT_count_inc_f	@○#63 ;Demand01dData24	監視No 1 前回デマンドデータ 2 4 (kW)
6 4	nvo UnAckd	nvoDEM_01d25I	SNVT_count_inc_f	@○#64 ;Demand01dData25	監視No 1 前回デマンドデータ 2 5 (kW)
6 5	nvo UnAckd	nvoDEM_01d26I	SNVT_count_inc_f	@○#65 ;Demand01dData26	監視No 1 前回デマンドデータ 2 6 (kW)
6 6	nvo UnAckd	nvoDEM_01d27I	SNVT_count_inc_f	@○#66 ;Demand01dData27	監視No 1 前回デマンドデータ 2 7 (kW)
6 7	nvo UnAckd	nvoDEM_01d28I	SNVT_count_inc_f	@○#67 ;Demand01dData28	監視No 1 前回デマンドデータ 2 8 (kW)
6 8	nvo UnAckd	nvoDEM_01d29I	SNVT_count_inc_f	@○#68 ;Demand01dData29	監視No 1 前回デマンドデータ 2 9 (kW)
6 9	nvo UnAckd	nvoDEM_01d30I	SNVT_count_inc_f	@○#69 ;Demand01dData30	監視No 1 前回デマンドデータ 3 0 (kW)

※ ○には、オブジェクトの位置の番号”1”～”9”のいずれかが入ります。注意事項 7－2 を参照してください。

5-2-3. ネットワーク変数リスト (デマンド2)

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
1	nvo UnAckd	nvoDEM_TimeJ	SNVT_time_stamp	@○#01; DemandOpeTime	監視No 2 デマンド最新更新時刻
2	nvo UnAckd	nvoDEM_WarnSetJ	SNVT_count_f	@○#02; DemandWarningSet	監視No 2 警報電力 設定値(kW)
3	nvo UnAckd	nvoDEM_IntSetJ	SNVT_count_f	@○#03; DemandIntSet	監視No 2 遮断電力 設定値(kW)
4	nvo UnAckd	nvoDEM_AimSetJ	SNVT_count_f	@○#04; DemandAimSet	監視No 2 目標電力 設定値(kW)
5	nvo UnAckd	nvoDEM_RetSetJ	SNVT_count_f	@○#05;Demand ReturnPowerSet	監視No 2 復帰電力 設定値(kW)
6	nvo UnAckd	nvoDEM_CareJ	SNVT_switch	@○#06;DemandCare	監視No 2 注意警報 状態
7	nvo UnAckd	nvoDEM_IntJ	SNVT_switch	@○#07;DemandInt	監視No 2 遮断警報 状態
8	nvo UnAckd	nvoDEM_WarnJ	SNVT_switch	@○#08; DemandWarning	監視No 2 警報電力超過 状態
9	nvo UnAckd	nvoDEM_GuessJ	SNVT_count_f	@○#09; DemandGuess	監視No 2 デマンド予測値
1 0	nvo UnAckd	nvoDEM_Now1J	SNVT_count_inc_f	@○#10 ;DemandNowData01	監視No 2 デマンドデータ 1 (kW)
1 1	nvo UnAckd	nvoDEM_Now2J	SNVT_count_inc_f	@○#11 ;DemandNowData02	監視No 2 デマンドデータ 2 (kW)
1 2	nvo UnAckd	nvoDEM_Now3J	SNVT_count_inc_f	@○#12 ;DemandNowData03	監視No 2 デマンドデータ 3 (kW)
1 3	nvo UnAckd	nvoDEM_Now4J	SNVT_count_inc_f	@○#13 ;DemandNowData04	監視No 2 デマンドデータ 4 (kW)
1 4	nvo UnAckd	nvoDEM_Now5J	SNVT_count_inc_f	@○#14 ;DemandNowData05	監視No 2 デマンドデータ 5 (kW)
1 5	nvo UnAckd	nvoDEM_Now6J	SNVT_count_inc_f	@○#15 ;DemandNowData06	監視No 2 デマンドデータ 6 (kW)
1 6	nvo UnAckd	nvoDEM_Now7J	SNVT_count_inc_f	@○#16 ;DemandNowData07	監視No 2 デマンドデータ 7 (kW)
1 7	nvo UnAckd	nvoDEM_Now8J	SNVT_count_inc_f	@○#17 ;DemandNowData08	監視No 2 デマンドデータ 8 (kW)
1 8	nvo UnAckd	nvoDEM_Now9J	SNVT_count_inc_f	@○#18 ;DemandNowData09	監視No 2 デマンドデータ 9 (kW)
1 9	nvo UnAckd	nvoDEM_Now10J	SNVT_count_inc_f	@○#19 ;DemandNowData10	監視No 2 デマンドデータ 1 0 (kW)
2 0	nvo UnAckd	nvoDEM_Now11J	SNVT_count_inc_f	@○#20 ;DemandNowData11	監視No 2 デマンドデータ 1 1 (kW)
2 1	nvo UnAckd	nvoDEM_Now12J	SNVT_count_inc_f	@○#21 ;DemandNowData12	監視No 2 デマンドデータ 1 2 (kW)
2 2	nvo UnAckd	nvoDEM_Now13J	SNVT_count_inc_f	@○#22 ;DemandNowData13	監視No 2 デマンドデータ 1 3 (kW)
2 3	nvo UnAckd	nvoDEM_Now14J	SNVT_count_inc_f	@○#23 ;DemandNowData14	監視No 2 デマンドデータ 1 4 (kW)
2 4	nvo UnAckd	nvoDEM_Now15J	SNVT_count_inc_f	@○#24 ;DemandNowData15	監視No 2 デマンドデータ 1 5 (kW)
2 5	nvo UnAckd	nvoDEM_Now16J	SNVT_count_inc_f	@○#25 ;DemandNowData16	監視No 2 デマンドデータ 1 6 (kW)
2 6	nvo UnAckd	nvoDEM_Now17J	SNVT_count_inc_f	@○#26 ;DemandNowData17	監視No 2 デマンドデータ 1 7 (kW)
2 7	nvo UnAckd	nvoDEM_Now18J	SNVT_count_inc_f	@○#27 ;DemandNowData18	監視No 2 デマンドデータ 1 8 (kW)

※ ○には、オブジェクトの位置の番号”2”～”1 0”のいずれかが入ります。注意事項7-2を参照してください。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
2 8	nvo UnAckd	nvoDEM_Now19J	SNVT_count_inc_f	@○#28 ;DemandNowData19	監視No 2 デマンドデータ 1 9 (kW)
2 9	nvo UnAckd	nvoDEM_Now20J	SNVT_count_inc_f	@○#29 ;DemandNowData20	監視No 2 デマンドデータ 2 0 (kW)
3 0	nvo UnAckd	nvoDEM_Now21J	SNVT_count_inc_f	@○#30 ;DemandNowData21	監視No 2 デマンドデータ 2 1 (kW)
3 1	nvo UnAckd	nvoDEM_Now22J	SNVT_count_inc_f	@○#31 ;DemandNowData22	監視No 2 デマンドデータ 2 2 (kW)
3 2	nvo UnAckd	nvoDEM_Now23J	SNVT_count_inc_f	@○#32 ;DemandNowData23	監視No 2 デマンドデータ 2 3 (kW)
3 3	nvo UnAckd	nvoDEM_Now24J	SNVT_count_inc_f	@○#33 ;DemandNowData24	監視No 2 デマンドデータ 2 4 (kW)
3 4	nvo UnAckd	nvoDEM_Now25J	SNVT_count_inc_f	@○#34 ;DemandNowData25	監視No 2 デマンドデータ 2 5 (kW)
3 5	nvo UnAckd	nvoDEM_Now26J	SNVT_count_inc_f	@○#35 ;DemandNowData26	監視No 2 デマンドデータ 2 6 (kW)
3 6	nvo UnAckd	nvoDEM_Now27J	SNVT_count_inc_f	@○#36 ;DemandNowData27	監視No 2 デマンドデータ 2 7 (kW)
3 7	nvo UnAckd	nvoDEM_Now28J	SNVT_count_inc_f	@○#37 ;DemandNowData28	監視No 2 デマンドデータ 2 8 (kW)
3 8	nvo UnAckd	nvoDEM_Now29J	SNVT_count_inc_f	@○#38 ;DemandNowData29	監視No 2 デマンドデータ 2 9 (kW)
3 9	nvo UnAckd	nvoDEM_Now30J	SNVT_count_inc_f	@○#39 ;DemandNowData30	監視No 2 デマンドデータ 3 0 (kW)
4 0	nvo UnAckd	nvoDEM_01d1J	SNVT_count_inc_f	@○#40 ;DemandOldData01	監視No 2 前回デマンドデータ 1 (kW)
4 1	nvo UnAckd	nvoDEM_01d2J	SNVT_count_inc_f	@○#41 ;DemandOldData02	監視No 2 前回デマンドデータ 2 (kW)
4 2	nvo UnAckd	nvoDEM_01d3J	SNVT_count_inc_f	@○#42 ;DemandOldData03	監視No 2 前回デマンドデータ 3 (kW)
4 3	nvo UnAckd	nvoDEM_01d4J	SNVT_count_inc_f	@○#43 ;DemandOldData04	監視No 2 前回デマンドデータ 4 (kW)
4 4	nvo UnAckd	nvoDEM_01d5J	SNVT_count_inc_f	@○#44 ;DemandOldData05	監視No 2 前回デマンドデータ 5 (kW)
4 5	nvo UnAckd	nvoDEM_01d6J	SNVT_count_inc_f	@○#45 ;DemandOldData06	監視No 2 前回デマンドデータ 6 (kW)
4 6	nvo UnAckd	nvoDEM_01d7J	SNVT_count_inc_f	@○#46 ;DemandOldData07	監視No 2 前回デマンドデータ 7 (kW)
4 7	nvo UnAckd	nvoDEM_01d8J	SNVT_count_inc_f	@○#47 ;DemandOldData08	監視No 2 前回デマンドデータ 8 (kW)
4 8	nvo UnAckd	nvoDEM_01d9J	SNVT_count_inc_f	@○#48 ;DemandOldData09	監視No 2 前回デマンドデータ 9 (kW)
4 9	nvo UnAckd	nvoDEM_01d10J	SNVT_count_inc_f	@○#49 ;DemandOldData10	監視No 2 前回デマンドデータ 1 0 (kW)
5 0	nvo UnAckd	nvoDEM_01d11J	SNVT_count_inc_f	@○#50 ;DemandOldData11	監視No 2 前回デマンドデータ 1 1 (kW)
5 1	nvo UnAckd	nvoDEM_01d12J	SNVT_count_inc_f	@○#51 ;DemandOldData12	監視No 2 前回デマンドデータ 1 2 (kW)
5 2	nvo UnAckd	nvoDEM_01d13J	SNVT_count_inc_f	@○#52 ;DemandOldData13	監視No 2 前回デマンドデータ 1 3 (kW)
5 3	nvo UnAckd	nvoDEM_01d14J	SNVT_count_inc_f	@○#53 ;DemandOldData14	監視No 2 前回デマンドデータ 1 4 (kW)
5 4	nvo UnAckd	nvoDEM_01d15J	SNVT_count_inc_f	@○#54 ;DemandOldData15	監視No 2 前回デマンドデータ 1 5 (kW)
5 5	nvo UnAckd	nvoDEM_01d16J	SNVT_count_inc_f	@○#55 ;DemandOldData16	監視No 2 前回デマンドデータ 1 6 (kW)

※ ○には、オブジェクトの位置の番号“2”～“1 0”のいずれかが入ります。注意事項 7－2 を参照してください。

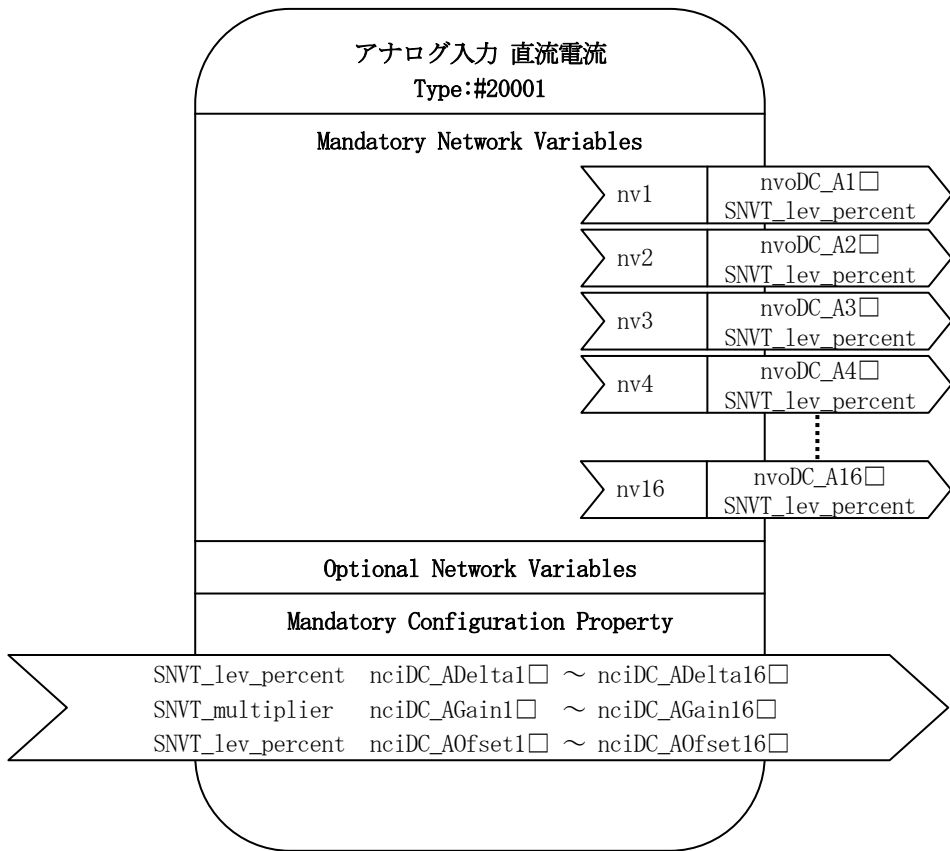
Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
5 6	nvo UnAckd	nvoDEM_01d17J	SNVT_count_inc_f	@○#56 ;Demand01dData17	監視No 2 前回デマンドデータ 1 7 (kW)
5 7	nvo UnAckd	nvoDEM_01d18J	SNVT_count_inc_f	@○#57 ;Demand01dData18	監視No 2 前回デマンドデータ 1 8 (kW)
5 8	nvo UnAckd	nvoDEM_01d19J	SNVT_count_inc_f	@○#58 ;Demand01dData19	監視No 2 前回デマンドデータ 1 9 (kW)
5 9	nvo UnAckd	nvoDEM_01d20J	SNVT_count_inc_f	@○#59 ;Demand01dData20	監視No 2 前回デマンドデータ 2 0 (kW)
6 0	nvo UnAckd	nvoDEM_01d21J	SNVT_count_inc_f	@○#60 ;Demand01dData21	監視No 2 前回デマンドデータ 2 1 (kW)
6 1	nvo UnAckd	nvoDEM_01d22J	SNVT_count_inc_f	@○#61 ;Demand01dData22	監視No 2 前回デマンドデータ 2 2 (kW)
6 2	nvo UnAckd	nvoDEM_01d23J	SNVT_count_inc_f	@○#62 ;Demand01dData23	監視No 2 前回デマンドデータ 2 3 (kW)
6 3	nvo UnAckd	nvoDEM_01d24J	SNVT_count_inc_f	@○#63 ;Demand01dData24	監視No 2 前回デマンドデータ 2 4 (kW)
6 4	nvo UnAckd	nvoDEM_01d25J	SNVT_count_inc_f	@○#64 ;Demand01dData25	監視No 2 前回デマンドデータ 2 5 (kW)
6 5	nvo UnAckd	nvoDEM_01d26J	SNVT_count_inc_f	@○#65 ;Demand01dData26	監視No 2 前回デマンドデータ 2 6 (kW)
6 6	nvo UnAckd	nvoDEM_01d27J	SNVT_count_inc_f	@○#66 ;Demand01dData27	監視No 2 前回デマンドデータ 2 7 (kW)
6 7	nvo UnAckd	nvoDEM_01d28J	SNVT_count_inc_f	@○#67 ;Demand01dData28	監視No 2 前回デマンドデータ 2 8 (kW)
6 8	nvo UnAckd	nvoDEM_01d29J	SNVT_count_inc_f	@○#68 ;Demand01dData29	監視No 2 前回デマンドデータ 2 9 (kW)
6 9	nvo UnAckd	nvoDEM_01d30J	SNVT_count_inc_f	@○#69 ;Demand01dData30	監視No 2 前回デマンドデータ 3 0 (kW)

※ ○には、オブジェクトの位置の番号”2”～”1 0”のいずれかが入ります。注意事項 7-2 を参照してください。

6. 機能ユニット

6-1. 直流入力ユニット(W J F-A I 1 6)・電流入力タイプ

プログラムID番号 : 1
ノードセルフドキュメント : ”20001□_DC Current”



(□には、ユニットの番号”A”～”H”の文字が入ります)

6-1-1. 測定内容と条件

要素	測定内容・条件	
電流 値 (%)	入力定格の－4％～104％まで測定します。 －4％以下になるとエラーの値として”163.835％”になります。	
	条 件	電流値
	定格104％以上	104％
	定格－4％以下	163.835％

6-1-2. 設定方法

直流入力ユニットのヒステリシス、入力ゲイン、入力オフセットの設定をする場合は以下のように行います。

直流入力ユニットのヒステリシス設定方法

ネットワーク変数の「nciDC_ADelta△□」に、ヒステリシスの値を％値で設定してください。
デフォルトは10.000(％)となっています。

直流入力ユニットのゲイン設定方法

ネットワーク変数の「nciDC_AGain△□」に、設定したい入力ゲインの値を
0 ～ 32.7675の範囲で設定してください。
デフォルトは1.0000となっています。

直流入力ユニットのオフセット設定方法

ネットワーク変数の「nciDC_AOffset△□」に、設定したい入力オフセットの値を
－163.84％ ～ 163.83％の範囲で設定してください。
デフォルトは0.000(％)となっています。

6-1-3. ネットワーク変数リスト

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
1	nvo	nvoDC_A1□	SNVT_lev_percent	@○#01; DC_Current01Value	入力 1 回路目 %値(%)
2	nvo	nvoDC_A2□	SNVT_lev_percent	@○#02; DC_Current02Value	入力 2 回路目 %値(%)
3	nvo	nvoDC_A3□	SNVT_lev_percent	@○#03; DC_Current03Value	入力 3 回路目 %値(%)
4	nvo	nvoDC_A4□	SNVT_lev_percent	@○#04; DC_Current04Value	入力 4 回路目 %値(%)
5	nvo	nvoDC_A5□	SNVT_lev_percent	@○#05; DC_Current05Value	入力 5 回路目 %値(%)
6	nvo	nvoDC_A6□	SNVT_lev_percent	@○#06; DC_Current06Value	入力 6 回路目 %値(%)
7	nvo	nvoDC_A7□	SNVT_lev_percent	@○#07; DC_Current07Value	入力 7 回路目 %値(%)
8	nvo	nvoDC_A8□	SNVT_lev_percent	@○#08; DC_Current08Value	入力 8 回路目 %値(%)
9	nvo	nvoDC_A9□	SNVT_lev_percent	@○#09; DC_Current09Value	入力 9 回路目 %値(%)
1 0	nvo	nvoDC_A10□	SNVT_lev_percent	@○#10; DC_Current10Value	入力 1 0 回路目 %値(%)
1 1	nvo	nvoDC_A11□	SNVT_lev_percent	@○#11; DC_Current11Value	入力 1 1 回路目 %値(%)
1 2	nvo	nvoDC_A12□	SNVT_lev_percent	@○#12; DC_Current12Value	入力 1 2 回路目 %値(%)
1 3	nvo	nvoDC_A13□	SNVT_lev_percent	@○#13; DC_Current13Value	入力 1 3 回路目 %値(%)
1 4	nvo	nvoDC_A14□	SNVT_lev_percent	@○#14; DC_Current14Value	入力 1 4 回路目 %値(%)
1 5	nvo	nvoDC_A15□	SNVT_lev_percent	@○#15; DC_Current15Value	入力 1 5 回路目 %値(%)
1 6	nvo	nvoDC_A16□	SNVT_lev_percent	@○#16; DC_Current16Value	入力 1 6 回路目 %値(%)
1 7	nci	nciDC_ADelta1□	SNVT_lev_percent	&2, 01, 0\x80, 27; DC_Current01 Hysteresis	入力 1 回路目 ヒステリシス(%)
1 8	nci	nciDC_ADelta2□	SNVT_lev_percent	&2, 02, 0\x80, 27; DC_Current02 Hysteresis	入力 2 回路目 ヒステリシス(%)
1 9	nci	nciDC_ADelta3□	SNVT_lev_percent	&2, 03, 0\x80, 27; DC_Current03 Hysteresis	入力 3 回路目 ヒステリシス(%)
2 0	nci	nciDC_ADelta4□	SNVT_lev_percent	&2, 04, 0\x80, 27; DC_Current04 Hysteresis	入力 4 回路目 ヒステリシス(%)
2 1	nci	nciDC_ADelta5□	SNVT_lev_percent	&2, 05, 0\x80, 27; DC_Current05 Hysteresis	入力 5 回路目 ヒステリシス(%)
2 2	nci	nciDC_ADelta6□	SNVT_lev_percent	&2, 06, 0\x80, 27; DC_Current06 Hysteresis	入力 6 回路目 ヒステリシス(%)
2 3	nci	nciDC_ADelta7□	SNVT_lev_percent	&2, 07, 0\x80, 27; DC_Current07 Hysteresis	入力 7 回路目 ヒステリシス(%)
2 4	nci	nciDC_ADelta8□	SNVT_lev_percent	&2, 08, 0\x80, 27; DC_Current08 Hysteresis	入力 8 回路目 ヒステリシス(%)

※ □には、ユニットの番号“A”～“H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号“1”～“8”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
2 5	nci	nciDC_ADelta9□	SNVT_lev_percent	&2, 09, 0\x80, 27; DC_Current09 Hysteresis	入力 9 回路目 ヒステリシス (%)
2 6	nci	nciDC_ADelta10□	SNVT_lev_percent	&2, 10, 0\x80, 27; DC_Current10 Hysteresis	入力 1 0 回路目 ヒステリシス (%)
2 7	nci	nciDC_ADelta11□	SNVT_lev_percent	&2, 11, 0\x80, 27; DC_Current11 Hysteresis	入力 1 1 回路目 ヒステリシス (%)
2 8	nci	nciDC_ADelta12□	SNVT_lev_percent	&2, 12, 0\x80, 27; DC_Current12 Hysteresis	入力 1 2 回路目 ヒステリシス (%)
2 9	nci	nciDC_ADelta13□	SNVT_lev_percent	&2, 13, 0\x80, 27; DC_Current13 Hysteresis	入力 1 3 回路目 ヒステリシス (%)
3 0	nci	nciDC_ADelta14□	SNVT_lev_percent	&2, 14, 0\x80, 27; DC_Current14 Hysteresis	入力 1 4 回路目 ヒステリシス (%)
3 1	nci	nciDC_ADelta15□	SNVT_lev_percent	&2, 15, 0\x80, 27; DC_Current15 Hysteresis	入力 1 5 回路目 ヒステリシス (%)
3 2	nci	nciDC_ADelta16□	SNVT_lev_percent	&2, 16, 0\x80, 27; DC_Current16 Hysteresis	入力 1 6 回路目 ヒステリシス (%)
3 3	nci	nciDC_AGain1□	SNVT_multiplier	&2, 01, 3\x80, 1; DC_Current01Gain	入力 1 回路目 ゲイン
3 4	nci	nciDC_AGain2□	SNVT_multiplier	&2, 02, 3\x80, 1; DC_Current02Gain	入力 2 回路目 ゲイン
3 5	nci	nciDC_AGain3□	SNVT_multiplier	&2, 03, 3\x80, 1; DC_Current03Gain	入力 3 回路目 ゲイン
3 6	nci	nciDC_AGain4□	SNVT_multiplier	&2, 04, 3\x80, 1; DC_Current04Gain	入力 4 回路目 ゲイン
3 7	nci	nciDC_AGain5□	SNVT_multiplier	&2, 05, 3\x80, 1; DC_Current05Gain	入力 5 回路目 ゲイン
3 8	nci	nciDC_AGain6□	SNVT_multiplier	&2, 06, 3\x80, 1; DC_Current06Gain	入力 6 回路目 ゲイン
3 9	nci	nciDC_AGain7□	SNVT_multiplier	&2, 07, 3\x80, 1; DC_Current07Gain	入力 7 回路目 ゲイン
4 0	nci	nciDC_AGain8□	SNVT_multiplier	&2, 08, 3\x80, 1; DC_Current08Gain	入力 8 回路目 ゲイン
4 1	nci	nciDC_AGain9□	SNVT_multiplier	&2, 09, 3\x80, 1; DC_Current09Gain	入力 9 回路目 ゲイン
4 2	nci	nciDC_AGain10□	SNVT_multiplier	&2, 10, 3\x80, 1; DC_Current10Gain	入力 1 0 回路目 ゲイン
4 3	nci	nciDC_AGain11□	SNVT_multiplier	&2, 11, 3\x80, 1; DC_Current11Gain	入力 1 1 回路目 ゲイン
4 4	nci	nciDC_AGain12□	SNVT_multiplier	&2, 12, 3\x80, 1; DC_Current12Gain	入力 1 2 回路目 ゲイン
4 5	nci	nciDC_AGain13□	SNVT_multiplier	&2, 13, 3\x80, 1; DC_Current13Gain	入力 1 3 回路目 ゲイン
4 6	nci	nciDC_AGain14□	SNVT_multiplier	&2, 14, 3\x80, 1; DC_Current14Gain	入力 1 4 回路目 ゲイン
4 7	nci	nciDC_AGain15□	SNVT_multiplier	&2, 15, 3\x80, 1; DC_Current15Gain	入力 1 5 回路目 ゲイン
4 8	nci	nciDC_AGain16□	SNVT_multiplier	&2, 16, 3\x80, 1; DC_Current16Gain	入力 1 6 回路目 ゲイン

※ □には、ユニットの番号“A”～“H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号“1”～“8”の文字が入ります。

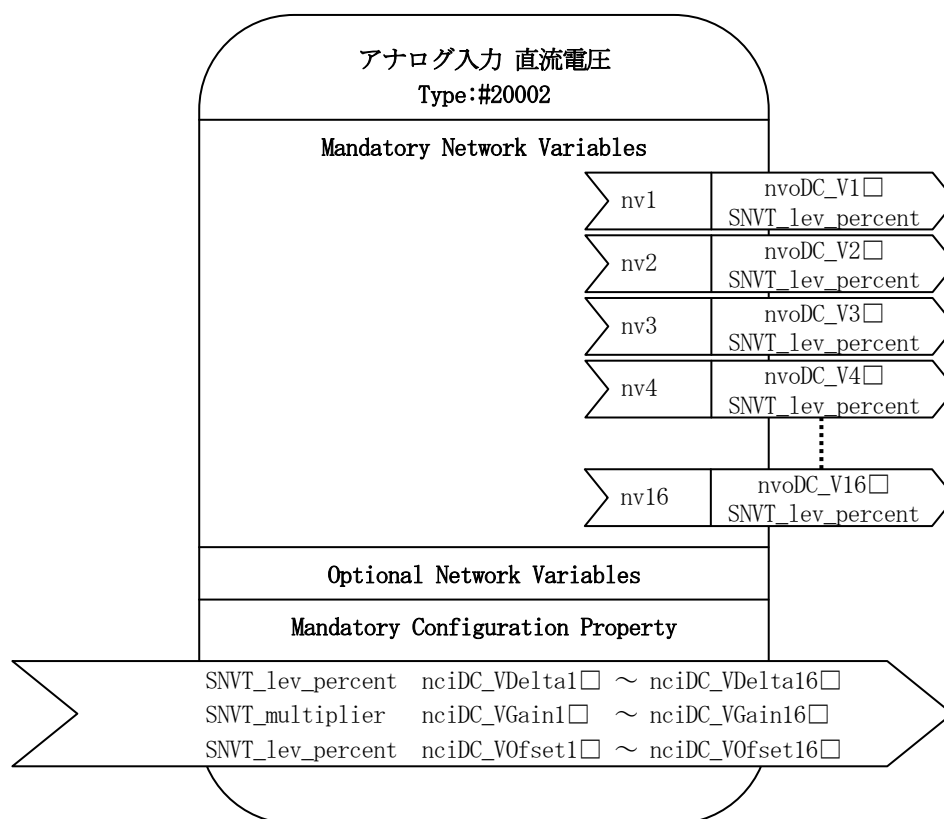
Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
4 9	nci	nciDC_AOffset1□	SNVT_lev_percent	&2, 01, 0\x80, 26; DC_Current01 Offset	入力 1 回路目 オフセット
5 0	nci	nciDC_AOffset2□	SNVT_lev_percent	&2, 02, 0\x80, 26; DC_Current02 Offset	入力 2 回路目 オフセット
5 1	nci	nciDC_AOffset3□	SNVT_lev_percent	&2, 03, 0\x80, 26; DC_Current03 Offset	入力 3 回路目 オフセット
5 2	nci	nciDC_AOffset4□	SNVT_lev_percent	&2, 04, 0\x80, 26; DC_Current04 Offset	入力 4 回路目 オフセット
5 3	nci	nciDC_AOffset5□	SNVT_lev_percent	&2, 05, 0\x80, 26; DC_Current05 Offset	入力 5 回路目 オフセット
5 4	nci	nciDC_AOffset6□	SNVT_lev_percent	&2, 06, 0\x80, 26; DC_Current06 Offset	入力 6 回路目 オフセット
5 5	nci	nciDC_AOffset7□	SNVT_lev_percent	&2, 07, 0\x80, 26; DC_Current07 Offset	入力 7 回路目 オフセット
5 6	nci	nciDC_AOffset8□	SNVT_lev_percent	&2, 08, 0\x80, 26; DC_Current08 Offset	入力 8 回路目 オフセット
5 7	nci	nciDC_AOffset9□	SNVT_lev_percent	&2, 09, 0\x80, 26; DC_Current09 Offset	入力 9 回路目 オフセット
5 8	nci	nciDC_AOffset10□	SNVT_lev_percent	&2, 10, 0\x80, 26; DC_Current10 Offset	入力 1 0 回路目 オフセット
5 9	nci	nciDC_AOffset11□	SNVT_lev_percent	&2, 11, 0\x80, 26; DC_Current11 Offset	入力 1 1 回路目 オフセット
6 0	nci	nciDC_AOffset12□	SNVT_lev_percent	&2, 12, 0\x80, 26; DC_Current12 Offset	入力 1 2 回路目 オフセット
6 1	nci	nciDC_AOffset13□	SNVT_lev_percent	&2, 13, 0\x80, 26; DC_Current13 Offset	入力 1 3 回路目 オフセット
6 2	nci	nciDC_AOffset14□	SNVT_lev_percent	&2, 14, 0\x80, 26; DC_Current14 Offset	入力 1 4 回路目 オフセット
6 3	nci	nciDC_AOffset15□	SNVT_lev_percent	&2, 15, 0\x80, 26; DC_Current15 Offset	入力 1 5 回路目 オフセット
6 4	nci	nciDC_AOffset16□	SNVT_lev_percent	&2, 16, 0\x80, 26; DC_Current16 Offset	入力 1 6 回路目 オフセット

※ □には、ユニットの番号”A”～”H”の文字が入ります。
○には、オブジェクトの番号”1”～”8”の文字が入ります。

6-2. 直流入力ユニット(W J F-A I 1 6)・電圧入力タイプ

プログラムID番号 : 2

ノードセルフドキュメント : "20002□_DC Volt"



(□には、ユニットの番号”A”~”H”の文字が入ります)

6-2-1. 測定内容と条件

要素	測定内容・条件	
電圧 %値 (%)	入力定格の-4%~104%まで測定します。 -4%以下になるとエラーの値として”163.835%”になります。	
	条 件	電圧値
	定格104%以上	104%
	定格-4%以下	163.835%

6-2-2. 設定方法

直流入力ユニットのヒステリシス、入力ゲイン、入力オフセットの設定をする場合は以下のように行います。

直流入力ユニットのヒステリシス設定方法

ネットワーク変数の「nciDC_VDelta△□」に、ヒステリシスの値を%値で設定してください。
デフォルトは10.000(%)となっています。

直流入力ユニットのゲイン設定方法

ネットワーク変数の「nciDC_VGain△□」に、設定したい入力ゲインの値を
0 ~ 32.7675の範囲で設定してください。
デフォルトは1.0000となっています。

直流入力ユニットのオフセット設定方法

ネットワーク変数の「nciDC_VOffset△□」に、設定したい入力オフセットの値を
-163.84% ~ 163.83%の範囲で設定してください。
デフォルトは0.000(%)となっています。

6-2-3. ネットワーク変数リスト

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
1	nvo	nvoDC_V1□	SNVT_lev_percent	@○#01; DC_Voltage01Value	入力 1 回路目 %値(%)
2	nvo	nvoDC_V2□	SNVT_lev_percent	@○#02; DC_Voltage02Value	入力 2 回路目 %値(%)
3	nvo	nvoDC_V3□	SNVT_lev_percent	@○#03; DC_Voltage03Value	入力 3 回路目 %値(%)
4	nvo	nvoDC_V4□	SNVT_lev_percent	@○#04; DC_Voltage04Value	入力 4 回路目 %値(%)
5	nvo	nvoDC_V5□	SNVT_lev_percent	@○#05; DC_Voltage05Value	入力 5 回路目 %値(%)
6	nvo	nvoDC_V6□	SNVT_lev_percent	@○#06; DC_Voltage06Value	入力 6 回路目 %値(%)
7	nvo	nvoDC_V7□	SNVT_lev_percent	@○#07; DC_Voltage07Value	入力 7 回路目 %値(%)
8	nvo	nvoDC_V8□	SNVT_lev_percent	@○#08; DC_Voltage08Value	入力 8 回路目 %値(%)
9	nvo	nvoDC_V9□	SNVT_lev_percent	@○#09; DC_Voltage09Value	入力 9 回路目 %値(%)
1 0	nvo	nvoDC_V10□	SNVT_lev_percent	@○#10; DC_Voltage10Value	入力 1 0 回路目 %値(%)
1 1	nvo	nvoDC_V11□	SNVT_lev_percent	@○#11; DC_Voltage11Value	入力 1 1 回路目 %値(%)
1 2	nvo	nvoDC_V12□	SNVT_lev_percent	@○#12; DC_Voltage12Value	入力 1 2 回路目 %値(%)
1 3	nvo	nvoDC_V13□	SNVT_lev_percent	@○#13; DC_Voltage13Value	入力 1 3 回路目 %値(%)
1 4	nvo	nvoDC_V14□	SNVT_lev_percent	@○#14; DC_Voltage14Value	入力 1 4 回路目 %値(%)
1 5	nvo	nvoDC_V15□	SNVT_lev_percent	@○#15; DC_Voltage15Value	入力 1 5 回路目 %値(%)
1 6	nvo	nvoDC_V16□	SNVT_lev_percent	@○#16; DC_Voltage16Value	入力 1 6 回路目 %値(%)
1 7	nci	nciDC_VDelta1□	SNVT_lev_percent	&2, 01, 0\x80, 27; DC_Voltage01 Hysteresis	入力 1 回路目 ヒステリシス (%)
1 8	nci	nciDC_VDelta2□	SNVT_lev_percent	&2, 02, 0\x80, 27; DC_Voltage02 Hysteresis	入力 2 回路目 ヒステリシス (%)
1 9	nci	nciDC_VDelta3□	SNVT_lev_percent	&2, 03, 0\x80, 27; DC_Voltage03 Hysteresis	入力 3 回路目 ヒステリシス (%)
2 0	nci	nciDC_VDelta4□	SNVT_lev_percent	&2, 04, 0\x80, 27; DC_Voltage04 Hysteresis	入力 4 回路目 ヒステリシス (%)
2 1	nci	nciDC_VDelta5□	SNVT_lev_percent	&2, 05, 0\x80, 27; DC_Voltage05 Hysteresis	入力 5 回路目 ヒステリシス (%)
2 2	nci	nciDC_VDelta6□	SNVT_lev_percent	&2, 06, 0\x80, 27; DC_Voltage06 Hysteresis	入力 6 回路目 ヒステリシス (%)
2 3	nci	nciDC_VDelta7□	SNVT_lev_percent	&2, 07, 0\x80, 27; DC_Voltage07 Hysteresis	入力 7 回路目 ヒステリシス (%)
2 4	nci	nciDC_VDelta8□	SNVT_lev_percent	&2, 08, 0\x80, 27; DC_Voltage08 Hysteresis	入力 8 回路目 ヒステリシス (%)

※ □には、ユニットの番号”A”～”H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号”1”～”8”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
2 5	nci	nciDC_VDelta9□	SNVT_lev_percent	&2, 09, 0\x80, 27; DC_Voltage09 Hysteresis	入力 9 回路目 ヒステリシス (%)
2 6	nci	nciDC_VDelta10□	SNVT_lev_percent	&2, 10, 0\x80, 27; DC_Voltage10 Hysteresis	入力 1 0 回路目 ヒステリシス (%)
2 7	nci	nciDC_VDelta11□	SNVT_lev_percent	&2, 11, 0\x80, 27; DC_Voltage11 Hysteresis	入力 1 1 回路目 ヒステリシス (%)
2 8	nci	nciDC_VDelta12□	SNVT_lev_percent	&2, 12, 0\x80, 27; DC_Voltage12 Hysteresis	入力 1 2 回路目 ヒステリシス (%)
2 9	nci	nciDC_VDelta13□	SNVT_lev_percent	&2, 13, 0\x80, 27; DC_Voltage13 Hysteresis	入力 1 3 回路目 ヒステリシス (%)
3 0	nci	nciDC_VDelta14□	SNVT_lev_percent	&2, 14, 0\x80, 27; DC_Voltage14 Hysteresis	入力 1 4 回路目 ヒステリシス (%)
3 1	nci	nciDC_VDelta15□	SNVT_lev_percent	&2, 15, 0\x80, 27; DC_Voltage15 Hysteresis	入力 1 5 回路目 ヒステリシス (%)
3 2	nci	nciDC_VDelta16□	SNVT_lev_percent	&2, 16, 0\x80, 27; DC_Voltage16 Hysteresis	入力 1 6 回路目 ヒステリシス (%)
3 3	nci	nciDC_VGain1□	SNVT_multiplier	&2, 01, 3\x80, 1; DC_Voltage01Gain	入力 1 回路目 ゲイン
3 4	nci	nciDC_VGain2□	SNVT_multiplier	&2, 02, 3\x80, 1; DC_Voltage02Gain	入力 2 回路目 ゲイン
3 5	nci	nciDC_VGain3□	SNVT_multiplier	&2, 03, 3\x80, 1; DC_Voltage03Gain	入力 3 回路目 ゲイン
3 6	nci	nciDC_VGain4□	SNVT_multiplier	&2, 04, 3\x80, 1; DC_Voltage04Gain	入力 4 回路目 ゲイン
3 7	nci	nciDC_VGain5□	SNVT_multiplier	&2, 05, 3\x80, 1; DC_Voltage05Gain	入力 5 回路目 ゲイン
3 8	nci	nciDC_VGain6□	SNVT_multiplier	&2, 06, 3\x80, 1; DC_Voltage06Gain	入力 6 回路目 ゲイン
3 9	nci	nciDC_VGain7□	SNVT_multiplier	&2, 07, 3\x80, 1; DC_Voltage07Gain	入力 7 回路目 ゲイン
4 0	nci	nciDC_VGain8□	SNVT_multiplier	&2, 08, 3\x80, 1; DC_Voltage08Gain	入力 8 回路目 ゲイン
4 1	nci	nciDC_VGain9□	SNVT_multiplier	&2, 09, 3\x80, 1; DC_Voltage09Gain	入力 9 回路目 ゲイン
4 2	nci	nciDC_VGain10□	SNVT_multiplier	&2, 10, 3\x80, 1; DC_Voltage10Gain	入力 1 0 回路目 ゲイン
4 3	nci	nciDC_VGain11□	SNVT_multiplier	&2, 11, 3\x80, 1; DC_Voltage11Gain	入力 1 1 回路目 ゲイン
4 4	nci	nciDC_VGain12□	SNVT_multiplier	&2, 12, 3\x80, 1; DC_Voltage12Gain	入力 1 2 回路目 ゲイン
4 5	nci	nciDC_VGain13□	SNVT_multiplier	&2, 13, 3\x80, 1; DC_Voltage13Gain	入力 1 3 回路目 ゲイン
4 6	nci	nciDC_VGain14□	SNVT_multiplier	&2, 14, 3\x80, 1; DC_Voltage14Gain	入力 1 4 回路目 ゲイン
4 7	nci	nciDC_VGain15□	SNVT_multiplier	&2, 15, 3\x80, 1; DC_Voltage15Gain	入力 1 5 回路目 ゲイン
4 8	nci	nciDC_VGain16□	SNVT_multiplier	&2, 16, 3\x80, 1; DC_Voltage16Gain	入力 1 6 回路目 ゲイン

※ □には、ユニットの番号“A”～“H”の文字が入ります。

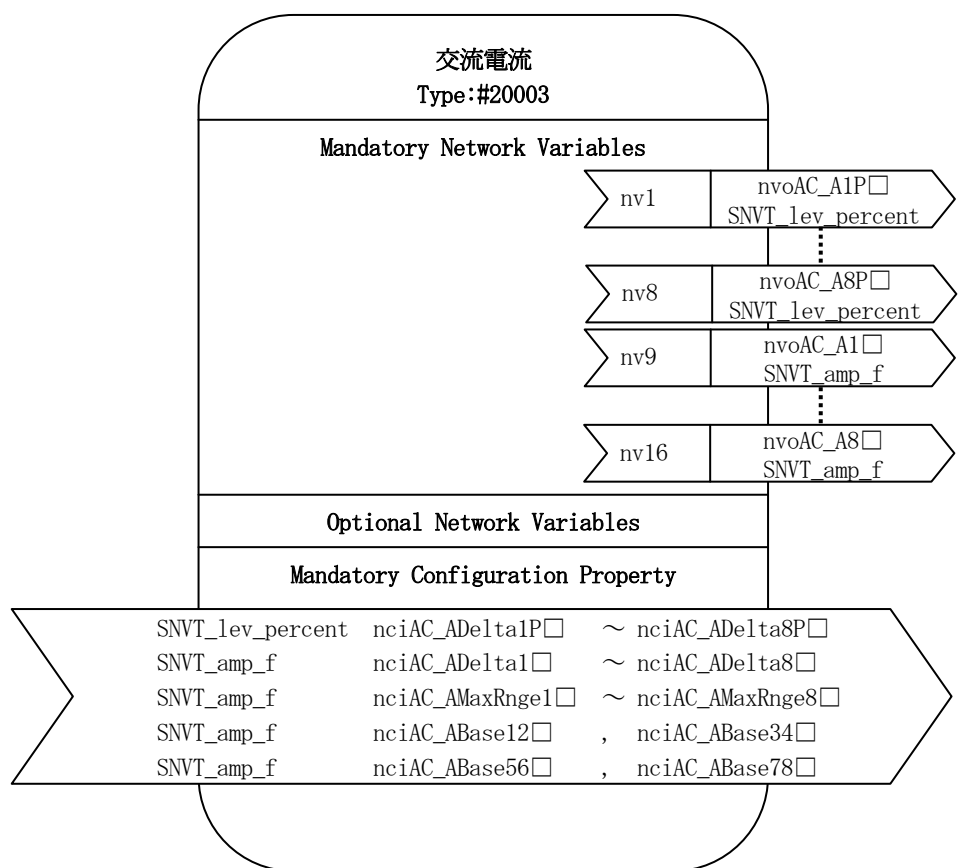
○には、オブジェクトの番号“1”～“8”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
4 9	nci	nciDC_V0fset1□	SNVT_lev_percent	&2, 01, 0\x80, 26; DC_Voltage01 Offset	入力 1 回路目 オフセット
5 0	nci	nciDC_V0fset2□	SNVT_lev_percent	&2, 02, 0\x80, 26; DC_Voltage02 Offset	入力 2 回路目 オフセット
5 1	nci	nciDC_V0fset3□	SNVT_lev_percent	&2, 03, 0\x80, 26; DC_Voltage03 Offset	入力 3 回路目 オフセット
5 2	nci	nciDC_V0fset4□	SNVT_lev_percent	&2, 04, 0\x80, 26; DC_Voltage04 Offset	入力 4 回路目 オフセット
5 3	nci	nciDC_V0fset5□	SNVT_lev_percent	&2, 05, 0\x80, 26; DC_Voltage05 Offset	入力 5 回路目 オフセット
5 4	nci	nciDC_V0fset6□	SNVT_lev_percent	&2, 06, 0\x80, 26; DC_Voltage06 Offset	入力 6 回路目 オフセット
5 5	nci	nciDC_V0fset7□	SNVT_lev_percent	&2, 07, 0\x80, 26; DC_Voltage07 Offset	入力 7 回路目 オフセット
5 6	nci	nciDC_V0fset8□	SNVT_lev_percent	&2, 08, 0\x80, 26; DC_Voltage08 Offset	入力 8 回路目 オフセット
5 7	nci	nciDC_V0fset9□	SNVT_lev_percent	&2, 09, 0\x80, 26; DC_Voltage09 Offset	入力 9 回路目 オフセット
5 8	nci	nciDC_V0fset10□	SNVT_lev_percent	&2, 10, 0\x80, 26; DC_Voltage10 Offset	入力 1 0 回路目 オフセット
5 9	nci	nciDC_V0fset11□	SNVT_lev_percent	&2, 11, 0\x80, 26; DC_Voltage11 Offset	入力 1 1 回路目 オフセット
6 0	nci	nciDC_V0fset12□	SNVT_lev_percent	&2, 12, 0\x80, 26; DC_Voltage12 Offset	入力 1 2 回路目 オフセット
6 1	nci	nciDC_V0fset13□	SNVT_lev_percent	&2, 13, 0\x80, 26; DC_Voltage13 Offset	入力 1 3 回路目 オフセット
6 2	nci	nciDC_V0fset14□	SNVT_lev_percent	&2, 14, 0\x80, 26; DC_Voltage14 Offset	入力 1 4 回路目 オフセット
6 3	nci	nciDC_V0fset15□	SNVT_lev_percent	&2, 15, 0\x80, 26; DC_Voltage15 Offset	入力 1 5 回路目 オフセット
6 4	nci	nciDC_V0fset16□	SNVT_lev_percent	&2, 16, 0\x80, 26; DC_Voltage16 Offset	入力 1 6 回路目 オフセット

※ □には、ユニットの番号”A”～”H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号”1”～”8”の文字が入ります。

6-3. 交流電流入力ユニット(WJF-CT4、WJF-AE8)
 プログラムID番号 : 3
 ノードセルフドキュメント : "20003□_AC Current"



(□には、ユニットの番号”A”～”H”の文字が入ります)

6-3-1. 測定内容と条件

要素	測定内容・条件	
電流 %値 (%)	設定された定格1次電流の120%まで測定します。	
	条 件	電流値
	定格120%以上	120%
電流 実効値 (A)	設定された定格1次電流（AC1.0A～9000.0A）の値をフルスケールとして、その定格値の120%まで測定します。	
	条 件	電流値
	定格120%以上	定格の120%

※浮動小数点のSNVTs (SNVT_XXXX_f) は有効桁＝7桁なので、
 測定値が7桁を超える桁数の値になった場合は8桁目で四捨五入されます。

6-3-2. 設定方法

交流電流入力ユニットのヒステリシス、定格電流、定格1次電流の設定をする場合は以下のように行います。
各設定の 表記はデフォルト値です。

交流電流入力ユニットの「電流%値」に対してのヒステリシス設定方法

ネットワーク変数の「nciAC_ADelta△□」に、ヒステリシスの値を%値で設定してください。
デフォルトは10.000(%)となっています。

交流電流ユニットに存在する回路に対応したネットワーク変数のみ設定可能です。
存在しない回路のネットワーク変数に設定を行っても、設定はされません。
WJF-CT4は4回路、WJF-AE8は8回路ユニットとなっております。

交流電流入力ユニットの「電流実効値」に対してのヒステリシス設定方法

ネットワーク変数の「nciAC_ADelta△□」に、ヒステリシスの値を実効値(A)で設定してください。
デフォルトは、WJF-CT4の場合0.5(A)、WJF-AE8の場合2.5(A)となっています。

交流電流ユニットに存在する回路に対応したネットワーク変数のみ設定可能です。
存在しない回路のネットワーク変数に設定を行っても、設定はされません。
WJF-CT4は4回路、WJF-AE8は8回路ユニットとなっております。

交流電流入力ユニットの定格電流設定方法

ネットワーク変数の「nciAC_ABase△□」に、以下の値を設定してください。

○WJF-CT4をご使用の場合

定格電流値
5 A

1～4回路全て、5 A設定のみとなっております。

※定格1 Aの端子をご使用の場合、

定格電流の設定としては5 Aの値を使用し、定格1次電流の値を1.0 Aの設定にしてご使用ください。

○WJF-AE8をご使用の場合

接続されているCTの定格に合わせて設定を行ってください。

定格電流値
5 A
50 A
100 A
250 A

定格電流の設定は、「1・2」回路目、「3・4」回路目、のように2回路毎に行います。

※2つの回路の定格電流は共通の設定になります。

1回路目を5 A、2回路目を250 Aのように異なる設定にすることはできません。

ネットワーク変数名と回路番号の割り当ては以下のようになります。

ネットワーク 変数名	回路
nciAC_ABase12□	1・2回路目
nciAC_ABase34□	3・4回路目
nciAC_ABase56□	5・6回路目
nciAC_ABase78□	7・8回路目

交流電流入力ユニットの定格1次電流設定方法

ネットワーク変数の「nciAC_AMaxRnge△□」に、1.0 A ～ 9000.0 Aの範囲で値を設定してください。
デフォルトは、定格電流設定値と同じ値となっています。

交流電流ユニットに存在する回路に対応したネットワーク変数のみ設定可能です。
存在しない回路のネットワーク変数に設定を行っても、設定はされません。
WJF-CT4は4回路、WJF-AE8は8回路ユニットとなっております。

6-3-3. ネットワーク変数リスト

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
1	nvo	nvoAC_A1P□	SNVT_lev_percent	@○#01;AC_Current 01P_Value	電流 1 回路目 %値(%)
2	nvo	nvoAC_A2P□	SNVT_lev_percent	@○#02;AC_Current 02P_Value	電流 2 回路目 %値(%)
3	nvo	nvoAC_A3P□	SNVT_lev_percent	@○#03;AC_Current 03P_Value	電流 3 回路目 %値(%)
4	nvo	nvoAC_A4P□	SNVT_lev_percent	@○#04;AC_Current 04P_Value	電流 4 回路目 %値(%)
5	nvo	nvoAC_A5P□	SNVT_lev_percent	@○#05;AC_Current 05P_Value	電流 5 回路目 %値(%)
6	nvo	nvoAC_A6P□	SNVT_lev_percent	@○#06;AC_Current 06P_Value	電流 6 回路目 %値(%)
7	nvo	nvoAC_A7P□	SNVT_lev_percent	@○#07;AC_Current 07P_Value	電流 7 回路目 %値(%)
8	nvo	nvoAC_A8P□	SNVT_lev_percent	@○#08;AC_Current 08P_Value	電流 8 回路目 %値(%)
9	nvo	nvoAC_A1□	SNVT_amp_f	@○#09;AC_Current 01Value	電流 1 回路目 実効値(A)
1 0	nvo	nvoAC_A2□	SNVT_amp_f	@○#10;AC_Current 02Value	電流 2 回路目 実効値(A)
1 1	nvo	nvoAC_A3□	SNVT_amp_f	@○#11;AC_Current 03Value	電流 3 回路目 実効値(A)
1 2	nvo	nvoAC_A4□	SNVT_amp_f	@○#12;AC_Current 04Value	電流 4 回路目 実効値(A)
1 3	nvo	nvoAC_A5□	SNVT_amp_f	@○#13;AC_Current 05Value	電流 5 回路目 実効値(A)
1 4	nvo	nvoAC_A6□	SNVT_amp_f	@○#14;AC_Current 06Value	電流 6 回路目 実効値(A)
1 5	nvo	nvoAC_A7□	SNVT_amp_f	@○#15;AC_Current 07Value	電流 7 回路目 実効値(A)
1 6	nvo	nvoAC_A8□	SNVT_amp_f	@○#16;AC_Current 08Value	電流 8 回路目 実効値(A)
1 7	nci	nciAC_ADelta1P□	SNVT_lev_percent	&2, 01, 0\x80, 27; AC_Current01P_ Hysteresis	電流 1 回路目 %値用 ヒステリシス(%)
1 8	nci	nciAC_ADelta2P□	SNVT_lev_percent	&2, 02, 0\x80, 27; AC_Current02P_ Hysteresis	電流 2 回路目 %値用 ヒステリシス(%)
1 9	nci	nciAC_ADelta3P□	SNVT_lev_percent	&2, 03, 0\x80, 27; AC_Current03P_ Hysteresis	電流 3 回路目 %値用 ヒステリシス(%)
2 0	nci	nciAC_ADelta4P□	SNVT_lev_percent	&2, 04, 0\x80, 27; AC_Current04P_ Hysteresis	電流 4 回路目 %値用 ヒステリシス(%)
2 1	nci	nciAC_ADelta5P□	SNVT_lev_percent	&2, 05, 0\x80, 27; AC_Current05P_ Hysteresis	電流 5 回路目 %値用 ヒステリシス(%)
2 2	nci	nciAC_ADelta6P□	SNVT_lev_percent	&2, 06, 0\x80, 27; AC_Current06P_ Hysteresis	電流 6 回路目 %値用 ヒステリシス(%)
2 3	nci	nciAC_ADelta7P□	SNVT_lev_percent	&2, 07, 0\x80, 27; AC_Current07P_ Hysteresis	電流 7 回路目 %値用 ヒステリシス(%)
2 4	nci	nciAC_ADelta8P□	SNVT_lev_percent	&2, 08, 0\x80, 27; AC_Current08P_ Hysteresis	電流 8 回路目 %値用 ヒステリシス(%)

※ □には、ユニットの番号“A”～“H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号“1”～“8”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
2 5	nci	nciAC_ADelta1□	SNVT_amp_f	&2, 09, 0\x80, 27; AC_Current01 Hysteresis	電流 1 回路目 実効値用 ヒステリシス (A)
2 6	nci	nciAC_ADelta2□	SNVT_amp_f	&2, 10, 0\x80, 27; AC_Current02 Hysteresis	電流 2 回路目 実効値用 ヒステリシス (A)
2 7	nci	nciAC_ADelta3□	SNVT_amp_f	&2, 11, 0\x80, 27; AC_Current03 Hysteresis	電流 3 回路目 実効値用 ヒステリシス (A)
2 8	nci	nciAC_ADelta4□	SNVT_amp_f	&2, 12, 0\x80, 27; AC_Current04 Hysteresis	電流 4 回路目 実効値用 ヒステリシス (A)
2 9	nci	nciAC_ADelta5□	SNVT_amp_f	&2, 13, 0\x80, 27; AC_Current05 Hysteresis	電流 5 回路目 実効値用 ヒステリシス (A)
3 0	nci	nciAC_ADelta6□	SNVT_amp_f	&2, 14, 0\x80, 27; AC_Current06 Hysteresis	電流 6 回路目 実効値用 ヒステリシス (A)
3 1	nci	nciAC_ADelta7□	SNVT_amp_f	&2, 15, 0\x80, 27; AC_Current07 Hysteresis	電流 7 回路目 実効値用 ヒステリシス (A)
3 2	nci	nciAC_ADelta8□	SNVT_amp_f	&2, 16, 0\x80, 27; AC_Current08 Hysteresis	電流 8 回路目 実効値用 ヒステリシス (A)
3 3	nci	nciAC_AMaxRnge1□	SNVT_amp_f	&2, 09, 3\x80, 41; AC_Current01 Rated1st	電流 1 回路目 定格 1 次電流値 (A)
3 4	nci	nciAC_AMaxRnge2□	SNVT_amp_f	&2, 10, 3\x80, 41; AC_Current02 Rated1st	電流 2 回路目 定格 1 次電流値 (A)
3 5	nci	nciAC_AMaxRnge3□	SNVT_amp_f	&2, 11, 3\x80, 41; AC_Current03 Rated1st	電流 3 回路目 定格 1 次電流値 (A)
3 6	nci	nciAC_AMaxRnge4□	SNVT_amp_f	&2, 12, 3\x80, 41; AC_Current04 Rated1st	電流 4 回路目 定格 1 次電流値 (A)
3 7	nci	nciAC_AMaxRnge5□	SNVT_amp_f	&2, 13, 3\x80, 41; AC_Current05 Rated1st	電流 5 回路目 定格 1 次電流値 (A)
3 8	nci	nciAC_AMaxRnge6□	SNVT_amp_f	&2, 14, 3\x80, 41; AC_Current06 Rated1st	電流 6 回路目 定格 1 次電流値 (A)
3 9	nci	nciAC_AMaxRnge7□	SNVT_amp_f	&2, 15, 3\x80, 41; AC_Current07 Rated1st	電流 7 回路目 定格 1 次電流値 (A)
4 0	nci	nciAC_AMaxRnge8□	SNVT_amp_f	&2, 16, 3\x80, 41; AC_Current08 Rated1st	電流 8 回路目 定格 1 次電流値 (A)
4 1	nci	nciAC_ABase12□	SNVT_amp_f	&1, 〇, 3\x80, 11; AC_Current12 Rated2nd	定格電流 1 (A)
4 2	nci	nciAC_ABase34□	SNVT_amp_f	&1, 〇, 3\x80, 12; AC_Current34 Rated2nd	定格電流 2 (A)

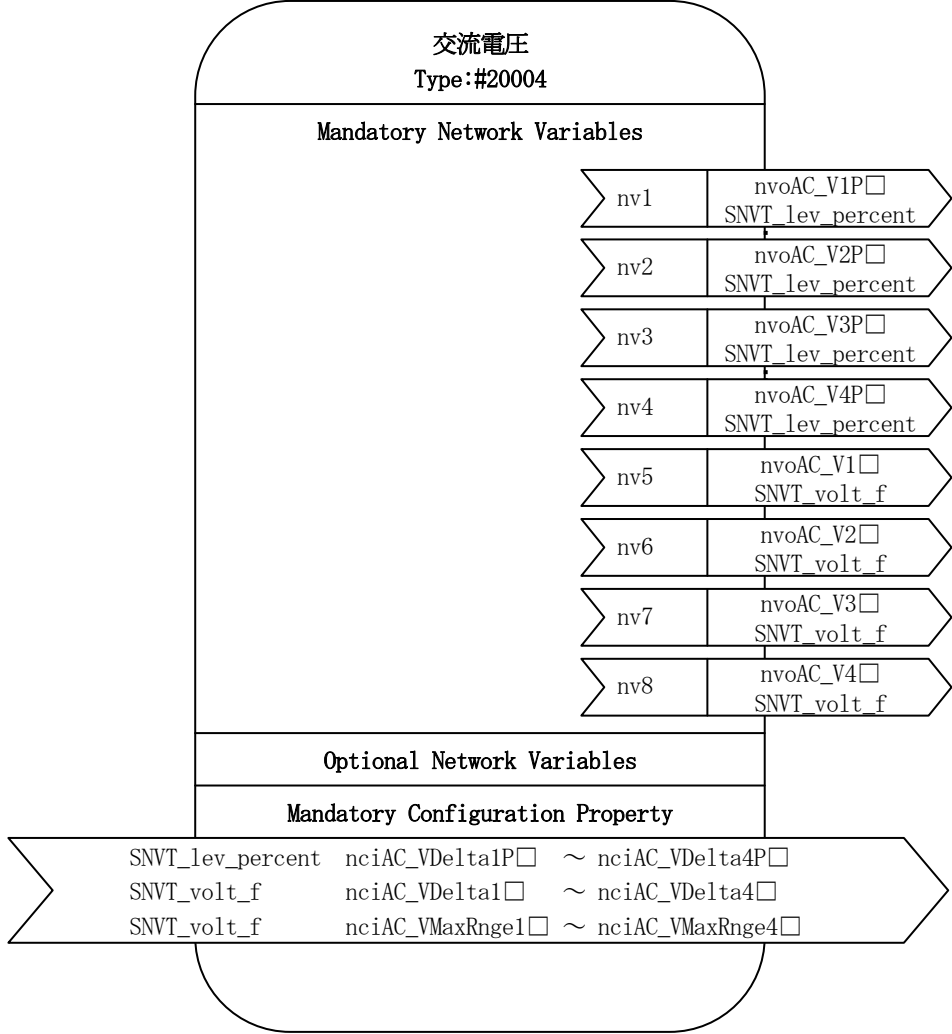
※ □には、ユニットの番号”A”～”H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号”1”～”8”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
4 3	nci	nciAC_ABase56□	SNVT_amp_f	&1, ○, 3\x80, 13; AC_Current56 Rated2nd	定格電流3 (A)
4 4	nci	nciAC_ABase78□	SNVT_amp_f	&1, ○, 3\x80, 14; AC_Current78 Rated2nd	定格電流4 (A)

※ □には、ユニットの番号”A”～”H”の文字が入ります。
○には、オブジェクトの番号”1”～”8”の文字が入ります。

6-4. 交流電圧入力ユニット(W J F-V T 4)
プログラムID番号 : 4
ノードセルフドキュメント : "20004□_AC Volt"



(□には、ユニットの番号”A”～”H”の文字が入ります)

6-4-1. 測定内容と条件

要素	測定内容・条件	
電圧 %値 (%)	設定された定格1次電圧の120%まで測定します。	
	条 件	電圧値
	定格120%以上	120%
電圧 実効値 (V)	設定された定格1次電圧（AC110V～77kV）の値をフルスケールとして、	
	条 件	電圧値
	定格120%以上	定格の120%

※浮動小数点のSNVTs (SNVT_XXXX_f) は有効桁＝7桁なので、
測定値が7桁を超える桁数の値になった場合は8桁目で四捨五入されます。

6-4-2. 設定方法

交流電圧入力ユニットのヒステリシス、定格1次電圧、の設定をする場合は以下のように行います。

交流電圧入力ユニットの「電圧%値」に対してのヒステリシス設定方法

ネットワーク変数の「nciAC_VDelta△P□」に、ヒステリシスの値を%値で設定してください。
デフォルトは10.000(%)となっています。

交流電圧入力ユニットの「電圧実効値」に対してのヒステリシス設定方法

ネットワーク変数の「nciAC_VDelta△□」に、ヒステリシスの値を実効値(V)で設定してください。
デフォルトは22(V)となっています。

交流電圧入力ユニットの定格1次電圧設定方法

ネットワーク変数の「nciAC_VMaxRnge△□」に、110.0V ～ 77000.0Vの範囲で値を設定してください。
デフォルトは、220(V)となっています。

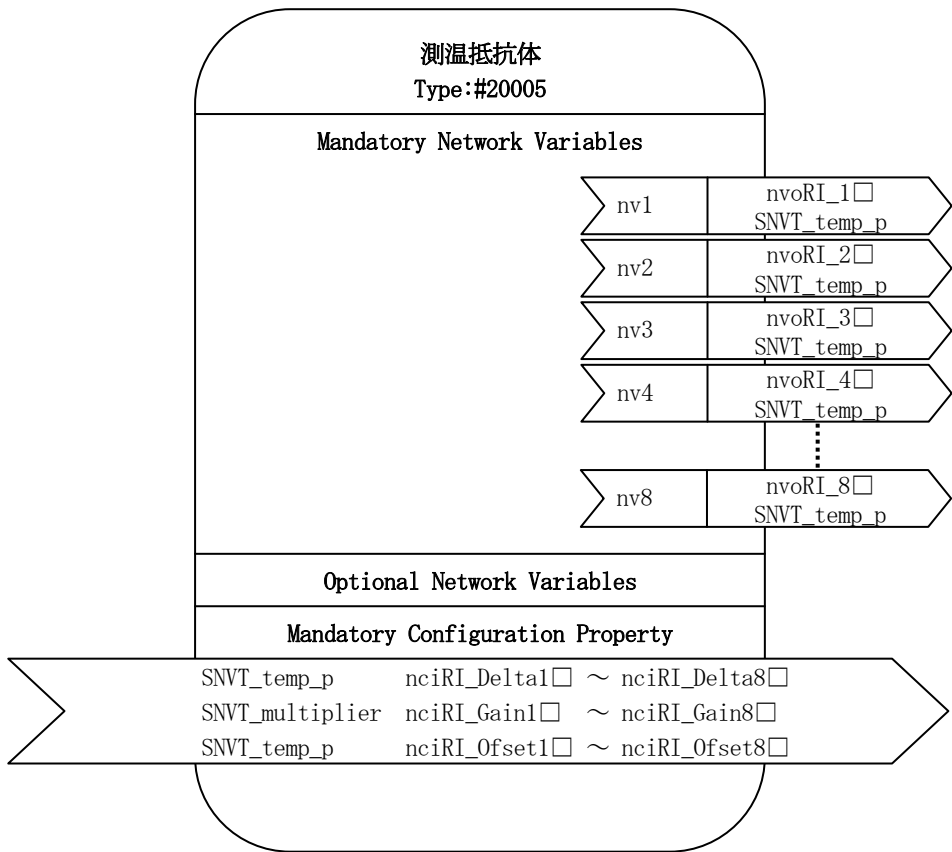
6-4-3. ネットワーク変数リスト

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
1	nvo	nvoAC_V1P□	SNVT_lev_percent	@○#01;AC_Voltage 01P_Value	電圧 1 回路目 %値(%)
2	nvo	nvoAC_V2P□	SNVT_lev_percent	@○#02;AC_Voltage 02P_Value	電圧 2 回路目 %値(%)
3	nvo	nvoAC_V3P□	SNVT_lev_percent	@○#03;AC_Voltage 03P_Value	電圧 3 回路目 %値(%)
4	nvo	nvoAC_V4P□	SNVT_lev_percent	@○#04;AC_Voltage 04P_Value	電圧 4 回路目 %値(%)
5	nvo	nvoAC_V1□	SNVT_volt_f	@○#05;AC_Voltage 01Value	電圧 1 回路目 実効値(V)
6	nvo	nvoAC_V2□	SNVT_volt_f	@○#06;AC_Voltage 02Value	電圧 2 回路目 実効値(V)
7	nvo	nvoAC_V3□	SNVT_volt_f	@○#07;AC_Voltage 03Value	電圧 3 回路目 実効値(V)
8	nvo	nvoAC_V4□	SNVT_volt_f	@○#08;AC_Voltage 04Value	電圧 4 回路目 実効値(V)
9	nci	nciAC_VDelta1P□	SNVT_lev_percent	&2, 01, 0\x80, 27; AC_Voltage01P_ Hysteresis	電圧 1 回路目 %値用 ヒステリシス(%)
10	nci	nciAC_VDelta2P□	SNVT_lev_percent	&2, 02, 0\x80, 27; AC_Voltage02P_ Hysteresis	電圧 2 回路目 %値用 ヒステリシス(%)
11	nci	nciAC_VDelta3P□	SNVT_lev_percent	&2, 03, 0\x80, 27; AC_Voltage03P_ Hysteresis	電圧 3 回路目 %値用 ヒステリシス(%)
12	nci	nciAC_VDelta4P□	SNVT_lev_percent	&2, 04, 0\x80, 27; AC_Voltage04P_ Hysteresis	電圧 4 回路目 %値用 ヒステリシス(%)
13	nci	nciAC_VDelta1□	SNVT_volt_f	&2, 05, 0\x80, 27; AC_Voltage01 Hysteresis	電圧 1 回路目 実効値用 ヒステリシス(V)
14	nci	nciAC_VDelta2□	SNVT_volt_f	&2, 06, 0\x80, 27; AC_Voltage02 Hysteresis	電圧 2 回路目 実効値用 ヒステリシス(V)
15	nci	nciAC_VDelta3□	SNVT_volt_f	&2, 06, 0\x80, 27; AC_Voltage03 Hysteresis	電圧 3 回路目 実効値用 ヒステリシス(V)
16	nci	nciAC_VDelta4□	SNVT_volt_f	&2, 07, 0\x80, 27; AC_Voltage04 Hysteresis	電圧 4 回路目 実効値用 ヒステリシス(V)
17	nci	nciAC_VMaxRnge1□	SNVT_volt_f	&2, 05, 3\x80, 41; AC_Voltage01 Rated1st	電圧 1 回路目 定格 1 次電圧値(V)
18	nci	nciAC_VMaxRnge2□	SNVT_volt_f	&2, 06, 3\x80, 41; AC_Voltage02 Rated1st	電圧 2 回路目 定格 1 次電圧値(V)
19	nci	nciAC_VMaxRnge3□	SNVT_volt_f	&2, 07, 3\x80, 41; AC_Voltage03 Rated1st	電圧 3 回路目 定格 1 次電圧値(V)
20	nci	nciAC_VMaxRnge4□	SNVT_volt_f	&2, 08, 3\x80, 41; AC_Voltage04 Rated1st	電圧 4 回路目 定格 1 次電圧値(V)

※ □には、ユニットの番号“A”～“H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号“1”～“8”の文字が入ります。

6-5. 測温抵抗体ユニット(WJF-R18)
プログラムID番号 : 5
ノードセルフドキュメント : "20005□_Resistance"



(□には、ユニットの番号”A”～”H”の文字が入ります)

6-5-1. 測定内容と条件

要素	測定内容・条件	
温度 (℃)	- 50℃～200℃を0%～100%として、 - 4%～104%の範囲で測定します。 範囲外の温度になるとエラーの値として”327.67℃”になります。	
	条 件	温度値
	- 60℃(-4%)以下	327.67℃
	210℃(104%)以上	327.67℃

6-5-2. 設定方法

測温抵抗体ユニットのヒステリシス、入力ゲイン、入力オフセットの設定をする場合は以下のように行います。

測温抵抗体ユニットのヒステリシス設定方法

ネットワーク変数の「nciRI_Delta△□」に、ヒステリシスの値を設定してください。
デフォルトは20.00(℃)となっています。

測温抵抗体ユニットのゲイン設定方法

ネットワーク変数の「nciRI_Gain△□」に、設定したい入力ゲインの値を
0 ～ 32.7675の範囲で設定してください。
デフォルトは1.0000となっています。

測温抵抗体ユニットのオフセット設定方法

ネットワーク変数の「nciRI_Offset△□」に、設定したい入力オフセットの値を
-273.17 ～ 327.66℃の範囲で設定してください。
デフォルトは0.00(℃)となっています。

6-5-3. ネットワーク変数リスト

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
1	nvo	nvoRI_1□-	SNVT_temp_p	@○#01;Resistance Thermometer01 Value	入力1回路目 温度(℃)
2	nvo	nvoRI_2□	SNVT_temp_p	@○#02;Resistance Thermometer02 Value	入力2回路目 温度(℃)
3	nvo	nvoRI_3□	SNVT_temp_p	@○#03;Resistance Thermometer03 Value	入力3回路目 温度(℃)
4	nvo	nvoRI_4□	SNVT_temp_p	@○#04;Resistance Thermometer04 Value	入力4回路目 温度(℃)
5	nvo	nvoRI_5□	SNVT_temp_p	@○#05;Resistance Thermometer05 Value	入力5回路目 温度(℃)
6	nvo	nvoRI_6□	SNVT_temp_p	@○#06;Resistance Thermometer06 Value	入力6回路目 温度(℃)
7	nvo	nvoRI_7□	SNVT_temp_p	@○#07;Resistance Thermometer07 Value	入力7回路目 温度(℃)
8	nvo	nvoRI_8□	SNVT_temp_p	@○#08;Resistance Thermometer08 Value	入力8回路目 温度(℃)
9	nci	nciRI_Delta1□	SNVT_temp_p	&2, 01, 0\x80, 27; Resistance Thermometer01 Hysteresis	入力1回路目 ヒステリシス(℃)
10	nci	nciRI_Delta2□	SNVT_temp_p	&2, 02, 0\x80, 27; Resistance Thermometer02 Hysteresis	入力2回路目 ヒステリシス(℃)
11	nci	nciRI_Delta3□	SNVT_temp_p	&2, 03, 0\x80, 27; Resistance Thermometer03 Hysteresis	入力3回路目 ヒステリシス(℃)
12	nci	nciRI_Delta4□	SNVT_temp_p	&2, 04, 0\x80, 27; Resistance Thermometer04 Hysteresis	入力4回路目 ヒステリシス(℃)
13	nci	nciRI_Delta5□	SNVT_temp_p	&2, 05, 0\x80, 27; Resistance Thermometer05 Hysteresis	入力5回路目 ヒステリシス(℃)
14	nci	nciRI_Delta6□	SNVT_temp_p	&2, 06, 0\x80, 27; Resistance Thermometer06 Hysteresis	入力6回路目 ヒステリシス(℃)
15	nci	nciRI_Delta7□	SNVT_temp_p	&2, 07, 0\x80, 27; Resistance Thermometer07 Hysteresis	入力7回路目 ヒステリシス(℃)
16	nci	nciRI_Delta8□	SNVT_temp_p	&2, 08, 0\x80, 27; Resistance Thermometer08 Hysteresis	入力8回路目 ヒステリシス(℃)

※ □には、ユニットの番号“A”～“H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号“1”～“8”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
1 7	nci	nciRI_Gain1□	SNVT_multiplier	&2, 01, 3\x80, 1; Resistance Thermometer01Gain	入力 1 回路目 ゲイン
1 8	nci	nciRI_Gain2□	SNVT_multiplier	&2, 02, 3\x80, 1; Resistance Thermometer02Gain	入力 2 回路目 ゲイン
1 9	nci	nciRI_Gain3□	SNVT_multiplier	&2, 03, 3\x80, 1; Resistance Thermometer03Gain	入力 3 回路目 ゲイン
2 0	nci	nciRI_Gain4□	SNVT_multiplier	&2, 04, 3\x80, 1; Resistance Thermometer04Gain	入力 4 回路目 ゲイン
2 1	nci	nciRI_Gain5□	SNVT_multiplier	&2, 05, 3\x80, 1; Resistance Thermometer05Gain	入力 5 回路目 ゲイン
2 2	nci	nciRI_Gain6□	SNVT_multiplier	&2, 06, 3\x80, 1; Resistance Thermometer06Gain	入力 6 回路目 ゲイン
2 3	nci	nciRI_Gain7□	SNVT_multiplier	&2, 07, 3\x80, 1; Resistance Thermometer07Gain	入力 7 回路目 ゲイン
2 4	nci	nciRI_Gain8□	SNVT_multiplier	&2, 08, 3\x80, 1; Resistance Thermometer08Gain	入力 8 回路目 ゲイン
2 5	nci	nciRI_Offset1□	SNVT_temp_p	&2, 01, 0\x80, 26; Resistance Thermometer01 Offset	入力 1 回路目 オフセット
2 6	nci	nciRI_Offset2□	SNVT_temp_p	&2, 02, 0\x80, 26; Resistance Thermometer02 Offset	入力 2 回路目 オフセット
2 7	nci	nciRI_Offset3□	SNVT_temp_p	&2, 03, 0\x80, 26; Resistance Thermometer03 Offset	入力 3 回路目 オフセット
2 8	nci	nciRI_Offset4□	SNVT_temp_p	&2, 04, 0\x80, 26; Resistance Thermometer04 Offset	入力 4 回路目 オフセット
2 9	nci	nciRI_Offset5□	SNVT_temp_p	&2, 05, 0\x80, 26; Resistance Thermometer05 Offset	入力 5 回路目 オフセット
3 0	nci	nciRI_Offset6□	SNVT_temp_p	&2, 06, 0\x80, 26; Resistance Thermometer06 Offset	入力 6 回路目 オフセット
3 1	nci	nciRI_Offset7□	SNVT_temp_p	&2, 07, 0\x80, 26; Resistance Thermometer07 Offset	入力 7 回路目 オフセット
3 2	nci	nciRI_Offset8□	SNVT_temp_p	&2, 08, 0\x80, 26; Resistance Thermometer08 Offset	入力 8 回路目 オフセット

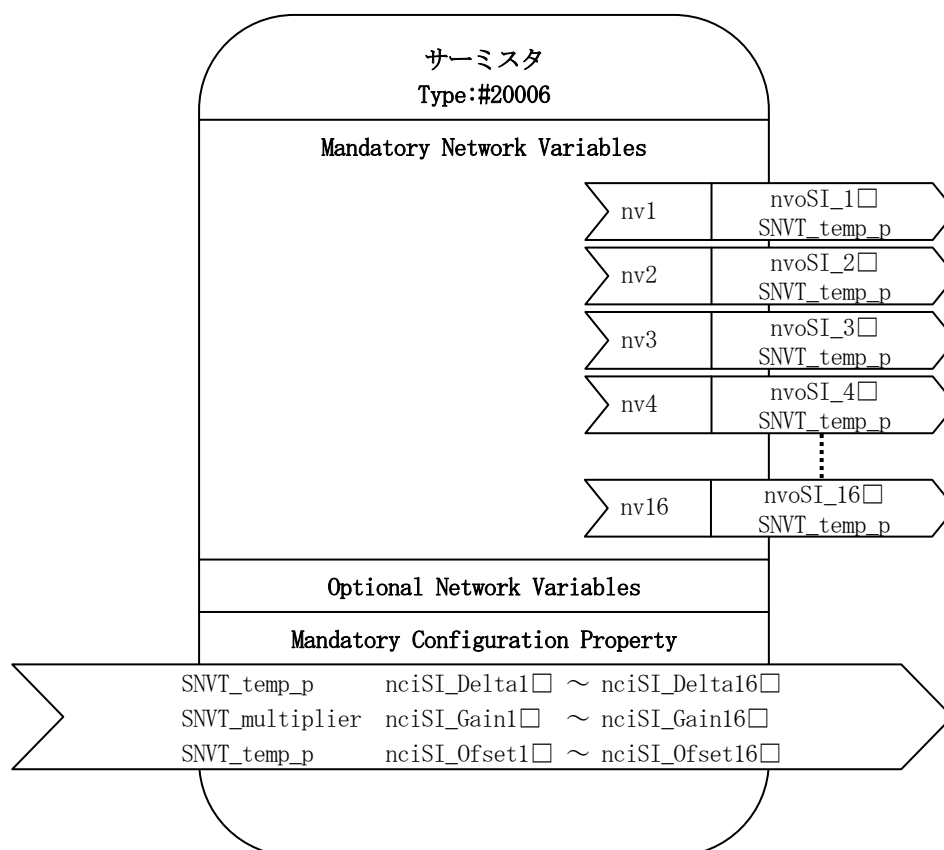
※ □には、ユニットの番号“A”～“H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号“1”～“8”の文字が入ります。

6-6. サーミスタ入力ユニット(WJF-TH116)

プログラムID番号 : 6

ノードセルフドキュメント : "20006□_Thermistor"



(□には、ユニットの番号”A”~”H”の文字が入ります)

6-6-1. 測定内容と条件

要素	測定内容・条件	
温度 (°C)	0°C~50°Cを0%~100%として、 -4%~104%の範囲で測定します。 範囲外の温度になるとエラーの値として”327.67°C”になります。	
	条 件	温度値
	-2°C(-4%)以下	327.67°C
	52°C(104%)以上	327.67°C

6-6-2. 設定方法

サーミスタ入力ユニットのヒステリシス、入力ゲイン、入力オフセットの設定をする場合は以下のように行います。

サーミスタ入力ユニットのヒステリシス設定方法

ネットワーク変数の「nciSI_Delta△□」に、ヒステリシスの値を設定してください。
デフォルトは20.00(°C)となっています。

サーミスタ入力ユニットのゲイン設定方法

ネットワーク変数の「nciSI_Gain△□」に、設定したい入力ゲインの値を
0 ~ 32.7675の範囲で設定してください。
デフォルトは1.0000となっています。

サーミスタ入力ユニットのオフセット設定方法

ネットワーク変数の「nciSI_Offset△□」に、設定したい入力オフセットの値を
-273.17 ~ 327.66°Cの範囲で設定してください。
デフォルトは0.00(°C)となっています。

6-6-3. ネットワーク変数リスト

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
1	nvo	nvoSI_1□	SNVT_temp_p	@○#01; Thermistor01Value	入力 1 回路目 温度(℃)
2	nvo	nvoSI_2□	SNVT_temp_p	@○#02; Thermistor02Value	入力 2 回路目 温度(℃)
3	nvo	nvoSI_3□	SNVT_temp_p	@○#03; Thermistor03Value	入力 3 回路目 温度(℃)
4	nvo	nvoSI_4□	SNVT_temp_p	@○#04; Thermistor04Value	入力 4 回路目 温度(℃)
5	nvo	nvoSI_5□	SNVT_temp_p	@○#05; Thermistor05Value	入力 5 回路目 温度(℃)
6	nvo	nvoSI_6□	SNVT_temp_p	@○#06; Thermistor06Value	入力 6 回路目 温度(℃)
7	nvo	nvoSI_7□	SNVT_temp_p	@○#07; Thermistor07Value	入力 7 回路目 温度(℃)
8	nvo	nvoSI_8□	SNVT_temp_p	@○#08; Thermistor08Value	入力 8 回路目 温度(℃)
9	nvo	nvoSI_9□	SNVT_temp_p	@○#09; Thermistor09Value	入力 9 回路目 温度(℃)
1 0	nvo	nvoSI_10□	SNVT_temp_p	@○#10; Thermistor10Value	入力 1 0 回路目 温度(℃)
1 1	nvo	nvoSI_11□	SNVT_temp_p	@○#11; Thermistor11Value	入力 1 1 回路目 温度(℃)
1 2	nvo	nvoSI_12□	SNVT_temp_p	@○#12; Thermistor12Value	入力 1 2 回路目 温度(℃)
1 3	nvo	nvoSI_13□	SNVT_temp_p	@○#13; Thermistor13Value	入力 1 3 回路目 温度(℃)
1 4	nvo	nvoSI_14□	SNVT_temp_p	@○#14; Thermistor14Value	入力 1 4 回路目 温度(℃)
1 5	nvo	nvoSI_15□	SNVT_temp_p	@○#15; Thermistor15Value	入力 1 5 回路目 温度(℃)
1 6	nvo	nvoSI_16□	SNVT_temp_p	@○#16; Thermistor16Value	入力 1 6 回路目 温度(℃)
1 7	nci	nciSI_Delta1□	SNVT_temp_p	&2, 01, 0\x80, 27; Thermistor01 Hysteresis	入力 1 回路目 ヒステリシス(℃)
1 8	nci	nciSI_Delta2□	SNVT_temp_p	&2, 02, 0\x80, 27; Thermistor02 Hysteresis	入力 2 回路目 ヒステリシス(℃)
1 9	nci	nciSI_Delta3□	SNVT_temp_p	&2, 03, 0\x80, 27; Thermistor03 Hysteresis	入力 3 回路目 ヒステリシス(℃)
2 0	nci	nciSI_Delta4□	SNVT_temp_p	&2, 04, 0\x80, 27; Thermistor04 Hysteresis	入力 4 回路目 ヒステリシス(℃)
2 1	nci	nciSI_Delta5□	SNVT_temp_p	&2, 05, 0\x80, 27; Thermistor05 Hysteresis	入力 5 回路目 ヒステリシス(℃)
2 2	nci	nciSI_Delta6□	SNVT_temp_p	&2, 06, 0\x80, 27; Thermistor06 Hysteresis	入力 6 回路目 ヒステリシス(℃)
2 3	nci	nciSI_Delta7□	SNVT_temp_p	&2, 07, 0\x80, 27; Thermistor07 Hysteresis	入力 7 回路目 ヒステリシス(℃)
2 4	nci	nciSI_Delta8□	SNVT_temp_p	&2, 08, 0\x80, 27; Thermistor08 Hysteresis	入力 8 回路目 ヒステリシス(℃)

※ □には、ユニットの番号”A”～”H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号”1”～”8”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
2 5	nci	nciSI_Delta9□	SNVT_temp_p	&2, 09, 0\x80, 27; Thermistor09 Hysteresis	入力 9 回路目 ヒステリシス (°C)
2 6	nci	nciSI_Delta10□	SNVT_temp_p	&2, 10, 0\x80, 27; Thermistor10 Hysteresis	入力 1 0 回路目 ヒステリシス (°C)
2 7	nci	nciSI_Delta11□	SNVT_temp_p	&2, 11, 0\x80, 27; Thermistor11 Hysteresis	入力 1 1 回路目 ヒステリシス (°C)
2 8	nci	nciSI_Delta12□	SNVT_temp_p	&2, 12, 0\x80, 27; Thermistor12 Hysteresis	入力 1 2 回路目 ヒステリシス (°C)
2 9	nci	nciSI_Delta13□	SNVT_temp_p	&2, 13, 0\x80, 27; Thermistor13 Hysteresis	入力 1 3 回路目 ヒステリシス (°C)
3 0	nci	nciSI_Delta14□	SNVT_temp_p	&2, 14, 0\x80, 27; Thermistor14 Hysteresis	入力 1 4 回路目 ヒステリシス (°C)
3 1	nci	nciSI_Delta15□	SNVT_temp_p	&2, 15, 0\x80, 27; Thermistor15 Hysteresis	入力 1 5 回路目 ヒステリシス (°C)
3 2	nci	nciSI_Delta16□	SNVT_temp_p	&2, 16, 0\x80, 27; Thermistor16 Hysteresis	入力 1 6 回路目 ヒステリシス (°C)
3 3	nci	nciSI_Gain1□	SNVT_multiplier	&2, 01, 3\x80, 1; Thermistor01Gain	入力 1 回路目 ゲイン
3 4	nci	nciSI_Gain2□	SNVT_multiplier	&2, 02, 3\x80, 1; Thermistor02Gain	入力 2 回路目 ゲイン
3 5	nci	nciSI_Gain3□	SNVT_multiplier	&2, 03, 3\x80, 1; Thermistor03Gain	入力 3 回路目 ゲイン
3 6	nci	nciSI_Gain4□	SNVT_multiplier	&2, 04, 3\x80, 1; Thermistor04Gain	入力 4 回路目 ゲイン
3 7	nci	nciSI_Gain5□	SNVT_multiplier	&2, 05, 3\x80, 1; Thermistor05Gain	入力 5 回路目 ゲイン
3 8	nci	nciSI_Gain6□	SNVT_multiplier	&2, 06, 3\x80, 1; Thermistor06Gain	入力 6 回路目 ゲイン
3 9	nci	nciSI_Gain7□	SNVT_multiplier	&2, 07, 3\x80, 1; Thermistor07Gain	入力 7 回路目 ゲイン
4 0	nci	nciSI_Gain8□	SNVT_multiplier	&2, 08, 3\x80, 1; Thermistor08Gain	入力 8 回路目 ゲイン
4 1	nci	nciSI_Gain9□	SNVT_multiplier	&2, 09, 3\x80, 1; Thermistor09Gain	入力 9 回路目 ゲイン
4 2	nci	nciSI_Gain10□	SNVT_multiplier	&2, 10, 3\x80, 1; Thermistor10Gain	入力 1 0 回路目 ゲイン
4 3	nci	nciSI_Gain11□	SNVT_multiplier	&2, 11, 3\x80, 1; Thermistor11Gain	入力 1 1 回路目 ゲイン
4 4	nci	nciSI_Gain12□	SNVT_multiplier	&2, 12, 3\x80, 1; Thermistor12Gain	入力 1 2 回路目 ゲイン
4 5	nci	nciSI_Gain13□	SNVT_multiplier	&2, 13, 3\x80, 1; Thermistor13Gain	入力 1 3 回路目 ゲイン
4 6	nci	nciSI_Gain14□	SNVT_multiplier	&2, 14, 3\x80, 1; Thermistor14Gain	入力 1 4 回路目 ゲイン
4 7	nci	nciSI_Gain15□	SNVT_multiplier	&2, 15, 3\x80, 1; Thermistor15Gain	入力 1 5 回路目 ゲイン
4 8	nci	nciSI_Gain16□	SNVT_multiplier	&2, 16, 3\x80, 1; Thermistor16Gain	入力 1 6 回路目 ゲイン

※ □には、ユニットの番号”A”～”H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号”1”～”8”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
4 9	nci	nciSI_Offset1□	SNVT_temp_p	&2, 01, 0\x80, 26; Thermistor01 Offset	入力 1 回路目 オフセット
5 0	nci	nciSI_Offset2□	SNVT_temp_p	&2, 02, 0\x80, 26; Thermistor02 Offset	入力 2 回路目 オフセット
5 1	nci	nciSI_Offset3□	SNVT_temp_p	&2, 03, 0\x80, 26; Thermistor03 Offset	入力 3 回路目 オフセット
5 2	nci	nciSI_Offset4□	SNVT_temp_p	&2, 04, 0\x80, 26; Thermistor04 Offset	入力 4 回路目 オフセット
5 3	nci	nciSI_Offset5□	SNVT_temp_p	&2, 05, 0\x80, 26; Thermistor05 Offset	入力 5 回路目 オフセット
5 4	nci	nciSI_Offset6□	SNVT_temp_p	&2, 06, 0\x80, 26; Thermistor06 Offset	入力 6 回路目 オフセット
5 5	nci	nciSI_Offset7□	SNVT_temp_p	&2, 07, 0\x80, 26; Thermistor07 Offset	入力 7 回路目 オフセット
5 6	nci	nciSI_Offset8□	SNVT_temp_p	&2, 08, 0\x80, 26; Thermistor08 Offset	入力 8 回路目 オフセット
5 7	nci	nciSI_Offset9□	SNVT_temp_p	&2, 09, 0\x80, 26; Thermistor09 Offset	入力 9 回路目 オフセット
5 8	nci	nciSI_Offset10□	SNVT_temp_p	&2, 10, 0\x80, 26; Thermistor10 Offset	入力 1 0 回路目 オフセット
5 9	nci	nciSI_Offset11□	SNVT_temp_p	&2, 11, 0\x80, 26; Thermistor11 Offset	入力 1 1 回路目 オフセット
6 0	nci	nciSI_Offset12□	SNVT_temp_p	&2, 12, 0\x80, 26; Thermistor12 Offset	入力 1 2 回路目 オフセット
6 1	nci	nciSI_Offset13□	SNVT_temp_p	&2, 13, 0\x80, 26; Thermistor13 Offset	入力 1 3 回路目 オフセット
6 2	nci	nciSI_Offset14□	SNVT_temp_p	&2, 14, 0\x80, 26; Thermistor14 Offset	入力 1 4 回路目 オフセット
6 3	nci	nciSI_Offset15□	SNVT_temp_p	&2, 15, 0\x80, 26; Thermistor15 Offset	入力 1 5 回路目 オフセット
6 4	nci	nciSI_Offset16□	SNVT_temp_p	&2, 16, 0\x80, 26; Thermistor16 Offset	入力 1 6 回路目 オフセット

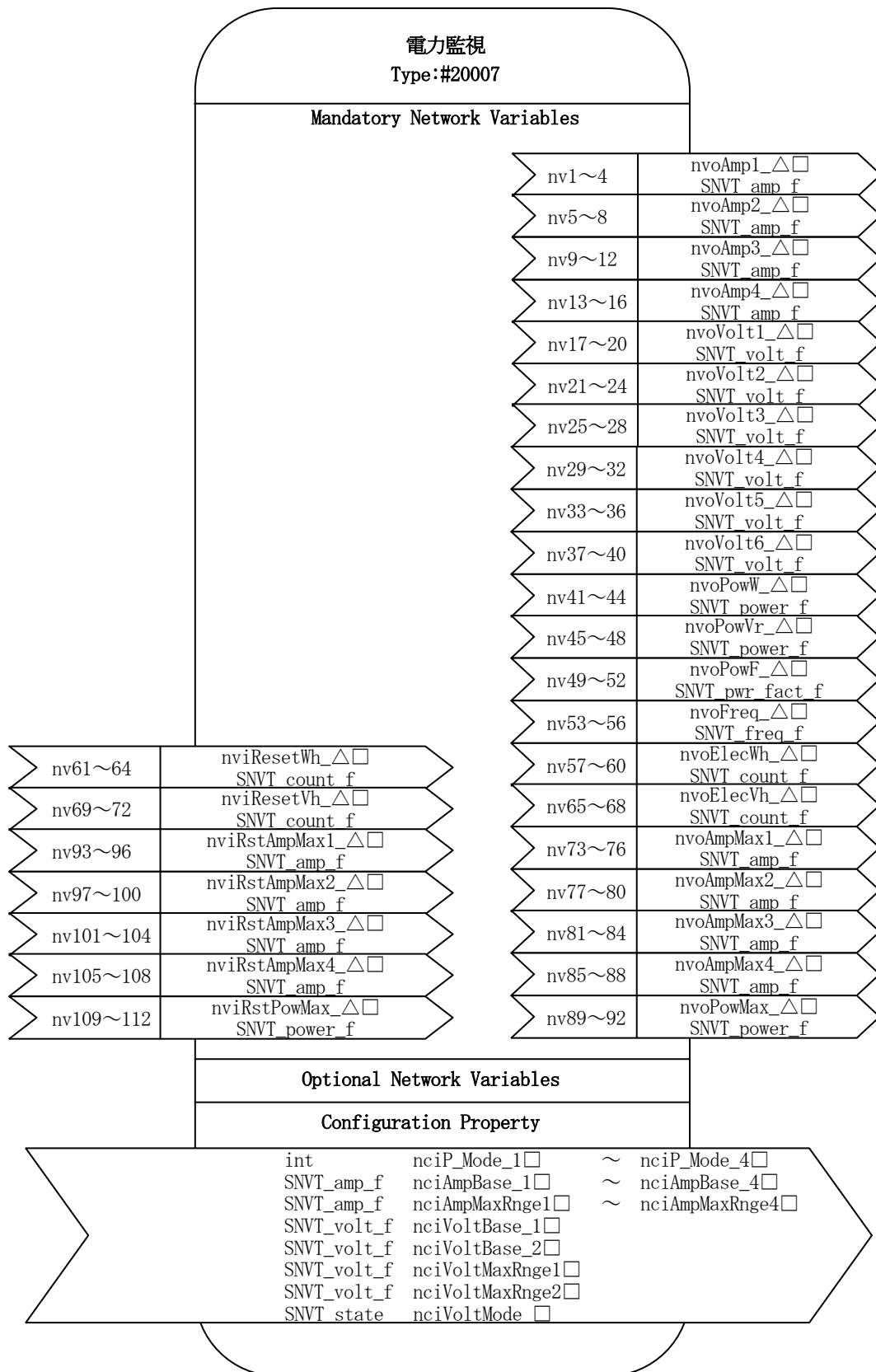
※ □には、ユニットの番号”A”～”H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号”1”～”8”の文字が入ります。

6-7. 電力監視ユニット(WJF-PA2、WJF-PE4、WJF-PA34)

プログラムID番号 : 7

ノードセルフドキュメント : "20007□_AC Power"



(□には、ユニットの番号"A"~"H"の文字が、△には回路番号"1"~"4"が入ります)

6-7-1. 測定内容と条件

電力監視ユニットのネットワーク変数名は、電力回路の相線区分設定によって測定要素が変更されます。割り当てを以下の表に示します。

相線区分	ネットワーク変数名	測定要素
単相 3 線	電流 1	1 相電流
	電流 2	2 相電流
	電流 3	未使用
	電流 4	未使用
	電圧 1	1-N間電圧
	電圧 2	2-N間電圧
	電圧 3	1-2 間電圧
	電圧 4	未使用
	電圧 5	未使用
	電圧 6	未使用
三相 3 線	電流 1	R相電流
	電流 2	S相電流
	電流 3	T相電流
	電流 4	未使用
	電圧 1	R-S 間電圧
	電圧 2	S-T 間電圧
	電圧 3	T-R 間電圧
	電圧 4	未使用
	電圧 5	未使用
	電圧 6	未使用
三相 4 線	電流 1	R相電流
	電流 2	S相電流
	電流 3	T相電流
	電流 4	N相電流
	電圧 1	R-N間電圧
	電圧 2	S-N間電圧
	電圧 3	T-N間電圧
	電圧 4	R-S 間電圧
	電圧 5	S-T 間電圧
	電圧 6	T-R 間電圧

要 素	測 定 内 容・条 件	
電流 実効値 (A)	設定された定格1次電流の値（AC 1.0 A～9 0 0 0.0 A）をフルスケールとして、 その定格値の1 2 0 %まで測定します。 定格値の0. 8 %以下の場合は0 Aになります。	
	条 件	電流値
	電圧1 入力なし	0 A
	定格1 2 0 %以上	定格の1 2 0 %
	定格0. 8 %以下	0 A
電圧 実効値 (V)	設定された定格1次電圧（AC 1 1 0 V～7 7 k V）の値をフルスケールとして、 その定格値の1 2 0 %まで測定します。 定格値の1 0 %以下の場合は0 Vになります。	
	条 件	電圧値
	電圧1 入力なし	0 V
	定格1 2 0 %以上	定格の1 2 0 %
	定格1 0 %以下	0 V
有効電力 実効値 (W)	定格電力値をフルスケールとして、その定格の± 1 4 4 %まで測定します。 定格値の－0. 4 %～0. 4 %の場合は0 Wになります。 ≪定格電力値≫ ・単相2線＝定格1次電流 × 定格1次電圧 ・単相3線＝定格1次電流 × 定格1次電圧 × 2 ・三相3線＝定格1次電流 × 定格1次電圧 × $\sqrt{3}$ ・三相4線＝定格1次電流 × 定格1次電圧 × $\sqrt{3}$ $\begin{array}{c} 90^\circ \\ \text{送電(-)} \quad \quad \text{受電(+)} \\ 180^\circ \text{-----} \quad \quad \text{-----} 0, 360^\circ \\ \text{送電(-)} \quad \quad \text{受電(+)} \\ 270^\circ \end{array}$	
	条 件	有効電力値
	電圧1 入力なし	0 W
	定格1 4 4 %以上	定格の1 4 4 %
	定格0. 4 %以下～－0. 4 %以上	0 W
	定格－1 4 4 %以下	定格の－1 4 4 %
無効電力 実効値 (V a r)	定格電力値をフルスケールとして、その定格の± 1 4 4 %まで測定します。 定格値の－0. 4 %～0. 4 %の場合は0 V a rになります。 ≪定格電力値≫ ・単相2線＝定格1次電流 × 定格1次電圧 ・単相3線＝定格1次電流 × 定格1次電圧 × 2 ・三相3線＝定格1次電流 × 定格1次電圧 × $\sqrt{3}$ ・三相4線＝定格1次電流 × 定格1次電圧 × $\sqrt{3}$ $\begin{array}{c} 90^\circ \\ \text{遅れ(+)} \quad \quad \text{遅れ(+)} \\ 180^\circ \text{-----} \quad \quad \text{-----} 0, 360^\circ \\ \text{進み(-)} \quad \quad \text{進み(-)} \\ 270^\circ \end{array}$	
	条 件	有効電力値
	電圧1 入力なし	0 V a r
	定格1 4 4 %以上	定格の1 4 4 %
	定格0. 4 %以下～－0. 4 %以上	0 V a r
	定格－1 4 4 %以下	定格の－1 4 4 %

要素	測定内容・条件	
有効電力量 (kWh)	9,999,999kWhまで積算します。 オーバーフローした場合は再度0から積算します。 ※受電時(+)の電力のみ積算します。 	
	条 件	有効電力量
	電圧1 入力なし	積算停止
	電圧1 周波数 44.2～65.8Hzの範囲外	積算停止
無効電力量 (kVarh)	9,999,999kVarhまで積算します。 ※オーバーフローした場合は再度0から積算します。 ※無効電力が0～90°の遅れ(+)の場合積算します。 ※90°の位置では、 $\cos\theta = -0.05$ の余裕をもたせて積算します。 	
	条 件	無効電力量
	電圧1 入力なし	積算停止
	電圧1 周波数 44.2～65.8Hzの範囲外	積算停止
力率	力率は-0～-1、1～0範囲で測定します。 	
	条 件	力率
	電圧1 入力なし	0
周波数 実効値 (Hz)	周波数は45Hzから65Hzをフルスケールとして、その定格の-4%～104%まで測定します。	
	条 件	周波数
	電圧1 入力なし	0Hz
	65.8Hz以上(104%以上)	65.8Hz
最大電流 実効値 (A)	電源投入後、nciMaskDlyで設定された時間経過後、測定した電流値の最大値を保持する。	
	条 件	電流値
	定格120%以上	定格の120%
最大電力 実効値 (W)	電源投入後、nciMaskDlyで設定された時間経過後、測定した有効電力値のプラス方向の最大値を保持する。	
	条 件	電流値
	定格144%以上	定格の144%

※浮動小数点のSNVTs (SNVT_XXXX_f) は有効桁=7桁なので、
測定値が7桁を超える桁数の値になった場合は8桁目で四捨五入されます。

6-7-2. 設定方法

電力ユニットの相線区分、定格、電圧端子選択の設定をする場合は以下のように行います。
各設定の 表記は設定デフォルト値です。

電力ユニットの相線区分設定方法

ネットワーク変数の「nciP_Mode_△□」に、以下の相線区分番号を設定してください。

電力ユニットに存在する回路に対応したネットワーク変数のみ設定可能です。

存在しない回路のネットワーク変数に設定を行っても、設定はされません。

WJ F-P A 2は2回路、WJ F-P E 4は4回路、WJ F-P A 3 4は1回路ユニットとなっております。

○WJ F-P A 2、WJ F-P E 4をご使用の場合

No	相線区分
0	未使用
1	单相3線
2	三相3線
3	未使用

○WJ F-P A 3 4をご使用の場合

No	相線区分
0	未使用
1	未使用
2	未使用
3	三相4線

三相4線専用のユニットとなっております。

電力ユニットの定格電流設定方法

ネットワーク変数の「nciAmpBase_△□」に、以下の値を設定してください。

電力ユニットに存在する回路に対応したネットワーク変数のみ設定可能です。

存在しない回路のネットワーク変数に設定を行っても、設定はされません。

WJF-PA2は2回路、WJF-PE4は4回路、WJF-PA34は1回路ユニットとなっております。

○WJF-PA2、WJF-PA34をご使用の場合

定格電流値
5 A

5 A設定のみとなっております。

※定格1 Aの端子をご使用の場合、

定格電流の設定としては5 Aの値を使用し、定格1次電流の値を1.0 Aの設定にしてご使用ください。

○WJF-PE4をご使用の場合

接続されているCTの定格に合わせて設定を行ってください。

メインユニットのバージョンおよび接続しているWJF-PE4の形式によって、設定可能な定格電流値が異なります。ご使用中のメインユニットのバージョンとWJF-PE4の形式をご確認ください。

	接続しているWJF-PE4の形式													
	WJF-PE4-XN□00	WJF-PE4-XN□A0												
	WJF-PE4-XN□0U	WJF-PE4-XN□AU												
	WJF-PE4-XN□0W	WJF-PE4-XN□AW												
メインユニット Ver.No 4. 02 以前	<table><tr><td>定格電流値</td></tr><tr><td>5 A</td></tr><tr><td>50 A</td></tr><tr><td>100 A</td></tr><tr><td>250 A</td></tr></table>	定格電流値	5 A	50 A	100 A	250 A	<table><tr><td>定格電流値</td></tr><tr><td>5 A</td></tr><tr><td>50 A</td></tr><tr><td>100 A</td></tr><tr><td>250 A</td></tr></table>	定格電流値	5 A	50 A	100 A	250 A		
	定格電流値													
	5 A													
	50 A													
	100 A													
250 A														
定格電流値														
5 A														
50 A														
100 A														
250 A														
メインユニット Ver.No 4. 10 以降	<table><tr><td>定格電流値</td></tr><tr><td>5 A</td></tr><tr><td>50 A</td></tr><tr><td>100 A</td></tr><tr><td>250 A</td></tr></table>	定格電流値	5 A	50 A	100 A	250 A	<table><tr><td>定格電流値</td></tr><tr><td>5 A</td></tr><tr><td>50 A</td></tr><tr><td>100 A</td></tr><tr><td>250 A</td></tr><tr><td>400 A</td></tr><tr><td>600 A</td></tr></table>	定格電流値	5 A	50 A	100 A	250 A	400 A	600 A
	定格電流値													
	5 A													
	50 A													
	100 A													
250 A														
定格電流値														
5 A														
50 A														
100 A														
250 A														
400 A														
600 A														

電力ユニットの定格1次電流設定方法

ネットワーク変数の「nciAmpMaxRnge△□」に、1.0 A ～ 9000.0 Aの範囲で値を設定してください。
デフォルトは、定格電流設定値と同じ値となっています。

電力ユニットに存在する回路に対応したネットワーク変数のみ設定可能です。

存在しない回路のネットワーク変数に設定を行っても、設定はされません。

WJF-PA2は2回路、WJF-PE4は4回路、WJF-PA34は1回路ユニットとなっております。

電力ユニットの定格電圧設定方法

ネットワーク変数の「nciVoltBase_△□」に、以下の値を設定してください。

電力ユニットに存在する電圧システムのネットワーク変数のみ設定可能です。

存在しない電圧システムのネットワーク変数に設定を行っても、設定はされません。

WJF-PA2は電圧1系統、WJF-PE4は電圧2系統、WJF-PA34は電圧1系統ユニットとなっております。

○WJF-PA2、WJF-PE4、WJF-PA34をご使用の場合

電圧端子に入力される電圧の大きさに合わせて設定を行ってください。

定格電圧値
110V
220V

電力ユニットの定格1次電圧設定方法

ネットワーク変数の「nciVoltMaxRnge△□」に、110.0 V ～ 77000.0 Vの範囲で値を設定してください。
デフォルトは、定格電圧の値と同じ値となっています。

電力ユニットに存在する電圧システムのネットワーク変数のみ設定可能です。

存在しない電圧システムのネットワーク変数に設定を行っても、設定はされません。

WJF-PA2は電圧1系統、WJF-PE4は電圧2系統、WJF-PA34は電圧1系統ユニットとなっております。

使用電圧端子選択設定方法

ネットワーク変数の「nciVoltMode_□」の各ビット(bit0～bit15)の値で、使用する電圧端子の変更を行います。

値	電圧端子
0	電圧1端子目
1	電圧2端子目

電圧系統が複数存在するのはWJF-PE4のみです。

WJF-PA2、WJF-PA34をご使用の場合は、設定を行っても設定されません。

○WJF-PE4の回路割り当て

ネットワーク変数の要素名	電力回路の割り当て
bit0	未使用
bit1	未使用
bit2	未使用
bit3	未使用
bit4	未使用
bit5	未使用
bit6	未使用
bit7	未使用
bit8	未使用
bit9	未使用
bit10	未使用
bit11	未使用
bit12	4回路目
bit13	3回路目
bit14	2回路目
bit15	1回路目

6-7-3. 電力量・最大値リセット方法

電力ユニットの有効電力量、無効電力量、最大電流、最大電力の値を変更する場合は以下のように行います。

電力ユニットの有効電力量リセット方法

ネットワーク変数の「nviResetWh_△□」に、0 ～ 9,999,999 kWhの範囲で値を設定してください。
有効電力量が指定した値に変更されます。

電力ユニットの無効電力量リセット方法

ネットワーク変数の「nviResetVh_△□」に、0 ～ 9,999,999 kWhの範囲で値を設定してください。
無効電力量が指定した値に変更されます。

電力ユニットの最大電流値リセット方法

ネットワーク変数の「nviRstAmpMax○_△□」に、0を設定してください。
最大電流が0リセットされます。
(0以外の値を指示した場合は、無視します)

電力ユニットの最大電力値リセット方法

ネットワーク変数の「nviRstPowMax_△□」に、0を設定してください。
最大電力が0リセットされます。
(0以外の値を指示した場合は、無視します)

6-7-4. ネットワーク変数リスト

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
1	nvo	nvoAmp1_1□	SNVT_amp_f	@○#01; Current1_01Value	電力 1 回路目 電流 1 実効値(A)
2	nvo	nvoAmp1_2□	SNVT_amp_f	@○#02; Current1_02Value	電力 2 回路目 電流 1 実効値(A)
3	nvo	nvoAmp1_3□	SNVT_amp_f	@○#03; Current1_03Value	電力 3 回路目 電流 1 実効値(A)
4	nvo	nvoAmp1_4□	SNVT_amp_f	@○#04; Current1_04Value	電力 4 回路目 電流 1 実効値(A)
5	nvo	nvoAmp2_1□	SNVT_amp_f	@○#05; Current2_01Value	電力 1 回路目 電流 2 実効値(A)
6	nvo	nvoAmp2_2□	SNVT_amp_f	@○#06; Current2_02Value	電力 2 回路目 電流 2 実効値(A)
7	nvo	nvoAmp2_3□	SNVT_amp_f	@○#07; Current2_03Value	電力 3 回路目 電流 2 実効値(A)
8	nvo	nvoAmp2_4□	SNVT_amp_f	@○#08; Current2_04Value	電力 4 回路目 電流 2 実効値(A)
9	nvo	nvoAmp3_1□	SNVT_amp_f	@○#09; Current3_01Value	電力 1 回路目 電流 3 実効値(A)
1 0	nvo	nvoAmp3_2□	SNVT_amp_f	@○#10; Current3_02Value	電力 2 回路目 電流 3 実効値(A)
1 1	nvo	nvoAmp3_3□	SNVT_amp_f	@○#11; Current3_03Value	電力 3 回路目 電流 3 実効値(A)
1 2	nvo	nvoAmp3_4□	SNVT_amp_f	@○#12; Current3_04Value	電力 4 回路目 電流 3 実効値(A)
1 3	nvo	nvoAmp4_1□	SNVT_amp_f	@○#13; Current4_01Value	電力 1 回路目 電流 4 実効値(A)
1 4	nvo	nvoAmp4_2□	SNVT_amp_f	@○#14; Current4_02Value	電力 2 回路目 電流 4 実効値(A)
1 5	nvo	nvoAmp4_3□	SNVT_amp_f	@○#15; Current4_03Value	電力 3 回路目 電流 4 実効値(A)
1 6	nvo	nvoAmp4_4□	SNVT_amp_f	@○#16; Current4_04Value	電力 4 回路目 電流 4 実効値(A)
1 7	nvo	nvoVolt1_1□	SNVT_volt_f	@○#17; Voltage1_01Value	電力 1 回路目 電圧 1 実効値(V)
1 8	nvo	nvoVolt1_2□	SNVT_volt_f	@○#18; Voltage1_02Value	電力 2 回路目 電圧 1 実効値(V)
1 9	nvo	nvoVolt1_3□	SNVT_volt_f	@○#19; Voltage1_03Value	電力 3 回路目 電圧 1 実効値(V)
2 0	nvo	nvoVolt1_4□	SNVT_volt_f	@○#20; Voltage1_04Value	電力 4 回路目 電圧 1 実効値(V)
2 1	nvo	nvoVolt2_1□	SNVT_volt_f	@○#21; Voltage2_01Value	電力 1 回路目 電圧 2 実効値(V)
2 2	nvo	nvoVolt2_2□	SNVT_volt_f	@○#22; Voltage2_02Value	電力 2 回路目 電圧 2 実効値(V)
2 3	nvo	nvoVolt2_3□	SNVT_volt_f	@○#23; Voltage2_03Value	電力 3 回路目 電圧 2 実効値(V)
2 4	nvo	nvoVolt2_4□	SNVT_volt_f	@○#24; Voltage2_04Value	電力 4 回路目 電圧 2 実効値(V)
2 5	nvo	nvoVolt3_1□	SNVT_volt_f	@○#25; Voltage3_01Value	電力 1 回路目 電圧 3 実効値(V)
2 6	nvo	nvoVolt3_2□	SNVT_volt_f	@○#26; Voltage3_02Value	電力 2 回路目 電圧 3 実効値(V)
2 7	nvo	nvoVolt3_3□	SNVT_volt_f	@○#27; Voltage3_03Value	電力 3 回路目 電圧 3 実効値(V)

※ □には、ユニットの番号“A”～“H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号“1”～“8”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
2 8	nvo	nvoVolt3_4□	SNVT_volt_f	@○#28; Voltage3_04Value	電力 4 回路目 電圧 3 実効値(V)
2 9	nvo	nvoVolt4_1□	SNVT_volt_f	@○#29; Voltage4_01Value	電力 1 回路目 電圧 4 実効値(V)
3 0	nvo	nvoVolt4_2□	SNVT_volt_f	@○#30; Voltage4_02Value	電力 2 回路目 電圧 4 実効値(V)
3 1	nvo	nvoVolt4_3□	SNVT_volt_f	@○#31; Voltage4_03Value	電力 3 回路目 電圧 4 実効値(V)
3 2	nvo	nvoVolt4_4□	SNVT_volt_f	@○#32; Voltage4_04Value	電力 4 回路目 電圧 4 実効値(V)
3 3	nvo	nvoVolt5_1□	SNVT_volt_f	@○#33; Voltage5_01Value	電力 1 回路目 電圧 5 実効値(V)
3 4	nvo	nvoVolt5_2□	SNVT_volt_f	@○#34; Voltage5_02Value	電力 2 回路目 電圧 5 実効値(V)
3 5	nvo	nvoVolt5_3□	SNVT_volt_f	@○#35; Voltage5_03Value	電力 3 回路目 電圧 5 実効値(V)
3 6	nvo	nvoVolt5_4□	SNVT_volt_f	@○#36; Voltage5_04Value	電力 4 回路目 電圧 5 実効値(V)
3 7	nvo	nvoVolt6_1□	SNVT_volt_f	@○#37; Voltage5_01Value	電力 1 回路目 電圧 6 実効値(V)
3 8	nvo	nvoVolt6_2□	SNVT_volt_f	@○#38; Voltage5_02Value	電力 2 回路目 電圧 6 実効値(V)
3 9	nvo	nvoVolt6_3□	SNVT_volt_f	@○#39; Voltage5_03Value	電力 3 回路目 電圧 6 実効値(V)
4 0	nvo	nvoVolt6_4□	SNVT_volt_f	@○#40; Voltage5_04Value	電力 4 回路目 電圧 6 実効値(V)
4 1	nvo	nvoPowW_1□	SNVT_power_f	@○#41; ActivePower01Value	電力 1 回路目 有効電力実効値(W)
4 2	nvo	nvoPowW_2□	SNVT_power_f	@○#42; ActivePower02Value	電力 2 回路目 有効電力実効値(W)
4 3	nvo	nvoPowW_3□	SNVT_power_f	@○#43; ActivePower03Value	電力 3 回路目 有効電力実効値(W)
4 4	nvo	nvoPowW_4□	SNVT_power_f	@○#44; ActivePower04Value	電力 4 回路目 有効電力実効値(W)
4 5	nvo	nvoPowVr_1□	SNVT_power_f	@○#45;Reactive Power01Value	電力 1 回路目 無効電力実効値(V a r)
4 6	nvo	nvoPowVr_2□	SNVT_power_f	@○#46;Reactive Power02Value	電力 2 回路目 無効電力実効値(V a r)
4 7	nvo	nvoPowVr_3□	SNVT_power_f	@○#47;Reactive Power03Value	電力 3 回路目 無効電力実効値(V a r)
4 8	nvo	nvoPowVr_4□	SNVT_power_f	@○#48;Reactive Power04Value	電力 4 回路目 無効電力実効値(V a r)
4 9	nvo	nvoPowF_1□	SNVT_pwr_fact_f	@○#49; PowerFactor01Value	電力 1 回路目 力率実行値
5 0	nvo	nvoPowF_2□	SNVT_pwr_fact_f	@○#50; PowerFactor02Value	電力 2 回路目 力率実行値
5 1	nvo	nvoPowF_3□	SNVT_pwr_fact_f	@○#51; PowerFactor03Value	電力 3 回路目 力率実行値
5 2	nvo	nvoPowF_4□	SNVT_pwr_fact_f	@○#52; PowerFactor04Value	電力 4 回路目 力率実行値
5 3	nvo	nvoFreq_1□	SNVT_freq_f	@○#53; Frequency01Value	電力 1 回路目 周波数実効値(H z)
5 4	nvo	nvoFreq_2□	SNVT_freq_f	@○#54; Frequency01Value	電力 2 回路目 周波数実効値(H z)
5 5	nvo	nvoFreq_3□	SNVT_freq_f	@○#55; Frequency01Value	電力 3 回路目 周波数実効値(H z)

※ □には、ユニットの番号“A”～“H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号“1”～“8”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
5 6	nvo	nvoFreq_4□	SNVT_freq_f	@○#56; Frequency01Value	電力4回路目 周波数実効値(Hz)
5 7	nvo	nvoElecWh_1□	SNVT_count_f	@○#57;Active Wattage01Value	電力1回路目 有効電力量実効値(kWh)
5 8	nvo	nvoElecWh_2□	SNVT_count_f	@○#58;Active Wattage02Value	電力2回路目 有効電力量実効値(kWh)
5 9	nvo	nvoElecWh_3□	SNVT_count_f	@○#59;Active Wattage03Value	電力3回路目 有効電力量実効値(kWh)
6 0	nvo	nvoElecWh_4□	SNVT_count_f	@○#60;Active Wattage04Value	電力4回路目 有効電力量実効値(kWh)
6 1	nvi	nviResetWh_1□	SNVT_count_f	@○#61;ResetActive Wattage01	電力1回路目 有効電力量リセット値(kWh)
6 2	nvi	nviResetWh_2□	SNVT_count_f	@○#62;ResetActive Wattage02	電力2回路目 有効電力量リセット値(kWh)
6 3	nvi	nviResetWh_3□	SNVT_count_f	@○#63;ResetActive Wattage03	電力3回路目 有効電力量リセット値(kWh)
6 4	nvi	nviResetWh_4□	SNVT_count_f	@○#64;ResetActive Wattage04	電力4回路目 有効電力量リセット値(kWh)
6 5	nvo	nvoElecVh_1□	SNVT_count_f	@○#65;Reactive Wattage01Value	電力1回路目 無効電力量実効値(kVarh)
6 6	nvo	nvoElecVh_2□	SNVT_count_f	@○#66;Reactive Wattage02Value	電力2回路目 無効電力量実効値(kVarh)
6 7	nvo	nvoElecVh_3□	SNVT_count_f	@○#67;Reactive Wattage03Value	電力3回路目 無効電力量実効値(kVarh)
6 8	nvo	nvoElecVh_4□	SNVT_count_f	@○#68;Reactive Wattage04Value	電力4回路目 無効電力量実効値(kVarh)
6 9	nvi	nviResetVh_1□	SNVT_count_f	@○#69;Reset ReactiveWattage01	電力1回路目 無効電力量リセット値 (kVarh)
7 0	nvi	nviResetVh_2□	SNVT_count_f	@○#70;Reset ReactiveWattage02	電力2回路目 無効電力量リセット値 (kVarh)
7 1	nvi	nviResetVh_3□	SNVT_count_f	@○#71;Reset ReactiveWattage03	電力3回路目 無効電力量リセット値 (kVarh)
7 2	nvi	nviResetVh_4□	SNVT_count_f	@○#72;Reset ReactiveWattage04	電力4回路目 無効電力量リセット値 (kVarh)
7 3	nvo	nvoAmpMax1_1□	SNVT_amp_f	@○#73;MaxCurrent1 _01Value	電力1回路目 最大電流1実効値(A)
7 4	nvo	nvoAmpMax1_2□	SNVT_amp_f	@○#74;MaxCurrent1 _02Value	電力2回路目 最大電流1実効値(A)
7 5	nvo	nvoAmpMax1_3□	SNVT_amp_f	@○#75;MaxCurrent1 _03Value	電力3回路目 最大電流1実効値(A)
7 6	nvo	nvoAmpMax1_4□	SNVT_amp_f	@○#76;MaxCurrent1 _04Value	電力4回路目 最大電流1実効値(A)
7 7	nvo	nvoAmpMax2_1□	SNVT_amp_f	@○#77;MaxCurrent2 _01Value	電力1回路目 最大電流2実効値(A)
7 8	nvo	nvoAmpMax2_2□	SNVT_amp_f	@○#78;MaxCurrent2 _02Value	電力2回路目 最大電流2実効値(A)
7 9	nvo	nvoAmpMax2_3□	SNVT_amp_f	@○#79;MaxCurrent2 _03Value	電力3回路目 最大電流2実効値(A)
8 0	nvo	nvoAmpMax2_4□	SNVT_amp_f	@○#80;MaxCurrent2 _04Value	電力4回路目 最大電流2実効値(A)
8 1	nvo	nvoAmpMax3_1□	SNVT_amp_f	@○#81;MaxCurrent3 _01Value	電力1回路目 最大電流3実効値(A)

※ □には、ユニットの番号“A”～“H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号“1”～“8”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
8 2	nvo	nvoAmpMax3_2□	SNVT_amp_f	@○#82;MaxCurrent3_02Value	電力 2 回路目 最大電流 3 実効値(A)
8 3	nvo	nvoAmpMax3_3□	SNVT_amp_f	@○#83;MaxCurrent3_03Value	電力 3 回路目 最大電流 3 実効値(A)
8 4	nvo	nvoAmpMax3_4□	SNVT_amp_f	@○#84;MaxCurrent3_04Value	電力 4 回路目 最大電流 3 実効値(A)
8 5	nvo	nvoAmpMax4_1□	SNVT_amp_f	@○#85;MaxCurrent4_01Value	電力 1 回路目 最大電流 4 実効値(A)
8 6	nvo	nvoAmpMax4_2□	SNVT_amp_f	@○#86;MaxCurrent4_02Value	電力 2 回路目 最大電流 4 実効値(A)
8 7	nvo	nvoAmpMax4_3□	SNVT_amp_f	@○#87;MaxCurrent4_03Value	電力 3 回路目 最大電流 4 実効値(A)
8 8	nvo	nvoAmpMax4_4□	SNVT_amp_f	@○#88;MaxCurrent4_04Value	電力 4 回路目 最大電流 4 実効値(A)
8 9	nvo	nvoPowMax_1□	SNVT_power_f	@○#89;MaxActiveWattage01Value	電力 1 回路目 最大有効電力実効値(W)
9 0	nvo	nvoPowMax_2□	SNVT_power_f	@○#90;MaxActiveWattage02Value	電力 2 回路目 最大有効電力実効値(W)
9 1	nvo	nvoPowMax_3□	SNVT_power_f	@○#91;MaxActiveWattage03Value	電力 3 回路目 最大有効電力実効値(W)
9 2	nvo	nvoPowMax_4□	SNVT_power_f	@○#92;MaxActiveWattage04Value	電力 4 回路目 最大有効電力実効値(W)
9 3	nvi	nviRstAmpMax1_1□	SNVT_amp_f	@○#93;ResetMaxCurrent1_01Value	電力 1 回路目 最大電流 1 リセット値(A)
9 4	nvi	nviRstAmpMax1_2□	SNVT_amp_f	@○#94;ResetMaxCurrent1_02Value	電力 2 回路目 最大電流 1 リセット値(A)
9 5	nvi	nviRstAmpMax1_3□	SNVT_amp_f	@○#95;ResetMaxCurrent1_03Value	電力 3 回路目 最大電流 1 リセット値(A)
9 6	nvi	nviRstAmpMax1_4□	SNVT_amp_f	@○#96;ResetMaxCurrent1_04Value	電力 4 回路目 最大電流 1 リセット値(A)
9 7	nvi	nviRstAmpMax2_1□	SNVT_amp_f	@○#97;ResetMaxCurrent2_01Value	電力 1 回路目 最大電流 2 リセット値(A)
9 8	nvi	nviRstAmpMax2_2□	SNVT_amp_f	@○#98;ResetMaxCurrent2_02Value	電力 2 回路目 最大電流 2 リセット値(A)
9 9	nvi	nviRstAmpMax2_3□	SNVT_amp_f	@○#99;ResetMaxCurrent2_03Value	電力 3 回路目 最大電流 2 リセット値(A)
1 0 0	nvi	nviRstAmpMax2_4□	SNVT_amp_f	@○#100;ResetMaxCurrent2_04Value	電力 4 回路目 最大電流 2 リセット値(A)
1 0 1	nvi	nviRstAmpMax3_1□	SNVT_amp_f	@○#101;ResetMaxCurrent3_01Value	電力 1 回路目 最大電流 3 リセット値(A)
1 0 2	nvi	nviRstAmpMax3_2□	SNVT_amp_f	@○#102;ResetMaxCurrent3_02Value	電力 2 回路目 最大電流 3 リセット値(A)
1 0 3	nvi	nviRstAmpMax3_3□	SNVT_amp_f	@○#103;ResetMaxCurrent3_03Value	電力 3 回路目 最大電流 3 リセット値(A)
1 0 4	nvi	nviRstAmpMax3_4□	SNVT_amp_f	@○#104;ResetMaxCurrent3_04Value	電力 4 回路目 最大電流 3 リセット値(A)
1 0 5	nvi	nviRstAmpMax4_1□	SNVT_amp_f	@○#105;ResetMaxCurrent4_01Value	電力 1 回路目 最大電流 4 リセット値(A)
1 0 6	nvi	nviRstAmpMax4_2□	SNVT_amp_f	@○#106;ResetMaxCurrent4_02Value	電力 2 回路目 最大電流 4 リセット値(A)
1 0 7	nvi	nviRstAmpMax4_3□	SNVT_amp_f	@○#107;ResetMaxCurrent4_03Value	電力 3 回路目 最大電流 4 リセット値(A)
1 0 8	nvi	nviRstAmpMax4_4□	SNVT_amp_f	@○#108;ResetMaxCurrent4_04Value	電力 4 回路目 最大電流 4 リセット値(A)

※ □には、ユニットの番号“A”～“H”の文字が入ります。

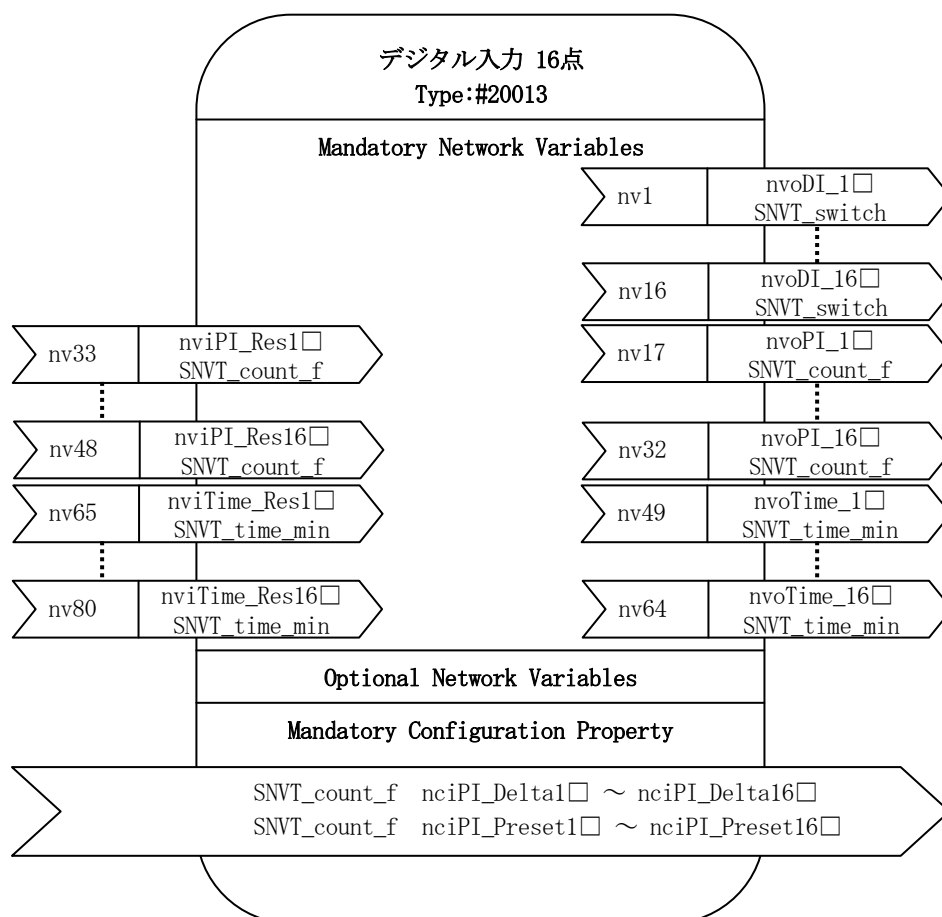
○には、オブジェクトの番号“1”～“8”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
1 0 9	nvi	nviRstPowMax_1□	SNVT_power_f	@○#109;ResetMax ActiveWatt_01Value	電力1回路目 最大有効電力リセット値(W)
1 1 0	nvi	nviRstPowMax_2□	SNVT_power_f	@○#110;ResetMax ActiveWatt_02Value	電力2回路目 最大有効電力リセット値(W)
1 1 1	nvi	nviRstPowMax_3□	SNVT_power_f	@○#111;ResetMax ActiveWatt_03Value	電力3回路目 最大有効電力リセット値(W)
1 1 2	nvi	nviRstPowMax_4□	SNVT_power_f	@○#112;ResetMax ActiveWatt_04Value	電力4回路目 最大有効電力リセット値(W)
1 1 3	nci	nciP_Mode_1□	int	&1, ○, 3\x80, 51; PowerUnit01Type	電力1回路目 相線区分
1 1 4	nci	nciP_Mode_2□	int	&1, ○, 3\x80, 52; PowerUnit02Type	電力2回路目 相線区分
1 1 5	nci	nciP_Mode_3□	int	&1, ○, 3\x80, 53; PowerUnit03Type	電力3回路目 相線区分
1 1 6	nci	nciP_Mode_4□	int	&1, ○, 3\x80, 54; PowerUnit04Type	電力4回路目 相線区分
1 1 7	nci	nciAmpBase_1□	SNVT_amp_f	&1, ○, 3\x80, 11; Rated2ndCurrent01 Value	電力1回路目 定格電流値(A)
1 1 8	nci	nciAmpBase_2□	SNVT_amp_f	&1, ○, 3\x80, 12; Rated2ndCurrent02 Value	電力2回路目 定格電流値(A)
1 1 9	nci	nciAmpBase_3□	SNVT_amp_f	&1, ○, 3\x80, 13; Rated2ndCurrent03 Value	電力3回路目 定格電流値(A)
1 2 0	nci	nciAmpBase_4□	SNVT_amp_f	&1, ○, 3\x80, 14; Rated2ndCurrent04 Value	電力4回路目 定格電流値(A)
1 2 1	nci	nciAmpMaxRnge1□	SNVT_amp_f	&1, ○, 3\x80, 21; Rated1stCurrent01 Value	電力1回路目 定格1次電流値(A)
1 2 2	nci	nciAmpMaxRnge2□	SNVT_amp_f	&1, ○, 3\x80, 22; Rated1stCurrent02 Value	電力2回路目 定格1次電流値(A)
1 2 3	nci	nciAmpMaxRnge3□	SNVT_amp_f	&1, ○, 3\x80, 23; Rated1stCurrent03 Value	電力3回路目 定格1次電流値(A)
1 2 4	nci	nciAmpMaxRnge4□	SNVT_amp_f	&1, ○, 3\x80, 24; Rated1stCurrent04 Value	電力4回路目 定格1次電流値(A)
1 2 5	nci	nciVoltBase_1□	SNVT_volt_f	&1, ○, 3\x80, 31; Rated2ndVoltage01 Value	電圧1系統目 定格電圧値(V)
1 2 6	nci	nciVoltBase_2□	SNVT_volt_f	&1, ○, 3\x80, 32; Rated2ndVoltage02 Value	電圧2系統目 定格電圧値(V)
1 2 7	nci	nciVoltMaxRnge1□	SNVT_volt_f	&1, ○, 3\x80, 41; Rated1stVoltage01 Value	電圧1系統目 定格1次電圧値(V)
1 2 8	nci	nciVoltMaxRnge2□	SNVT_volt_f	&1, ○, 3\x80, 42; Rated1stVoltage02 Value	電圧2系統目 定格1次電圧値(V)
1 2 9	nci	nciVoltMode_□	SNVT_state	&1, ○, 3\x80, 60; VoltageChannel Select	使用電圧端子選択

※ □には、ユニットの番号“A”～“H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号“1”～“8”の文字が入ります。

6-8. デジタル入力ユニット(WJF-DI1605、WJF-DI1624)
 プログラムID番号 : 13
 ノードセルフドキュメント : "20013□_Digital Input"



(□には、ユニットの番号”A”～”H”の文字が入ります)

※Ver 3.40から、ネットワーク変数が追加されました。

6-8-1. 測定内容と条件

要素	測定内容・条件	
デジタル入力	デジタル入力のON/OFF状態を測定します。	
	入力状態に変化があった場合、ネットワーク変数を送信します。	
	条 件	デジタル値
	入力 ON	value = 100 state = TRUE
パルスカウント (回)	入力OFF	value = 0 state = FALSE
	デジタル入力がOFFからONになった回数を測定します。 プリセットで設定した回まで積算します。 (デフォルトでは9,999,999回まで) ※オーバーフローした場合は再度0から積算します。	
ON時間積算 (分)	デジタル入力のONになっている時間を測定します。 65,535分まで積算します。 ※オーバーフローした場合は再度0から積算します。 ON時間の値が変化した場合(1分毎)に、ネットワーク変数を送信します。	

6-8-2. 設定方法

デジタル入力ユニットのパルスカウンタのヒステリシス、プリセットの設定をする場合は以下のように行います。

デジタル入力ユニットの「パルスカウンタ」に対するヒステリシス設定方法

ネットワーク変数の「nciPI_Delta△□」に、ヒステリシスの値を設定してください。

デフォルトは1 (回) となっています。

デジタル入力ユニットの「パルスカウンタ」に対するプリセット設定方法

ネットワーク変数の「nciPI_Preset△□」に、設定したいプリセットの値を

1 ～ 9, 9 9 9, 9 9 9の範囲で設定してください。

デフォルトは9, 9 9 9, 9 9 9 (回) となっています。

6-8-3. パルスカウンタ値・ON時間積算値リセット方法

デジタル入力ユニットのパルスカウンタ、ON時間積算の値を変更する場合は以下のように行います。

デジタル入力ユニットのパルスカウンタ値リセット方法

ネットワーク変数の「nviPI_Res△□」に、0 ～ 9, 9 9 9, 9 9 9の範囲で値を設定してください。

パルスカウンタ値が指定した値に変更されます。

デジタル入力ユニットのON時間積算値リセット方法

ネットワーク変数の「nviTime_Res△□」に、0 ～ 6 5, 5 3 4分の範囲で値を設定してください。

ON時間積算値が指定した値に変更されます。

6-8-4. ネットワーク変数リスト

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
1	nvo	nvoDI_1□	SNVT_switch	@○#01; DigitalInput01	デジタル入力 1 回路目
2	nvo	nvoDI_2□	SNVT_switch	@○#02; DigitalInput02	デジタル入力 2 回路目
3	nvo	nvoDI_3□	SNVT_switch	@○#03; DigitalInput03	デジタル入力 3 回路目
4	nvo	nvoDI_4□	SNVT_switch	@○#04; DigitalInput04	デジタル入力 4 回路目
5	nvo	nvoDI_5□	SNVT_switch	@○#05; DigitalInput05	デジタル入力 5 回路目
6	nvo	nvoDI_6□	SNVT_switch	@○#06; DigitalInput06	デジタル入力 6 回路目
7	nvo	nvoDI_7□	SNVT_switch	@○#07; DigitalInput07	デジタル入力 7 回路目
8	nvo	nvoDI_8□	SNVT_switch	@○#08; DigitalInput08	デジタル入力 8 回路目
9	nvo	nvoDI_9□	SNVT_switch	@○#09; DigitalInput09	デジタル入力 9 回路目
1 0	nvo	nvoDI_10□	SNVT_switch	@○#10; DigitalInput10	デジタル入力 1 0 回路目
1 1	nvo	nvoDI_11□	SNVT_switch	@○#11; DigitalInput11	デジタル入力 1 1 回路目
1 2	nvo	nvoDI_12□	SNVT_switch	@○#12; DigitalInput12	デジタル入力 1 2 回路目
1 3	nvo	nvoDI_13□	SNVT_switch	@○#13; DigitalInput13	デジタル入力 1 3 回路目
1 4	nvo	nvoDI_14□	SNVT_switch	@○#14; DigitalInput14	デジタル入力 1 4 回路目
1 5	nvo	nvoDI_15□	SNVT_switch	@○#15; DigitalInput15	デジタル入力 1 5 回路目
1 6	nvo	nvoDI_16□	SNVT_switch	@○#16; DigitalInput16	デジタル入力 1 6 回路目
1 7	nvo	nvoPI_1□	SNVT_count_f	@○#17; PulseCounter01	デジタル入力 1 回路目 パルスカウンタ (回)
1 8	nvo	nvoPI_2□	SNVT_count_f	@○#18; PulseCounter02	デジタル入力 2 回路目 パルスカウンタ (回)
1 9	nvo	nvoPI_3□	SNVT_count_f	@○#19; PulseCounter03	デジタル入力 3 回路目 パルスカウンタ (回)
2 0	nvo	nvoPI_4□	SNVT_count_f	@○#20; PulseCounter04	デジタル入力 4 回路目 パルスカウンタ (回)
2 1	nvo	nvoPI_5□	SNVT_count_f	@○#21; PulseCounter05	デジタル入力 5 回路目 パルスカウンタ (回)
2 2	nvo	nvoPI_6□	SNVT_count_f	@○#22; PulseCounter06	デジタル入力 6 回路目 パルスカウンタ (回)
2 3	nvo	nvoPI_7□	SNVT_count_f	@○#23; PulseCounter07	デジタル入力 7 回路目 パルスカウンタ (回)
2 4	nvo	nvoPI_8□	SNVT_count_f	@○#24; PulseCounter08	デジタル入力 8 回路目 パルスカウンタ (回)
2 5	nvo	nvoPI_9□	SNVT_count_f	@○#25; PulseCounter09	デジタル入力 9 回路目 パルスカウンタ (回)
2 6	nvo	nvoPI_10□	SNVT_count_f	@○#26; PulseCounter10	デジタル入力 1 0 回路目 パルスカウンタ (回)
2 7	nvo	nvoPI_11□	SNVT_count_f	@○#27; PulseCounter11	デジタル入力 1 1 回路目 パルスカウンタ (回)

※ □には、ユニットの番号“A”～“H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号“1”～“8”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
2 8	nvo	nvoPI_12□	SNVT_count_f	@○#28; PulseCounter12	デジタル入力1 2回路目 パルスカウンタ(回)
2 9	nvo	nvoPI_13□	SNVT_count_f	@○#29; PulseCounter13	デジタル入力1 3回路目 パルスカウンタ(回)
3 0	nvo	nvoPI_14□	SNVT_count_f	@○#30; PulseCounter14	デジタル入力1 4回路目 パルスカウンタ(回)
3 1	nvo	nvoPI_15□	SNVT_count_f	@○#31; PulseCounter15	デジタル入力1 5回路目 パルスカウンタ(回)
3 2	nvo	nvoPI_16□	SNVT_count_f	@○#32; PulseCounter16	デジタル入力1 6回路目 パルスカウンタ(回)
3 3	nvi	nviPI_Res1□	SNVT_count_f	@○#33; Counter01Reset	デジタル入力1 回路目 パルスリセット値(回)
3 4	nvi	nviPI_Res2□	SNVT_count_f	@○#34; Counter02Reset	デジタル入力2 回路目 パルスリセット値(回)
3 5	nvi	nviPI_Res3□	SNVT_count_f	@○#35; Counter03Reset	デジタル入力3 回路目 パルスリセット値(回)
3 6	nvi	nviPI_Res4□	SNVT_count_f	@○#36; Counter04Reset	デジタル入力4 回路目 パルスリセット値(回)
3 7	nvi	nviPI_Res5□	SNVT_count_f	@○#37; Counter05Reset	デジタル入力5 回路目 パルスリセット値(回)
3 8	nvi	nviPI_Res6□	SNVT_count_f	@○#38; Counter06Reset	デジタル入力6 回路目 パルスリセット値(回)
3 9	nvi	nviPI_Res7□	SNVT_count_f	@○#39; Counter07Reset	デジタル入力7 回路目 パルスリセット値(回)
4 0	nvi	nviPI_Res8□	SNVT_count_f	@○#40; Counter08Reset	デジタル入力8 回路目 パルスリセット値(回)
4 1	nvi	nviPI_Res9□	SNVT_count_f	@○#41; Counter09Reset	デジタル入力9 回路目 パルスリセット値(回)
4 2	nvi	nviPI_Res10□	SNVT_count_f	@○#42; Counter10Reset	デジタル入力1 0 回路目 パルスリセット値(回)
4 3	nvi	nviPI_Res11□	SNVT_count_f	@○#43; Counter11Reset	デジタル入力1 1 回路目 パルスリセット値(回)
4 4	nvi	nviPI_Res12□	SNVT_count_f	@○#44; Counter12Reset	デジタル入力1 2 回路目 パルスリセット値(回)
4 5	nvi	nviPI_Res13□	SNVT_count_f	@○#45; Counter13Reset	デジタル入力1 3 回路目 パルスリセット値(回)
4 6	nvi	nviPI_Res14□	SNVT_count_f	@○#46; Counter14Reset	デジタル入力1 4 回路目 パルスリセット値(回)
4 7	nvi	nviPI_Res15□	SNVT_count_f	@○#47; Counter15Reset	デジタル入力1 5 回路目 パルスリセット値(回)
4 8	nvi	nviPI_Res16□	SNVT_count_f	@○#48; Counter16Reset	デジタル入力1 6 回路目 パルスリセット値(回)
4 9	nvo	nvoTime_1□	SNVT_time_min	@○#49; TimeCounter01	デジタル入力1 回路目 ON時間積算値(分)
5 0	nvo	nvoTime_2□	SNVT_time_min	@○#50; TimeCounter02	デジタル入力2 回路目 ON時間積算値(分)
5 1	nvo	nvoTime_3□	SNVT_time_min	@○#51; TimeCounter03	デジタル入力3 回路目 ON時間積算値(分)
5 2	nvo	nvoTime_4□	SNVT_time_min	@○#52; TimeCounter04	デジタル入力4 回路目 ON時間積算値(分)
5 3	nvo	nvoTime_5□	SNVT_time_min	@○#53; TimeCounter05	デジタル入力5 回路目 ON時間積算値(分)
5 4	nvo	nvoTime_6□	SNVT_time_min	@○#54; TimeCounter06	デジタル入力6 回路目 ON時間積算値(分)

※ □には、ユニットの番号”A”～”H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号”1”～”8”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
5 5	nvo	nvoTime_7□	SNVT_time_min	@○#55; TimeCounter07	デジタル入力7回路目 ON時間積算値(分)
5 6	nvo	nvoTime_8□	SNVT_time_min	@○#56; TimeCounter08	デジタル入力8回路目 ON時間積算値(分)
5 7	nvo	nvoTime_9□	SNVT_time_min	@○#57; TimeCounter09	デジタル入力9回路目 ON時間積算値(分)
5 8	nvo	nvoTime_10□	SNVT_time_min	@○#58; TimeCounter10	デジタル入力10回路目 ON時間積算値(分)
5 9	nvo	nvoTime_11□	SNVT_time_min	@○#59; TimeCounter11	デジタル入力11回路目 ON時間積算値(分)
6 0	nvo	nvoTime_12□	SNVT_time_min	@○#60; TimeCounter12	デジタル入力12回路目 ON時間積算値(分)
6 1	nvo	nvoTime_13□	SNVT_time_min	@○#61; TimeCounter13	デジタル入力13回路目 ON時間積算値(分)
6 2	nvo	nvoTime_14□	SNVT_time_min	@○#62; TimeCounter14	デジタル入力14回路目 ON時間積算値(分)
6 3	nvo	nvoTime_15□	SNVT_time_min	@○#63; TimeCounter15	デジタル入力15回路目 ON時間積算値(分)
6 4	nvo	nvoTime_16□	SNVT_time_min	@○#64; TimeCounter16	デジタル入力16回路目 ON時間積算値(分)
6 5	nvi	nviTime_Res1□	SNVT_time_min	@○#65;Time Counter01Reset	デジタル入力1回路目 ON時間リセット値(分)
6 6	nvi	nviTime_Res2□	SNVT_time_min	@○#66;Time Counter02Reset	デジタル入力2回路目 ON時間リセット値(分)
6 7	nvi	nviTime_Res3□	SNVT_time_min	@○#67;Time Counter03Reset	デジタル入力3回路目 ON時間リセット値(分)
6 8	nvi	nviTime_Res4□	SNVT_time_min	@○#68;Time Counter04Reset	デジタル入力4回路目 ON時間リセット値(分)
6 9	nvi	nviTime_Res5□	SNVT_time_min	@○#69;Time Counter05Reset	デジタル入力5回路目 ON時間リセット値(分)
7 0	nvi	nviTime_Res6□	SNVT_time_min	@○#70;Time Counter06Reset	デジタル入力6回路目 ON時間リセット値(分)
7 1	nvi	nviTime_Res7□	SNVT_time_min	@○#71;Time Counter07Reset	デジタル入力7回路目 ON時間リセット値(分)
7 2	nvi	nviTime_Res8□	SNVT_time_min	@○#72;Time Counter08Reset	デジタル入力8回路目 ON時間リセット値(分)
7 3	nvi	nviTime_Res9□	SNVT_time_min	@○#73;Time Counter09Reset	デジタル入力9回路目 ON時間リセット値(分)
7 4	nvi	nviTime_Res10□	SNVT_time_min	@○#74;Time Counter10Reset	デジタル入力10回路目 ON時間リセット値(分)
7 5	nvi	nviTime_Res11□	SNVT_time_min	@○#75;Time Counter11Reset	デジタル入力11回路目 ON時間リセット値(分)
7 6	nvi	nviTime_Res12□	SNVT_time_min	@○#76;Time Counter12Reset	デジタル入力12回路目 ON時間リセット値(分)
7 7	nvi	nviTime_Res13□	SNVT_time_min	@○#77;Time Counter13Reset	デジタル入力13回路目 ON時間リセット値(分)
7 8	nvi	nviTime_Res14□	SNVT_time_min	@○#78;Time Counter14Reset	デジタル入力14回路目 ON時間リセット値(分)
7 9	nvi	nviTime_Res15□	SNVT_time_min	@○#79;Time Counter15Reset	デジタル入力15回路目 ON時間リセット値(分)
8 0	nvi	nviTime_Res16□	SNVT_time_min	@○#80;Time Counter16Reset	デジタル入力16回路目 ON時間リセット値(分)

※ □には、ユニットの番号“A”～“H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号“1”～“8”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
8 1	nci	nciPI_Delta1□	SNVT_count_f	&2, 17, 0\x80, 27; PulseCounter01 Hysteresis	デジタル入力1回路目 パルスカウンタ用ヒステリシス (回)
8 2	nci	nciPI_Delta2□	SNVT_count_f	&2, 18, 0\x80, 27; PulseCounter02 Hysteresis	デジタル入力2回路目 パルスカウンタ用ヒステリシス (回)
8 3	nci	nciPI_Delta3□	SNVT_count_f	&2, 19, 0\x80, 27; PulseCounter03 Hysteresis	デジタル入力3回路目 パルスカウンタ用ヒステリシス (回)
8 4	nci	nciPI_Delta4□	SNVT_count_f	&2, 20, 0\x80, 27; PulseCounter04 Hysteresis	デジタル入力4回路目 パルスカウンタ用ヒステリシス (回)
8 5	nci	nciPI_Delta5□	SNVT_count_f	&2, 21, 0\x80, 27; PulseCounter05 Hysteresis	デジタル入力5回路目 パルスカウンタ用ヒステリシス (回)
8 6	nci	nciPI_Delta6□	SNVT_count_f	&2, 22, 0\x80, 27; PulseCounter06 Hysteresis	デジタル入力6回路目 パルスカウンタ用ヒステリシス (回)
8 7	nci	nciPI_Delta7□	SNVT_count_f	&2, 23, 0\x80, 27; PulseCounter07 Hysteresis	デジタル入力7回路目 パルスカウンタ用ヒステリシス (回)
8 8	nci	nciPI_Delta8□	SNVT_count_f	&2, 24, 0\x80, 27; PulseCounter08 Hysteresis	デジタル入力8回路目 パルスカウンタ用ヒステリシス (回)
8 9	nci	nciPI_Delta9□	SNVT_count_f	&2, 25, 0\x80, 27; PulseCounter09 Hysteresis	デジタル入力9回路目 パルスカウンタ用ヒステリシス (回)
9 0	nci	nciPI_Delta10□	SNVT_count_f	&2, 26, 0\x80, 27; PulseCounter10 Hysteresis	デジタル入力10回路目 パルスカウンタ用ヒステリシス (回)
9 1	nci	nciPI_Delta11□	SNVT_count_f	&2, 27, 0\x80, 27; PulseCounter11 Hysteresis	デジタル入力11回路目 パルスカウンタ用ヒステリシス (回)
9 2	nci	nciPI_Delta12□	SNVT_count_f	&2, 28, 0\x80, 27; PulseCounter12 Hysteresis	デジタル入力12回路目 パルスカウンタ用ヒステリシス (回)
9 3	nci	nciPI_Delta13□	SNVT_count_f	&2, 29, 0\x80, 27; PulseCounter13 Hysteresis	デジタル入力13回路目 パルスカウンタ用ヒステリシス (回)
9 4	nci	nciPI_Delta14□	SNVT_count_f	&2, 30, 0\x80, 27; PulseCounter14 Hysteresis	デジタル入力14回路目 パルスカウンタ用ヒステリシス (回)
9 5	nci	nciPI_Delta15□	SNVT_count_f	&2, 31, 0\x80, 27; PulseCounter15 Hysteresis	デジタル入力15回路目 パルスカウンタ用ヒステリシス (回)
9 6	nci	nciPI_Delta16□	SNVT_count_f	&2, 32, 0\x80, 27; PulseCounter16 Hysteresis	デジタル入力16回路目 パルスカウンタ用ヒステリシス (回)

※ □には、ユニットの番号”A”～”H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号”1”～”8”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
9 7	nci	nciPI_Preset1□	SNVT_count_f	&2, 17, 0\x80, 20; PulseCounter01 Preset	デジタル入力 1 回路目 パルスカウンタ用プリセット (回)
9 8	nci	nciPI_Preset2□	SNVT_count_f	&2, 18, 0\x80, 20; PulseCounter02 Preset	デジタル入力 2 回路目 パルスカウンタ用プリセット (回)
9 9	nci	nciPI_Preset3□	SNVT_count_f	&2, 19, 0\x80, 20; PulseCounter03 Preset	デジタル入力 3 回路目 パルスカウンタ用プリセット (回)
1 0 0	nci	nciPI_Preset4□	SNVT_count_f	&2, 20, 0\x80, 20; PulseCounter04 Preset	デジタル入力 4 回路目 パルスカウンタ用プリセット (回)
1 0 1	nci	nciPI_Preset5□	SNVT_count_f	&2, 21, 0\x80, 20; PulseCounter05 Preset	デジタル入力 5 回路目 パルスカウンタ用プリセット (回)
1 0 2	nci	nciPI_Preset6□	SNVT_count_f	&2, 22, 0\x80, 20; PulseCounter06 Preset	デジタル入力 6 回路目 パルスカウンタ用プリセット (回)
1 0 3	nci	nciPI_Preset7□	SNVT_count_f	&2, 23, 0\x80, 20; PulseCounter07 Preset	デジタル入力 7 回路目 パルスカウンタ用プリセット (回)
1 0 4	nci	nciPI_Preset8□	SNVT_count_f	&2, 24, 0\x80, 20; PulseCounter08 Preset	デジタル入力 8 回路目 パルスカウンタ用プリセット (回)
1 0 5	nci	nciPI_Preset9□	SNVT_count_f	&2, 25, 0\x80, 20; PulseCounter09 Preset	デジタル入力 9 回路目 パルスカウンタ用プリセット (回)
1 0 6	nci	nciPI_Preset10□	SNVT_count_f	&2, 26, 0\x80, 20; PulseCounter10 Preset	デジタル入力 1 0 回路目 パルスカウンタ用プリセット (回)
1 0 7	nci	nciPI_Preset11□	SNVT_count_f	&2, 27, 0\x80, 20; PulseCounter11 Preset	デジタル入力 1 1 回路目 パルスカウンタ用プリセット (回)
1 0 8	nci	nciPI_Preset12□	SNVT_count_f	&2, 28, 0\x80, 20; PulseCounter12 Preset	デジタル入力 1 2 回路目 パルスカウンタ用プリセット (回)
1 0 9	nci	nciPI_Preset13□	SNVT_count_f	&2, 29, 0\x80, 20; PulseCounter13 Preset	デジタル入力 1 3 回路目 パルスカウンタ用プリセット (回)
1 1 0	nci	nciPI_Preset14□	SNVT_count_f	&2, 30, 0\x80, 20; PulseCounter14 Preset	デジタル入力 1 4 回路目 パルスカウンタ用プリセット (回)
1 1 1	nci	nciPI_Preset15□	SNVT_count_f	&2, 31, 0\x80, 20; PulseCounter15 Preset	デジタル入力 1 5 回路目 パルスカウンタ用プリセット (回)
1 1 2	nci	nciPI_Preset16□	SNVT_count_f	&2, 32, 0\x80, 20; PulseCounter16 Preset	デジタル入力 1 6 回路目 パルスカウンタ用プリセット (回)

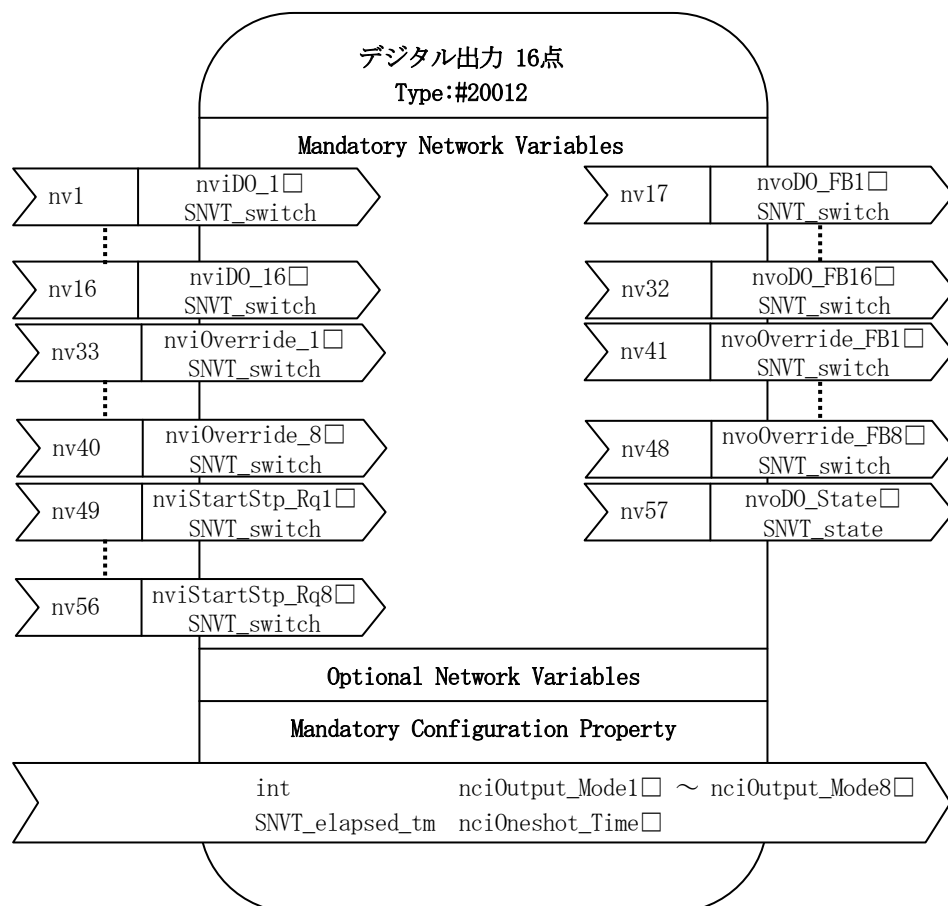
※ □には、ユニットの番号”A”～”H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号”1”～”8”の文字が入ります。

6-9. デジタル出力ユニット(WJF-DO16R、WJF-DO16T)

プログラムID番号 : 12

ノードセルフドキュメント : "20012□_Digital Output"



(□には、ユニットの番号"A"~"H"の文字が入ります)

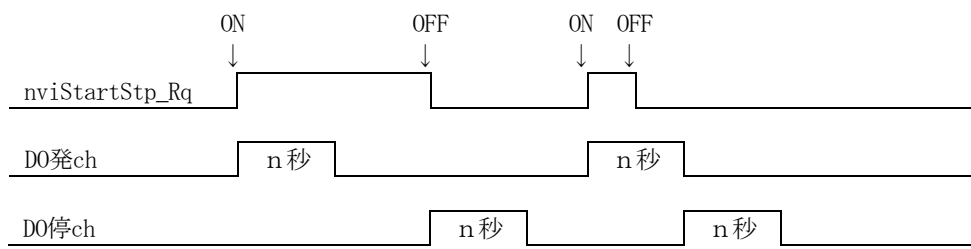
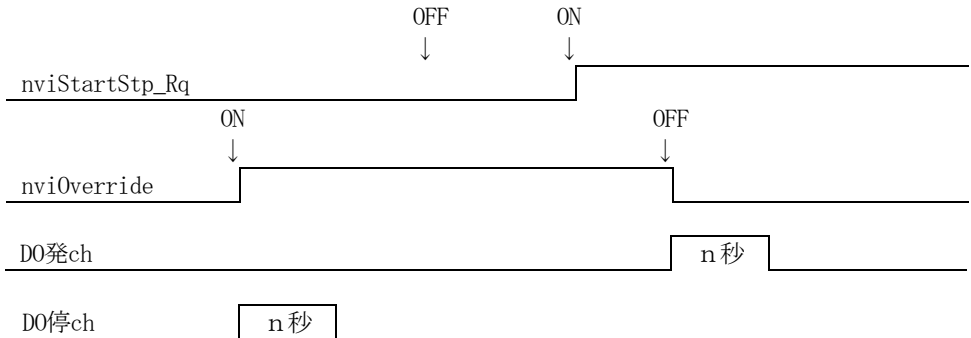
※Ver 3. 10から、ネットワーク変数が追加されました。

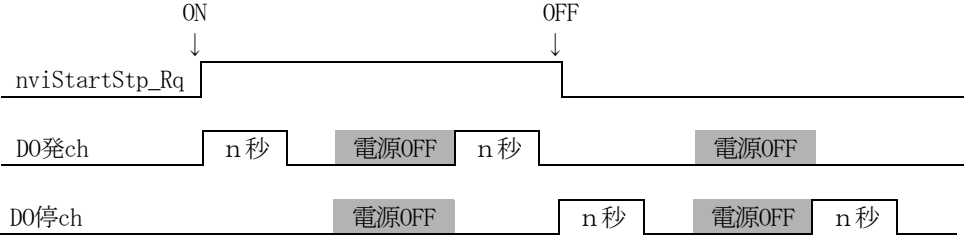
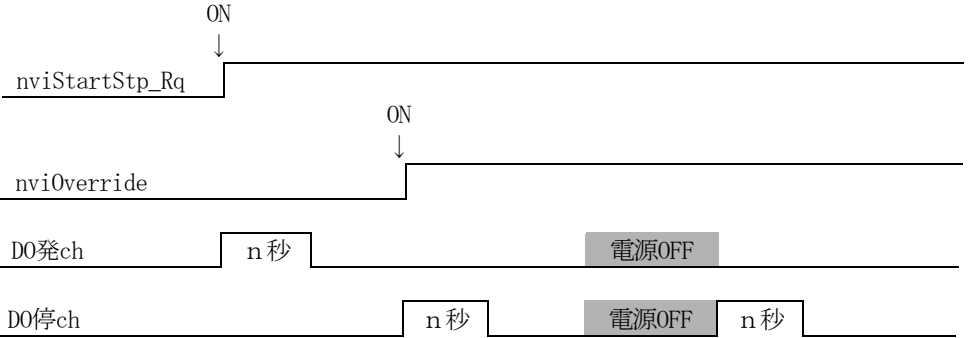
6-9-1. 測定内容と条件

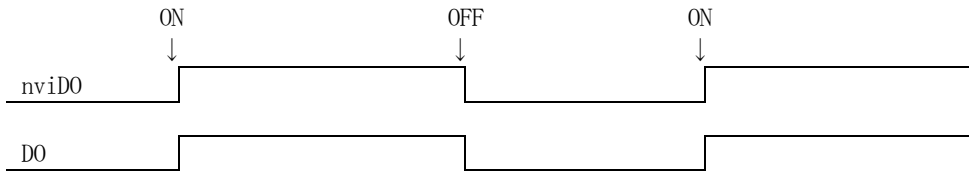
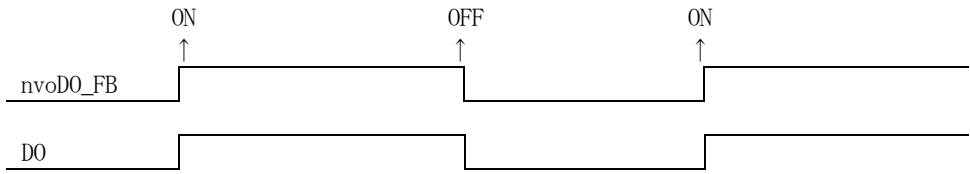
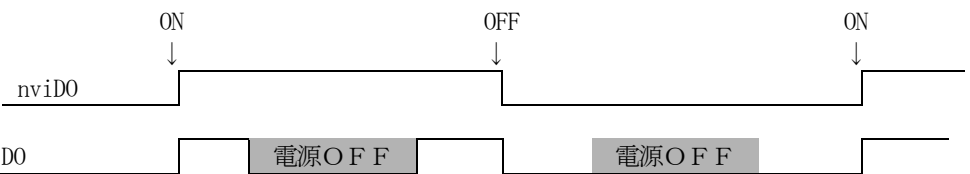
ネットワーク変数の「nciOutput_Mode□」によって設定された出力モードに応じて、デジタル出力を行います。出力モードは、以下の8種類があります。

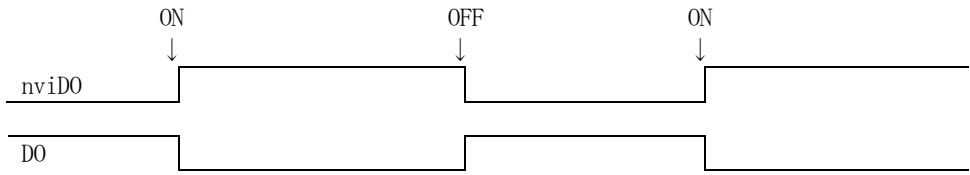
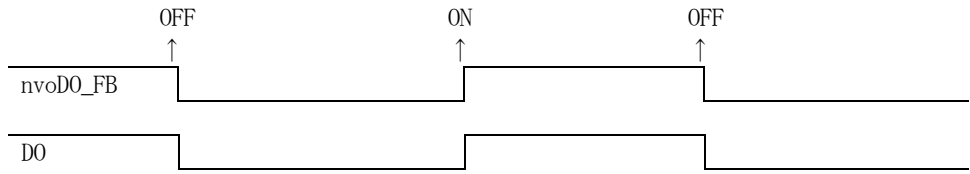
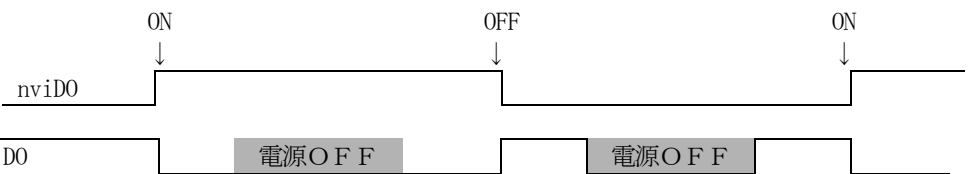
1. 発停モード …… 奇数chを「発ch」、偶数chを「停ch」とし、発停出力を行います
2. スルーモード …… ネットワーク変数のON/OFFに従ってデジタル出力を行います
デフォルトではこの出力モードに設定されています。
3. インバートモード …… ネットワーク変数のON/OFFに従って反転したデジタル出力を行います
4. ワンショットモード …… ネットワーク変数のONを受信することで、ワンショット出力を行います
5. 発停継続モード …… 奇数chを「発ch」、偶数chを「停ch」とし、発停出力を行います
電源OFFしても受信したネットワーク変数の値を保持します
6. スルー継続モード …… ネットワーク変数ON/OFFに従ってデジタル出力を行います
電源OFFしても受信したネットワーク変数の値を保持します
7. インバート継続モード …… ネットワーク変数ON/OFFに従って反転したデジタル出力を行います
電源OFFしても受信したネットワーク変数の値を保持します
8. ワンショット継続モード …… ネットワーク変数ONを受信することで、ワンショット出力を行います
電源OFFしても受信したネットワーク変数の値を保持します

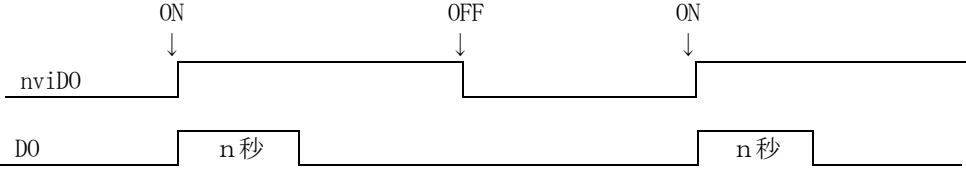
要 素	測 定 内 容・条 件																																		
デジタル出力 状態	デジタル出力全チャンネルのON／OFF状態を測定します。 デジタル出力各チャンネルのON／OFFが、ネットワーク変数nvoD0_Stateの各ビット(bit0～bit15)の値になります。																																		
	<table><tr><th>nvoD0_Stateの各ビット</th><th>デジタル出力チャンネルの割り当て</th></tr><tr><td>bit15</td><td>1 回路目</td></tr><tr><td>bit14</td><td>2 回路目</td></tr><tr><td>bit13</td><td>3 回路目</td></tr><tr><td>bit12</td><td>4 回路目</td></tr><tr><td>bit11</td><td>5 回路目</td></tr><tr><td>bit10</td><td>6 回路目</td></tr><tr><td>bit9</td><td>7 回路目</td></tr><tr><td>bit8</td><td>8 回路目</td></tr><tr><td>bit7</td><td>9 回路目</td></tr><tr><td>bit6</td><td>1 0 回路目</td></tr><tr><td>bit5</td><td>1 1 回路目</td></tr><tr><td>bit4</td><td>1 2 回路目</td></tr><tr><td>bit3</td><td>1 3 回路目</td></tr><tr><td>bit2</td><td>1 4 回路目</td></tr><tr><td>bit1</td><td>1 5 回路目</td></tr><tr><td>bit0</td><td>1 6 回路目</td></tr></table>	nvoD0_Stateの各ビット	デジタル出力チャンネルの割り当て	bit15	1 回路目	bit14	2 回路目	bit13	3 回路目	bit12	4 回路目	bit11	5 回路目	bit10	6 回路目	bit9	7 回路目	bit8	8 回路目	bit7	9 回路目	bit6	1 0 回路目	bit5	1 1 回路目	bit4	1 2 回路目	bit3	1 3 回路目	bit2	1 4 回路目	bit1	1 5 回路目	bit0	1 6 回路目
	nvoD0_Stateの各ビット	デジタル出力チャンネルの割り当て																																	
	bit15	1 回路目																																	
	bit14	2 回路目																																	
	bit13	3 回路目																																	
	bit12	4 回路目																																	
	bit11	5 回路目																																	
	bit10	6 回路目																																	
	bit9	7 回路目																																	
bit8	8 回路目																																		
bit7	9 回路目																																		
bit6	1 0 回路目																																		
bit5	1 1 回路目																																		
bit4	1 2 回路目																																		
bit3	1 3 回路目																																		
bit2	1 4 回路目																																		
bit1	1 5 回路目																																		
bit0	1 6 回路目																																		
出力状態に変化があった場合、ネットワーク変数nvoD0_Stateを送信します。																																			
送信 送信 送信 送信 送信 ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ nvoD0_State D01ch D02ch ⋮ ⋮ D016ch																																			
※短い間隔でデジタル出力状態が変化した場合、ネットワーク変数に反映されないことがあります。																																			

要素	測定内容・条件	
発停出力	ネットワーク変数nviStartStp_Rqのstateの値を判断し、発停出力を行います。 発停出力のON時間は、ネットワーク変数nciOneshot_Timeで設定します。  ※オブジェクトがD i s a b l eの場合、デジタル出力は行いません。 ※ネットワーク変数nviD0を受信しても、デジタル出力は行いません。	
	条 件	発停出力
	nviStartStp_Rq state = TRUE	発 c h ワンショット
	nviStartStp_Rq state = FALSE	停 c h ワンショット
強制停止	ネットワーク変数nviOverrideのstateの値を判断し、強制停止を行います。 強制停止ONを受信すると、停 c h の出力を行います。 その後、強制停止OFFを受信するまで発停出力の指示を受け付けません。 	
	条 件	強制停止
	nviOverride state = TRUE	強制停止 ON
	nviOverride state = FALSE	強制停止OFF
	強制停止ON中にnviStartStp_Rq state = TRUE	強制停止により発停出力なし
	強制停止ON中にnviStartStp_Rq state = FALSE	強制停止により発停出力なし

要素	測定内容・条件	
強制停止 フィードバック	強制停止のON／OFF状態を測定します。 強制停止状態に変化があった場合、フィードバックのネットワーク変数nvoOverride_FBを送信します。  ※短い間隔で強制停止状態が変化した場合、フィードバックのネットワーク変数に反映されないことがあります。	
	条 件	強制停止フィードバック
	強制停止 ON	value = 100 state = TRUE
	強制停止OFF	value = 0 state = FALSE
発停出力・強制停止 継続	継続モード時、電源OFFしてもネットワーク変数nviStartStp_RqとnviOverrideの値を保持します。 電源再投入時は、保持した値を継続して発停出力を行います。 ①発停出力継続  ②強制停止継続  ※オブジェクトがD i s a b l eの場合、nviStartStp_RqとnviOverrideの値は保持しません。 また、電源再投入時のデジタル出力も行いません。 ※ネットワーク変数nviD0は保持しません。	
	条 件	発停出力・強制停止継続
	nviStartStp_Rq state = TRUEで電源OFF	nviStartStp_Rq : value = 100 state = TRUE
	nviStartStp_Rq state = FALSEで電源OFF	nviStartStp_Rq : value = 0 state = FALSE
	nviOverride state = TRUEで電源OFF	nviOverride : value = 100 state = TRUE
	nviOverride state = FALSEで電源OFF	nviOverride : value = 0 state = FALSE

要素	測定内容・条件	
デジタル出力	ネットワーク変数nviD0のstateの値を判断し、デジタル出力を行います。  ※オブジェクトがD i s a b l eの場合、デジタル出力は行いません。 ※ネットワーク変数nviStartStp_Rq、nviOverrideを受信しても、デジタル出力は行いません。	
	条 件	デジタル出力
	state = TRUE	ON
	state = FALSE	OFF
デジタル出力 フィードバック	デジタル出力のON／OFF状態を測定します。 出力状態に変化があった場合、フィードバックのネットワーク変数nvoD0_FBを送信します。  ※短い間隔でデジタル出力が変化した場合、フィードバックのネットワーク変数に反映されないことがあります。	
	条 件	デジタル出力フィードバック
	出力 ON	value = 100 state = TRUE
	出力OFF	value = 0 state = FALSE
デジタル出力 継続	継続モード時、電源OFFしてもネットワーク変数nviD0の値を保持します。 電源再投入時は、保持した値を継続してデジタル出力を行います。  ※オブジェクトがD i s a b l eの場合、nviD0の値は保持しません。 また、電源再投入時のデジタル出力も行いません。 ※ネットワーク変数nviStartStp_Rq、nviOverrideは保持しません。	
	条 件	デジタル出力継続
	state = TRUEで電源OFF	value = 100 state = TRUE
	state = FALSEで電源OFF	value = 0 state = FALSE

要素	測定内容・条件	
デジタル出力	ネットワーク変数nviDOのstateの値を判断し、デジタル出力を行います。  ※オブジェクトがD i s a b l eの場合、デジタル出力は行いません。 ※ネットワーク変数nviStartStp_Rq、nviOverrideを受信しても、デジタル出力は行いません。	
	条 件	デジタル出力
	state = TRUE	O F F
	state = FALSE	O N
デジタル出力 フィードバック	デジタル出力のON／OFF状態を測定します。 出力状態に変化があった場合、フィードバックのネットワーク変数nvoDO_FBを送信します。  ※短い間隔でデジタル出力が変化した場合、フィードバックのネットワーク変数に反映されないことがあります。	
	条 件	デジタル出力フィードバック
	出力O F F	value = 0 state = FALSE
	出力 O N	value = 100 state = TRUE
デジタル出力 継続	継続モード時、電源OFFしてもネットワーク変数nviDOの値を保持します。 電源再投入時は、保持した値を継続してデジタル出力を行います。  ※オブジェクトがD i s a b l eの場合、nviDOの値は保持しません。 また、電源再投入時のデジタル出力も行いません。 ※ネットワーク変数nviStartStp_Rq、nviOverrideは保持しません。	
	条 件	デジタル出力継続
	state = TRUEで電源O F F	value = 100 state = TRUE
	state = FALSEで電源O F F	value = 0 state = FALSE

要素	測定内容・条件	
デジタル出力	ネットワーク変数nviD0のstateの値を判断し、ワンショット出力を行います。 ワンショット出力のON時間は、ネットワーク変数nciOneshot_Timeで設定します。  ※オブジェクトがD i s a b l eの場合、デジタル出力は行いません。 ※ネットワーク変数nviStartStp_Rq、nviOverrideを受信しても、デジタル出力は行いません。	
	条 件	デジタル出力
	state = TRUE	ワンショット
	state = FALSE	無効
デジタル出力 フィードバック	デジタル出力のON／OFF状態を測定します。 出力状態に変化があった場合、フィードバックのネットワーク変数nvoD0_FBを送信します。  ※短い間隔でデジタル出力が変化した場合、フィードバックのネットワーク変数に反映されないことがあります。	
	条 件	デジタル出力フィードバック
	出力 ON	value = 100 state = TRUE
	出力OFF	value = 0 state = FALSE
デジタル出力 継続	継続モード時、電源OFFしてもネットワーク変数nviD0の値を保持します。 電源再投入時は、保持した値を継続してデジタル出力を行います。  ※オブジェクトがD i s a b l eの場合、nviD0の値は保持しません。 また、電源再投入時のデジタル出力も行いません。 ※ネットワーク変数nviStartStp_Rq、nviOverrideは保持しません。	
	条 件	デジタル出力継続
	state = TRUEで電源OFF	value = 100 state = TRUE
	state = FALSEで電源OFF	value = 0 state = FALSE

6-9-2. 設定方法

デジタル出力ユニットの出力モード、ワンショット出力時間の設定をする場合は以下のように行います。
各設定の 表記は設定デフォルト値です。

デジタル出力ユニットの出力モード設定方法

出力モードは、デジタル出力 2 c h 毎に設定することができます。
ネットワーク変数の「nciOutput_Mode△□」に、以下の出力モード番号を設定してください。

No	出力モード
0	発停モード
1	スルーモード
2	インバートモード
3	ワンショットモード
10	発停継続モード
11	スルー継続モード
12	インバート継続モード
13	ワンショット継続モード

※上記以外のNoを設定した場合、デジタル出力は常にOFFになります。

※継続モードに変更した際、ネットワーク変数の値を継続してデジタル出力を行います。

※出力モードを変更しても、ノードオブジェクトのnvoStatusのin_overrideは継続します。

in_overrideをOFFにするには、発停モードまたは発停継続モードに変更して強制停止をOFFにしてください。
ジョイントモジュールの電源を再投入することでもOFFになります。

デジタル出力ユニットのワンショット出力時間設定方法

ネットワーク変数の「nciOneshot_Time□」に、設定したいワンショット出力時間の値を

1 ～ 10秒の範囲で1秒間隔で設定してください。

デフォルトは1 (秒)となっています。

※設定されたワンショット出力時間は、そのデジタル出力ユニットの全出力 c h に適用されます。

※1秒未満の指定の場合、ワンショット出力時間は1秒に設定されます。

また、10秒より長い指定の場合、ワンショット出力時間は10秒に設定されます。

※100msec単位で指定された設定値は無効です。

6-9-3. ネットワーク変数リスト

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能	使用する 出力モード
1	nvi	nviD0_1□	SNVT_switch	@○#01; DigitalOutput01	デジタル出力 1 回路目	スルー インバート ワンショット
2	nvi	nviD0_2□	SNVT_switch	@○#02; DigitalOutput02	デジタル出力 2 回路目	
3	nvi	nviD0_3□	SNVT_switch	@○#03; DigitalOutput03	デジタル出力 3 回路目	
4	nvi	nviD0_4□	SNVT_switch	@○#04; DigitalOutput04	デジタル出力 4 回路目	
5	nvi	nviD0_5□	SNVT_switch	@○#05; DigitalOutput05	デジタル出力 5 回路目	
6	nvi	nviD0_6□	SNVT_switch	@○#06; DigitalOutput06	デジタル出力 6 回路目	
7	nvi	nviD0_7□	SNVT_switch	@○#07; DigitalOutput07	デジタル出力 7 回路目	
8	nvi	nviD0_8□	SNVT_switch	@○#08; DigitalOutput08	デジタル出力 8 回路目	
9	nvi	nviD0_9□	SNVT_switch	@○#09; DigitalOutput09	デジタル出力 9 回路目	
1 0	nvi	nviD0_10□	SNVT_switch	@○#10; DigitalOutput10	デジタル出力 1 0 回路目	
1 1	nvi	nviD0_11□	SNVT_switch	@○#11; DigitalOutput11	デジタル出力 1 1 回路目	
1 2	nvi	nviD0_12□	SNVT_switch	@○#12; DigitalOutput12	デジタル出力 1 2 回路目	
1 3	nvi	nviD0_13□	SNVT_switch	@○#13; DigitalOutput13	デジタル出力 1 3 回路目	
1 4	nvi	nviD0_14□	SNVT_switch	@○#14; DigitalOutput14	デジタル出力 1 4 回路目	
1 5	nvi	nviD0_15□	SNVT_switch	@○#15; DigitalOutput15	デジタル出力 1 5 回路目	
1 6	nvi	nviD0_16□	SNVT_switch	@○#16; DigitalOutput16	デジタル出力 1 6 回路目	

※ □には、ユニットの番号”A”～”H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号”1”～”8”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能	使用する 出力モード
1 7	nvo	nvoD0_FB1□	SNVT_switch	@○#17; DigitalOutput01FB	デジタル出力 1 回路目出力状態	スレー インバート ワンショット
1 8	nvo	nvoD0_FB2□	SNVT_switch	@○#18; DigitalOutput02FB	デジタル出力 2 回路目出力状態	
1 9	nvo	nvoD0_FB3□	SNVT_switch	@○#19; DigitalOutput03FB	デジタル出力 3 回路目出力状態	
2 0	nvo	nvoD0_FB4□	SNVT_switch	@○#20; DigitalOutput04FB	デジタル出力 4 回路目出力状態	
2 1	nvo	nvoD0_FB5□	SNVT_switch	@○#21; DigitalOutput05FB	デジタル出力 5 回路目出力状態	
2 2	nvo	nvoD0_FB6□	SNVT_switch	@○#22; DigitalOutput06FB	デジタル出力 6 回路目出力状態	
2 3	nvo	nvoD0_FB7□	SNVT_switch	@○#23; DigitalOutput07FB	デジタル出力 7 回路目出力状態	
2 4	nvo	nvoD0_FB8□	SNVT_switch	@○#24; DigitalOutput08FB	デジタル出力 8 回路目出力状態	
2 5	nvo	nvoD0_FB9□	SNVT_switch	@○#25; DigitalOutput09FB	デジタル出力 9 回路目出力状態	
2 6	nvo	nvoD0_FB10□	SNVT_switch	@○#26; DigitalOutput10FB	デジタル出力 1 0 回路目出力状態	
2 7	nvo	nvoD0_FB11□	SNVT_switch	@○#27; DigitalOutput11FB	デジタル出力 1 1 回路目出力状態	
2 8	nvo	nvoD0_FB12□	SNVT_switch	@○#28; DigitalOutput12FB	デジタル出力 1 2 回路目出力状態	
2 9	nvo	nvoD0_FB13□	SNVT_switch	@○#29; DigitalOutput13FB	デジタル出力 1 3 回路目出力状態	
3 0	nvo	nvoD0_FB14□	SNVT_switch	@○#30; DigitalOutput14FB	デジタル出力 1 4 回路目出力状態	
3 1	nvo	nvoD0_FB15□	SNVT_switch	@○#31; DigitalOutput15FB	デジタル出力 1 5 回路目出力状態	
3 2	nvo	nvoD0_FB16□	SNVT_switch	@○#32; DigitalOutput16FB	デジタル出力 1 6 回路目出力状態	

※ □には、ユニットの番号”A”～”H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号”1”～”8”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能	使用する 出力モード
3 3	nvi	nviOverride_1□	SNVT_switch	@○#33; Override01/02	デジタル出力 1 / 2 回路目 強制停止指示	発停
3 4	nvi	nviOverride_2□	SNVT_switch	@○#34; Override03/04	デジタル出力 3 / 4 回路目 強制停止指示	
3 5	nvi	nviOverride_3□	SNVT_switch	@○#35; Override05/06	デジタル出力 5 / 6 回路目 強制停止指示	
3 6	nvi	nviOverride_4□	SNVT_switch	@○#36; Override07/08	デジタル出力 7 / 8 回路目 強制停止指示	
3 7	nvi	nviOverride_5□	SNVT_switch	@○#37; Override09/10	デジタル出力 9 / 1 0 回路目 強制停止指示	
3 8	nvi	nviOverride_6□	SNVT_switch	@○#38; Override11/12	デジタル出力 1 1 / 1 2 回路目 強制停止指示	
3 9	nvi	nviOverride_7□	SNVT_switch	@○#39; Override13/14	デジタル出力 1 3 / 1 4 回路目 強制停止指示	
4 0	nvi	nviOverride_8□	SNVT_switch	@○#40; Override15/16	デジタル出力 1 5 / 1 6 回路目 強制停止指示	
4 1	nvo	nvoOverride_FB1□	SNVT_switch	@○#41; Override01/02FB	nviOverride_1□受信時、 現在の強制停止状態を送信	
4 2	nvo	nvoOverride_FB2□	SNVT_switch	@○#42; Override03/04FB	nviOverride_2□受信時、 現在の強制停止状態を送信	
4 3	nvo	nvoOverride_FB3□	SNVT_switch	@○#43; Override05/06FB	nviOverride_3□受信時、 現在の強制停止状態を送信	
4 4	nvo	nvoOverride_FB4□	SNVT_switch	@○#44; Override07/08FB	nviOverride_4□受信時、 現在の強制停止状態を送信	
4 5	nvo	nvoOverride_FB5□	SNVT_switch	@○#45; Override09/10FB	nviOverride_5□受信時、 現在の強制停止状態を送信	
4 6	nvo	nvoOverride_FB6□	SNVT_switch	@○#46; Override11/12FB	nviOverride_6□受信時、 現在の強制停止状態を送信	
4 7	nvo	nvoOverride_FB7□	SNVT_switch	@○#47; Override13/14FB	nviOverride_7□受信時、 現在の強制停止状態を送信	
4 8	nvo	nvoOverride_FB8□	SNVT_switch	@○#48; Override15/16FB	nviOverride_8□受信時、 現在の強制停止状態を送信	

※ □には、ユニットの番号“A”～“H”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号“1”～“8”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能	使用する 出力モード
4 9	nvi	nviStartStp_Rq1□	SNVT_switch	@○#49; DigitalOutput01/02	デジタル出力 1 / 2 回路目 (ON / OFF)	発停
5 0	nvi	nviStartStp_Rq2□	SNVT_switch	@○#50; DigitalOutput03/04	デジタル出力 3 / 4 回路目 (ON / OFF)	
5 1	nvi	nviStartStp_Rq3□	SNVT_switch	@○#51; DigitalOutput05/06	デジタル出力 5 / 6 回路目 (ON / OFF)	
5 2	nvi	nviStartStp_Rq4□	SNVT_switch	@○#52; DigitalOutput07/08	デジタル出力 7 / 8 回路目 (ON / OFF)	
5 3	nvi	nviStartStp_Rq5□	SNVT_switch	@○#53; DigitalOutput09/10	デジタル出力 9 / 1 0 回路目 (ON / OFF)	
5 4	nvi	nviStartStp_Rq6□	SNVT_switch	@○#54; DigitalOutput11/12	デジタル出力 1 1 / 1 2 回路目 (ON / OFF)	
5 5	nvi	nviStartStp_Rq7□	SNVT_switch	@○#55; DigitalOutput13/14	デジタル出力 1 3 / 1 4 回路目 (ON / OFF)	
5 6	nvi	nviStartStp_Rq8□	SNVT_switch	@○#56; DigitalOutput15/16	デジタル出力 1 5 / 1 6 回路目 (ON / OFF)	
5 7	nvo	nvoD0_State□	SNVT_state	@○#57; DigitalOutput	デジタル出力 1 6 回路 bit0 : 1 6 回路 : : bit15 : 1 回路	発停 スルー インバート ワンショット

※ □には、ユニットの番号”A”～”H”の文字が入ります。
○には、オブジェクトの番号”1”～”8”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能	使用する 出力モード
5 8	nci	nciOutput_Mode1□	int	&1, ○, 3\x80, 61; OutputMode01	デジタル出力 1 / 2 回路目出力モード 0 : 発停 10 : 発停継続 1 : スルー 11 : スルー継続 2 : インバート 12 : インバート継続 3 : ワンショット 13 : ワンショット継続 デフォルト : スルーモード	発停 スルー インバート ワンショット
5 9	nci	nciOutput_Mode2□	int	&1, ○, 3\x80, 62; OutputMode02	デジタル出力 3 / 4 回路目出力モード 0 : 発停 10 : 発停継続 1 : スルー 11 : スルー継続 2 : インバート 12 : インバート継続 3 : ワンショット 13 : ワンショット継続 デフォルト : スルーモード	
6 0	nci	nciOutput_Mode3□	int	&1, ○, 3\x80, 63; OutputMode03	デジタル出力 5 / 6 回路目出力モード 0 : 発停 10 : 発停継続 1 : スルー 11 : スルー継続 2 : インバート 12 : インバート継続 3 : ワンショット 13 : ワンショット継続 デフォルト : スルーモード	
6 1	nci	nciOutput_Mode4□	int	&1, ○, 3\x80, 64; OutputMode04	デジタル出力 7 / 8 回路目出力モード 0 : 発停 10 : 発停継続 1 : スルー 11 : スルー継続 2 : インバート 12 : インバート継続 3 : ワンショット 13 : ワンショット継続 デフォルト : スルーモード	

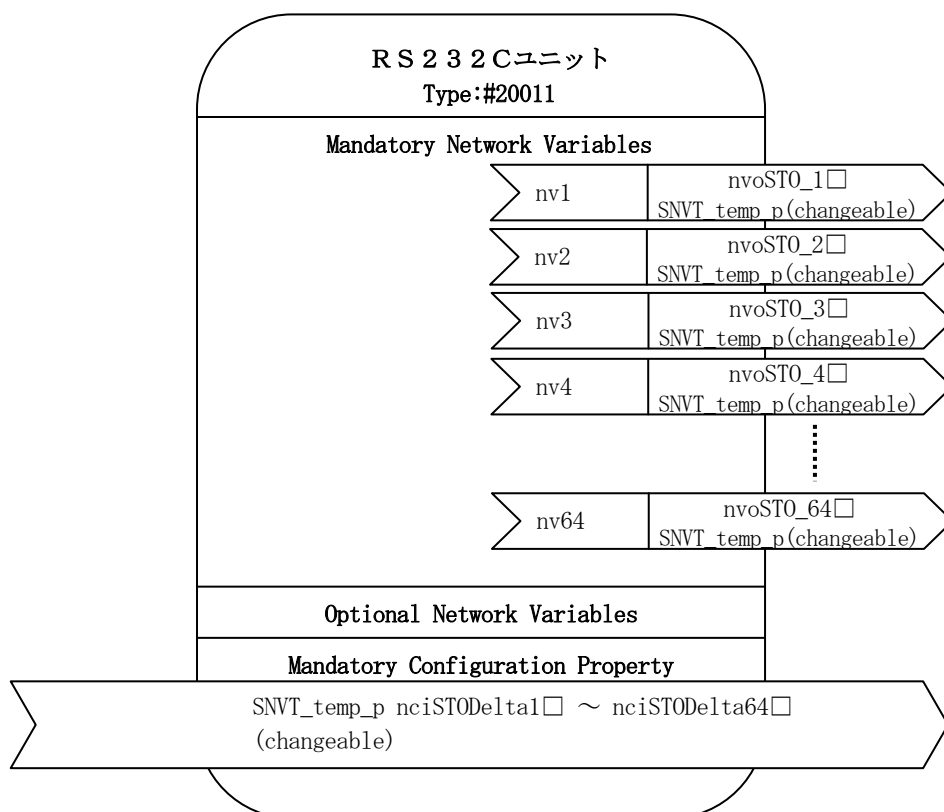
※ □には、ユニットの番号”A”～”H”の文字が入ります。
○には、オブジェクトの番号”1”～”8”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能	使用する 出力モード
6 2	nci	nciOutput_Mode5□	int	&1, ○, 3\x80, 65; OutputMode05	デジタル出力 9 / 10 回路目出力モード 0 : 発停 10 : 発停継続 1 : スルー 11 : スルー継続 2 : インバート 12 : インバート継続 3 : ワンショット 13 : ワンショット継続 デフォルト : スルーモード	発停 スルー インバート ワンショット
6 3	nci	nciOutput_Mode6□	int	&1, ○, 3\x80, 66; OutputMode06	デジタル出力 11 / 12 回路目出力モード 0 : 発停 10 : 発停継続 1 : スルー 11 : スルー継続 2 : インバート 12 : インバート継続 3 : ワンショット 13 : ワンショット継続 デフォルト : スルーモード	
6 4	nci	nciOutput_Mode7□	int	&1, ○, 3\x80, 67; OutputMode07	デジタル出力 13 / 14 回路目出力モード 0 : 発停 10 : 発停継続 1 : スルー 11 : スルー継続 2 : インバート 12 : インバート継続 3 : ワンショット 13 : ワンショット継続 デフォルト : スルーモード	
6 5	nci	nciOutput_Mode8□	int	&1, ○, 3\x80, 68; OutputMode08	デジタル出力 15 / 16 回路目出力モード 0 : 発停 10 : 発停継続 1 : スルー 11 : スルー継続 2 : インバート 12 : インバート継続 3 : ワンショット 13 : ワンショット継続 デフォルト : スルーモード	
6 6	nci	nciOneshot_Time□	SNVT_ elapsed_ tm	&1, ○, 3\x80, 69; OneshotTime	ワンショット出力時間 1 ~ 10 秒 デフォルト : 1 秒	発停 ワンショット

※ □には、ユニットの番号”A”～”H”の文字が入ります。
○には、オブジェクトの番号”1”～”8”の文字が入ります。

6-10. RS232Cユニット(WJF-STO)

プログラムID番号 : 11
 ノードセルフドキュメント : "20011□_RS232C"



(□には、ユニットの番号“A”～“D”の文字が入ります)

※機能ユニットの構成にRS232Cユニットを含む場合、接続可能なユニット数は4以下となります。

6-10-1. 測定内容と条件

nvoSTO_1□, nvoSTO_2□, nvoSTO_3□, ...が、それぞれ、おんどとり子機の1台目のチャンネル1, チャンネル2, 2台目のチャンネル1, ...の順に対応します。ネットワーク変数はそれぞれ子機の型式に応じたタイプ(SNVT_temp_p, SNVT_lev_percent, SNVT_volt_f, SNVT_count)で使います。おんどとり子機の測定データ更新間隔は1台あたり35秒で、測定する子機の台数に比例します。最大の32台で測定する場合は約19分かかります。

要素		測定内容・条件	
温度 (℃)		-6.0℃から15.5℃の範囲で測定します。子機の測定データが得られないときはエラーの値として”327.67℃”となります。	
型式	タイプ	条件	温度データ
RTR-71	SNVT_temp_p	子機測定データなし	327.67℃
温度 (℃) 湿度 (%)		温度は0℃から50℃の範囲で測定します。湿度は10%から95%の範囲で測定します。子機の測定データが得られないときはエラーの値としてそれぞれ”327.67℃”、“163.835%”となります。	
型式	タイプ	条件	温度・湿度データ
RTR-72	SNVT_temp_p (チャンネル1)	子機測定データなし	327.67℃
	SNVT_lev_percent (チャンネル2)	子機測定データなし	163.835%
電圧 (V)		-1.5Vから1.5Vの範囲で測定します。子機の測定データが得られないときはエラーの値となります。	
型式	タイプ	条件	電圧データ
RVR-71	SNVT_volt_f	子機測定データなし	NaN (”1.#QNAN”と表示)
カウント		0～65535の範囲の積算カウントを測定します。オーバーフローした場合は再度0から積算します。子機の測定データが得られないときは最後に得た値を保持します。(初期値0)	
型式	タイプ		
RPR-72	SNVT_count		

6-10-2. 設定方法

RS 2 3 2 Cユニットの温度、湿度、電圧、カウントのヒステリシスの設定をする場合は以下のように行います。

RS 2 3 2 Cユニットの温度のヒステリシス設定方法

ネットワーク変数の「nciSTODelta△□」に、ヒステリシスの値を℃値で設定してください。
デフォルトは20.00(℃)となっています。

RS 2 3 2 Cユニットの湿度のヒステリシス設定方法

ネットワーク変数の「nciSTODelta△□」に、ヒステリシスの値を%値で設定してください。
デフォルトは10.000(%)となっています。

RS 2 3 2 Cユニットの電圧のヒステリシス設定方法

ネットワーク変数の「nciSTODelta△□」に、ヒステリシスの値をV値で設定してください。
デフォルトは3.0(V)となっています。

RS 2 3 2 Cユニットのカウントのヒステリシス設定方法

ネットワーク変数の「nciSTODelta△□」に、ヒステリシスの値を設定してください。
デフォルトは1(回)となっています。

6-10-3. ネットワーク変数リスト

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
1	nvo	nvoSTO_1□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#01?; STO_01Value	子機1台目のCH1の測定値 (現在値)
2	nvo	nvoSTO_2□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#02?; STO_02Value	子機1台目のCH2の測定値 (現在値)
3	nvo	nvoSTO_3□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#03?; STO_03Value	子機2台目のCH1の測定値 (現在値)
4	nvo	nvoSTO_4□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#04?; STO_04Value	子機2台目のCH2の測定値 (現在値)
5	nvo	nvoSTO_5□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#05?; STO_05Value	子機3台目のCH1の測定値 (現在値)
6	nvo	nvoSTO_6□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#06?; STO_06Value	子機3台目のCH2の測定値 (現在値)
7	nvo	nvoSTO_7□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#07?; STO_07Value	子機4台目のCH1の測定値 (現在値)
8	nvo	nvoSTO_8□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#08?; STO_08Value	子機4台目のCH2の測定値 (現在値)
9	nvo	nvoSTO_9□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#09?; STO_09Value	子機5台目のCH1の測定値 (現在値)
10	nvo	nvoSTO_10□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#10?; STO_10Value	子機5台目のCH2の測定値 (現在値)
11	nvo	nvoSTO_11□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#11?; STO_11Value	子機6台目のCH1の測定値 (現在値)
12	nvo	nvoSTO_12□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#12?; STO_12Value	子機6台目のCH2の測定値 (現在値)
13	nvo	nvoSTO_13□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#13?; STO_13Value	子機7台目のCH1の測定値 (現在値)
14	nvo	nvoSTO_14□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#14?; STO_14Value	子機7台目のCH2の測定値 (現在値)
15	nvo	nvoSTO_15□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#15?; STO_15Value	子機8台目のCH1の測定値 (現在値)
16	nvo	nvoSTO_16□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#16?; STO_16Value	子機8台目のCH2の測定値 (現在値)
17	nvo	nvoSTO_17□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#17?; STO_17Value	子機9台目のCH1の測定値 (現在値)
18	nvo	nvoSTO_18□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#18?; STO_18Value	子機9台目のCH2の測定値 (現在値)

※ □には、ユニットの番号“A”～“D”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号“1”～“4”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
1 9	nvo	nvoSTO_19□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#19?; STO_19Value	子機 1 0 台目のCH 1 の測定値 (現在値)
2 0	nvo	nvoSTO_20□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#20?; STO_20Value	子機 1 0 台目のCH 2 の測定値 (現在値)
2 1	nvo	nvoSTO_21□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#21?; STO_21Value	子機 1 1 台目のCH 1 の測定値 (現在値)
2 2	nvo	nvoSTO_22□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#22?; STO_22Value	子機 1 1 台目のCH 2 の測定値 (現在値)
2 3	nvo	nvoSTO_23□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#23?; STO_23Value	子機 1 2 台目のCH 1 の測定値 (現在値)
2 4	nvo	nvoSTO_24□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#24?; STO_24Value	子機 1 2 台目のCH 2 の測定値 (現在値)
2 5	nvo	nvoSTO_25□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#25?; STO_25Value	子機 1 3 台目のCH 1 の測定値 (現在値)
2 6	nvo	nvoSTO_26□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#26?; STO_26Value	子機 1 3 台目のCH 2 の測定値 (現在値)
2 7	nvo	nvoSTO_27□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#27?; STO_27Value	子機 1 4 台目のCH 1 の測定値 (現在値)
2 8	nvo	nvoSTO_28□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#28?; STO_28Value	子機 1 4 台目のCH 2 の測定値 (現在値)
2 9	nvo	nvoSTO_29□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#29?; STO_29Value	子機 1 5 台目のCH 1 の測定値 (現在値)
3 0	nvo	nvoSTO_30□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#30?; STO_30Value	子機 1 5 台目のCH 2 の測定値 (現在値)
3 1	nvo	nvoSTO_31□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#31?; STO_31Value	子機 1 6 台目のCH 1 の測定値 (現在値)
3 2	nvo	nvoSTO_32□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#32?; STO_32Value	子機 1 6 台目のCH 2 の測定値 (現在値)
3 3	nvo	nvoSTO_33□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#33?; STO_33Value	子機 1 7 台目のCH 1 の測定値 (現在値)
3 4	nvo	nvoSTO_34□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#34?; STO_34Value	子機 1 7 台目のCH 2 の測定値 (現在値)
3 5	nvo	nvoSTO_35□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#35?; STO_35Value	子機 1 8 台目のCH 1 の測定値 (現在値)
3 6	nvo	nvoSTO_36□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#36?; STO_36Value	子機 1 6 台目のCH 2 の測定値 (現在値)
3 7	nvo	nvoSTO_37□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#37?; STO_37Value	子機 1 7 台目のCH 1 の測定値 (現在値)
3 8	nvo	nvoSTO_38□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#38?; STO_38Value	子機 1 7 台目のCH 2 の測定値 (現在値)
3 9	nvo	nvoSTO_39□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#39?; STO_39Value	子機 1 8 台目のCH 1 の測定値 (現在値)
4 0	nvo	nvoSTO_40□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#40?; STO_40Value	子機 1 6 台目のCH 2 の測定値 (現在値)
4 1	nvo	nvoSTO_41□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#41?; STO_41Value	子機 1 7 台目のCH 1 の測定値 (現在値)
4 2	nvo	nvoSTO_42□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#42?; STO_42Value	子機 1 7 台目のCH 2 の測定値 (現在値)
4 3	nvo	nvoSTO_43□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#43?; STO_43Value	子機 1 8 台目のCH 1 の測定値 (現在値)
4 4	nvo	nvoSTO_44□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#44?; STO_44Value	子機 1 7 台目のCH 2 の測定値 (現在値)
4 5	nvo	nvoSTO_45□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#45?; STO_45Value	子機 1 8 台目のCH 1 の測定値 (現在値)
4 6	nvo	nvoSTO_46□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#46?; STO_46Value	子機 1 8 台目のCH 2 の測定値 (現在値)

※ □には、ユニットの番号“A”～“D”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号“1”～“4”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
4 7	nvo	nvoSTO_47□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#47?; STO_47Value	子機 2 4 台目の CH 1 の測定値 (現在値)
4 8	nvo	nvoSTO_48□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#48?; STO_48Value	子機 2 4 台目の CH 2 の測定値 (現在値)
4 9	nvo	nvoSTO_49□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#49?; STO_49Value	子機 2 5 台目の CH 1 の測定値 (現在値)
5 0	nvo	nvoSTO_50□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#50?; STO_50Value	子機 2 5 台目の CH 2 の測定値 (現在値)
5 1	nvo	nvoSTO_51□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#51?; STO_51Value	子機 2 6 台目の CH 1 の測定値 (現在値)
5 2	nvo	nvoSTO_52□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#52?; STO_52Value	子機 2 6 台目の CH 2 の測定値 (現在値)
5 3	nvo	nvoSTO_53□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#53?; STO_53Value	子機 2 7 台目の CH 1 の測定値 (現在値)
5 4	nvo	nvoSTO_54□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#54?; STO_54Value	子機 2 7 台目の CH 2 の測定値 (現在値)
5 5	nvo	nvoSTO_55□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#55?; STO_55Value	子機 2 8 台目の CH 1 の測定値 (現在値)
5 6	nvo	nvoSTO_56□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#56?; STO_56Value	子機 2 8 台目の CH 2 の測定値 (現在値)
5 7	nvo	nvoSTO_57□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#57?; STO_57Value	子機 2 9 台目の CH 1 の測定値 (現在値)
5 8	nvo	nvoSTO_58□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#58?; STO_58Value	子機 2 9 台目の CH 2 の測定値 (現在値)
5 9	nvo	nvoSTO_59□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#59?; STO_59Value	子機 3 0 台目の CH 1 の測定値 (現在値)
6 0	nvo	nvoSTO_60□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#60?; STO_60Value	子機 3 0 台目の CH 2 の測定値 (現在値)
6 1	nvo	nvoSTO_61□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#61?; STO_61Value	子機 3 1 台目の CH 1 の測定値 (現在値)
6 2	nvo	nvoSTO_62□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#62?; STO_62Value	子機 3 1 台目の CH 2 の測定値 (現在値)
6 3	nvo	nvoSTO_63□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#63?; STO_63Value	子機 3 2 台目の CH 1 の測定値 (現在値)
6 4	nvo	nvoSTO_64□	SNVT_temp_p (changeable)	@○#64?; STO_64Value	子機 3 2 台目の CH 2 の測定値 (現在値)
6 5	nci	nciSTODelta1□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 01, 0, \x80, 27; STO_01Hysteresis	子機 1 台目の CH 1 の ヒステリシス
6 6	nci	nciSTODelta2□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 02, 0, \x80, 27; STO_02Hysteresis	子機 1 台目の CH 2 の ヒステリシス
6 7	nci	nciSTODelta3□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 03, 0, \x80, 27; STO_03Hysteresis	子機 2 台目の CH 1 の ヒステリシス
6 8	nci	nciSTODelta4□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 04, 0, \x80, 27; STO_04Hysteresis	子機 2 台目の CH 2 の ヒステリシス
6 9	nci	nciSTODelta5□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 05, 0, \x80, 27; STO_05Hysteresis	子機 3 台目の CH 1 の ヒステリシス
7 0	nci	nciSTODelta6□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 06, 0, \x80, 27; STO_06Hysteresis	子機 3 台目の CH 2 の ヒステリシス
7 1	nci	nciSTODelta7□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 07, 0, \x80, 27; STO_07Hysteresis	子機 4 台目の CH 1 の ヒステリシス
7 2	nci	nciSTODelta8□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 08, 0, \x80, 27; STO_08Hysteresis	子機 4 台目の CH 2 の ヒステリシス
7 3	nci	nciSTODelta9□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 09, 0, \x80, 27; STO_09Hysteresis	子機 5 台目の CH 1 の ヒステリシス
7 4	nci	nciSTODelta10□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 10, 0, \x80, 27; STO_10Hysteresis	子機 5 台目の CH 2 の ヒステリシス

※ □には、ユニットの番号”A”～”D”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号”1”～”4”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
7 5	nci	nciSTODelta1□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 11, 0, \x80, 27; STO_11Hysteresis	子機6台目のCH1の ヒステリシス
7 6	nci	nciSTODelta12□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 12, 0, \x80, 27; STO_12Hysteresis	子機6台目のCH2の ヒステリシス
7 7	nci	nciSTODelta13□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 13, 0, \x80, 27; STO_13Hysteresis	子機7台目のCH1の ヒステリシス
7 8	nci	nciSTODelta14□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 14, 0, \x80, 27; STO_14Hysteresis	子機7台目のCH2の ヒステリシス
7 9	nci	nciSTODelta15□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 15, 0, \x80, 27; STO_15Hysteresis	子機8台目のCH1の ヒステリシス
8 0	nci	nciSTODelta16□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 16, 0, \x80, 27; STO_16Hysteresis	子機8台目のCH2の ヒステリシス
8 1	nci	nciSTODelta17□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 17, 0, \x80, 27; STO_17Hysteresis	子機9台目のCH1の ヒステリシス
8 2	nci	nciSTODelta18□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 18, 0, \x80, 27; STO_18Hysteresis	子機9台目のCH2の ヒステリシス
8 3	nci	nciSTODelta19□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 19, 0, \x80, 27; STO_19Hysteresis	子機10台目のCH1の ヒステリシス
8 4	nci	nciSTODelta20□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 20, 0, \x80, 27; STO_20Hysteresis	子機10台目のCH2の ヒステリシス
8 5	nci	nciSTODelta21□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 21, 0, \x80, 27; STO_21Hysteresis	子機11台目のCH1の ヒステリシス
8 6	nci	nciSTODelta22□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 22, 0, \x80, 27; STO_22Hysteresis	子機11台目のCH2の ヒステリシス
8 7	nci	nciSTODelta23□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 23, 0, \x80, 27; STO_23Hysteresis	子機12台目のCH1の ヒステリシス
8 8	nci	nciSTODelta24□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 24, 0, \x80, 27; STO_24Hysteresis	子機12台目のCH2の ヒステリシス
8 9	nci	nciSTODelta25□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 25, 0, \x80, 27; STO_25Hysteresis	子機13台目のCH1の ヒステリシス
9 0	nci	nciSTODelta26□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 26, 0, \x80, 27; STO_26Hysteresis	子機13台目のCH2の ヒステリシス
9 1	nci	nciSTODelta27□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 27, 0, \x80, 27; STO_27Hysteresis	子機14台目のCH1の ヒステリシス
9 2	nci	nciSTODelta28□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 28, 0, \x80, 27; STO_28Hysteresis	子機14台目のCH2の ヒステリシス
9 3	nci	nciSTODelta29□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 29, 0, \x80, 27; STO_29Hysteresis	子機15台目のCH1の ヒステリシス
9 4	nci	nciSTODelta30□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 30, 0, \x80, 27; STO_30Hysteresis	子機15台目のCH2の ヒステリシス
9 5	nci	nciSTODelta31□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 31, 0, \x80, 27; STO_31Hysteresis	子機16台目のCH1の ヒステリシス
9 6	nci	nciSTODelta32□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 32, 0, \x80, 27; STO_32Hysteresis	子機16台目のCH2の ヒステリシス
9 7	nci	nciSTODelta33□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 33, 0, \x80, 27; STO_33Hysteresis	子機17台目のCH1の ヒステリシス
9 8	nci	nciSTODelta34□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 34, 0, \x80, 27; STO_34Hysteresis	子機17台目のCH2の ヒステリシス
9 9	nci	nciSTODelta35□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 35, 0, \x80, 27; STO_35Hysteresis	子機18台目のCH1の ヒステリシス
1 0 0	nci	nciSTODelta36□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 36, 0, \x80, 27; STO_36Hysteresis	子機18台目のCH2の ヒステリシス
1 0 1	nci	nciSTODelta37□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 37, 0, \x80, 27; STO_37Hysteresis	子機19台目のCH1の ヒステリシス
1 0 2	nci	nciSTODelta38□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 38, 0, \x80, 27; STO_38Hysteresis	子機19台目のCH2の ヒステリシス

※ □には、ユニットの番号“A”～“D”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号“1”～“4”の文字が入ります。

Index	In/Out Nci	変数名	タイプ	Self Document	内容・機能
1 0 3	nci	nciSTODelta39□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 39, 0, \x80, 27; STO_39Hysteresis	子機 2 0 台目の CH 1 の ヒステリシス
1 0 4	nci	nciSTODelta40□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 40, 0, \x80, 27; STO_40Hysteresis	子機 2 0 台目の CH 2 の ヒステリシス
1 0 5	nci	nciSTODelta41□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 41, 0, \x80, 27; STO_41Hysteresis	子機 2 1 台目の CH 1 の ヒステリシス
1 0 6	nci	nciSTODelta42□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 42, 0, \x80, 27; STO_42Hysteresis	子機 2 1 台目の CH 2 の ヒステリシス
1 0 7	nci	nciSTODelta43□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 43, 0, \x80, 27; STO_43Hysteresis	子機 2 2 台目の CH 1 の ヒステリシス
1 0 8	nci	nciSTODelta44□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 44, 0, \x80, 27; STO_44Hysteresis	子機 2 2 台目の CH 2 の ヒステリシス
1 0 9	nci	nciSTODelta45□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 45, 0, \x80, 27; STO_45Hysteresis	子機 2 3 台目の CH 1 の ヒステリシス
1 1 0	nci	nciSTODelta46□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 46, 0, \x80, 27; STO_46Hysteresis	子機 2 3 台目の CH 2 の ヒステリシス
1 1 1	nci	nciSTODelta47□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 47, 0, \x80, 27; STO_47Hysteresis	子機 2 4 台目の CH 1 の ヒステリシス
1 1 2	nci	nciSTODelta48□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 48, 0, \x80, 27; STO_48Hysteresis	子機 2 4 台目の CH 2 の ヒステリシス
1 1 3	nci	nciSTODelta49□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 49, 0, \x80, 27; STO_49Hysteresis	子機 2 5 台目の CH 1 の ヒステリシス
1 1 4	nci	nciSTODelta50□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 50, 0, \x80, 27; STO_50Hysteresis	子機 2 5 台目の CH 2 の ヒステリシス
1 1 5	nci	nciSTODelta51□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 51, 0, \x80, 27; STO_51Hysteresis	子機 2 6 台目の CH 1 の ヒステリシス
1 1 6	nci	nciSTODelta52□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 52, 0, \x80, 27; STO_52Hysteresis	子機 2 6 台目の CH 2 の ヒステリシス
1 1 7	nci	nciSTODelta53□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 53, 0, \x80, 27; STO_53Hysteresis	子機 2 7 台目の CH 1 の ヒステリシス
1 1 8	nci	nciSTODelta54□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 54, 0, \x80, 27; STO_54Hysteresis	子機 2 7 台目の CH 2 の ヒステリシス
1 1 9	nci	nciSTODelta55□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 55, 0, \x80, 27; STO_55Hysteresis	子機 2 8 台目の CH 1 の ヒステリシス
1 2 0	nci	nciSTODelta56□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 56, 0, \x80, 27; STO_56Hysteresis	子機 2 8 台目の CH 2 の ヒステリシス
1 2 1	nci	nciSTODelta57□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 57, 0, \x80, 27; STO_57Hysteresis	子機 2 9 台目の CH 1 の ヒステリシス
1 2 2	nci	nciSTODelta58□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 58, 0, \x80, 27; STO_58Hysteresis	子機 2 9 台目の CH 2 の ヒステリシス
1 2 3	nci	nciSTODelta59□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 59, 0, \x80, 27; STO_59Hysteresis	子機 3 0 台目の CH 1 の ヒステリシス
1 2 4	nci	nciSTODelta60□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 60, 0, \x80, 27; STO_60Hysteresis	子機 3 0 台目の CH 2 の ヒステリシス
1 2 5	nci	nciSTODelta61□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 61, 0, \x80, 27; STO_61Hysteresis	子機 3 1 台目の CH 1 の ヒステリシス
1 2 6	nci	nciSTODelta62□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 62, 0, \x80, 27; STO_62Hysteresis	子機 3 1 台目の CH 2 の ヒステリシス
1 2 7	nci	nciSTODelta63□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 63, 0, \x80, 27; STO_63Hysteresis	子機 3 2 台目の CH 1 の ヒステリシス
1 2 8	nci	nciSTODelta64□	SNVT_temp_p (changeable)	&2, 64, 0, \x80, 27; STO_64Hysteresis	子機 3 2 台目の CH 2 の ヒステリシス

※ □には、ユニットの番号”A”～”D”の文字が入ります。

○には、オブジェクトの番号”1”～”4”の文字が入ります。

7. 注意事項

7-1. デマンドオブジェクトのネットワーク変数送信

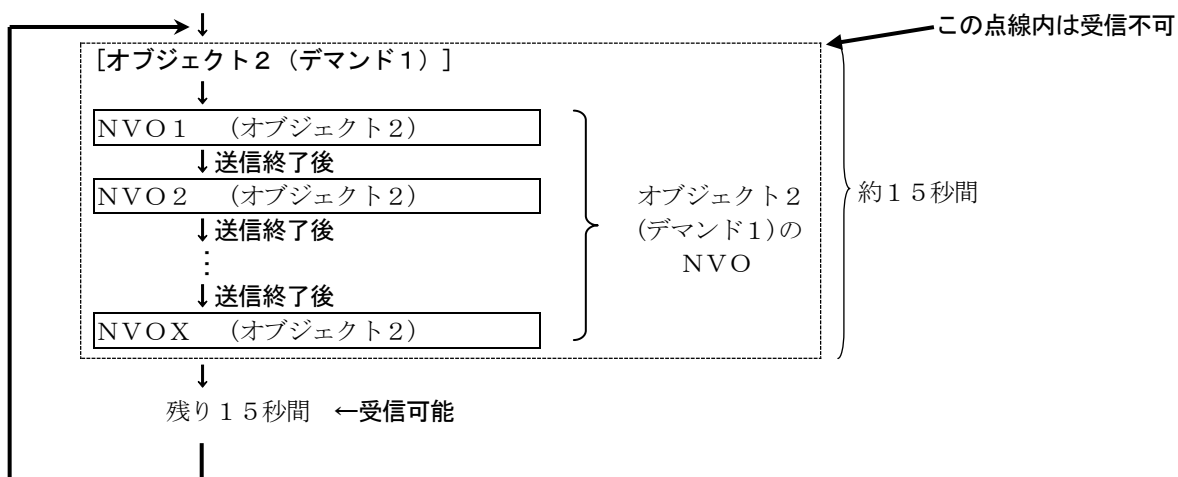
※デマンドオブジェクト1、2のネットワーク変数すべてをバインディングすることは止めてください。

デマンドオブジェクトのバインディングした場合、30秒の間でデマンドオブジェクトのNVO送信を行います、送信処理時間が約30秒程かかることがあります。

NVO送信中は、受信処理ができませんので指示・変更・削除等ができなくなります。

例)

nciMax_send_time : NVモードの300msec
nciMin_send_time : 0sec
Aユニットに電力監視ユニット(WJF-PA2)接続し、
デマンド1のみバインディングした場合



7-2. デマンドオブジェクトのnviRequest, nvoStatusについて

デマンド1、2のオブジェクトの位置の番号はユニットの構成によってそれぞれ1～9、2～10のいずれかの番号になります。A～Hに接続されているユニット数の次の番号がデマンド1、その次の番号がデマンド2に対応します。

例) ユニット構成がA, B, Cの3つの場合、デマンド1のオブジェクトの位置の番号は4、デマンド2のオブジェクトの位置の番号は5です。

ただし、デマンドオブジェクトに対してnviRequest、nvoStatusを使用する際のオブジェクトIDとしては上記ユニットの構成にかかわらず、デマンド1は9、デマンド2は10の固定のIDになります。

デマンド1、2に対してnviRequestを送信するとき、オブジェクトIDはそれぞれ9、10を指定してください。

同様にデマンド1、2に対応するnvoStatusのオブジェクトIDとして、それぞれ9、10で読み取ってください。

※LonMakerのManage画面においてデマンドオブジェクトのファンクショナルブロックはご使用になれません。ブラウザから上記のオブジェクトIDを直接指定・参照してください。

7-3. 起動中（電源投入後にメインユニットのステータスLEDがスクロールする期間）のNVI受信について

ジョイントモジュールの起動中（最大約30秒）にNVIを受信することはできません。
（NVIを受信した場合、そのNVI受信は無効となります）

7-4. NVO送信中のNVI受信について

ジョイントモジュールがNVO送信中（AckdサービスのNVOパケットを送出してからAckを受信するか、送信タイムアウトエラーとなるまでの期間※）に受信したNVIは最大16パケットまでバッファに記録され、NVO送信完了後に処理されます。

※ただし、NVO送信中のNVI受信が、LON通信上のタイミングでNVIパケットがNVOパケットよりも先になる場合を含むことがあります。（NVIとNVOが約10ms以内にくるとき）

NVO送信中のNVI受信は、最大16パケットまでバッファに記録されますが、それ以上受信した場合は無効となります。NVO送信後ただちにAckを受信する場合（リトライが生じない場合）はNVI受信のバッファ数は充分ですが、リトライや送信タイムアウトエラーが発生する環境においては以下の条件となるように送信タイマー(transmit timer)とリトライ(retry count)をLonMakerにて設定してください。

$$\text{送信タイマー} \times (\text{リトライ} + 1) < \text{バッファ数} 16 \times \text{NVI受信間隔} \times$$

※NVI受信間隔は通常、最小で約30ms程度です。

watanabe

本社

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-16-19

電話 03(3400)6141(代表) FAX 03(3409)3156

(JR原宿駅／東京メトロ明治神宮前駅下車)

ホームページ <http://www.watanabe-electric.co.jp>